

# 我が国の人口動態の現況～県別・世代別の人口見通し

LEAD THE VALUE

2017年5月  
株式会社 三井住友銀行  
コーポレート・アドバイザー本部  
企業調査部

- 本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。
- 本資料は、作成日時点で弊行が一般に信頼できると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を弊行で保証する性格のものではありません。また、本資料の情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。
- ご利用に際しては、お客さまご自身の判断にてお取扱いただきますようお願い致します。本資料の一部または全部を、電子的または機械的な手段を問わず、無断での複製または転送等することを禁じております。



三井住友銀行



# 目次

---

1. 日本全体の人口動態	2
2. 都道府県別の人口動態	13

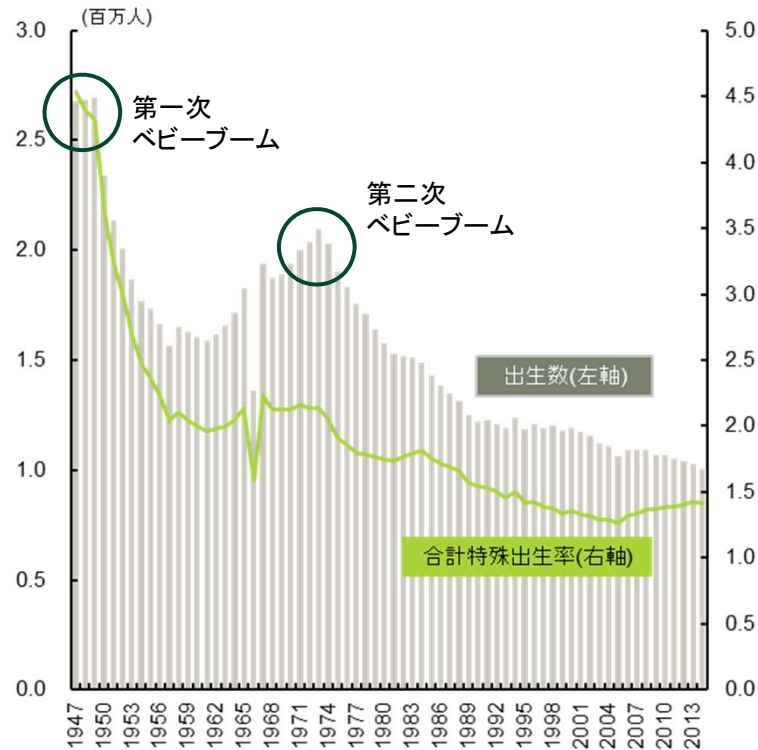
# 1. 日本全体の人口動態

---

# 人口動態の変化 ～ 少子化と高齢化

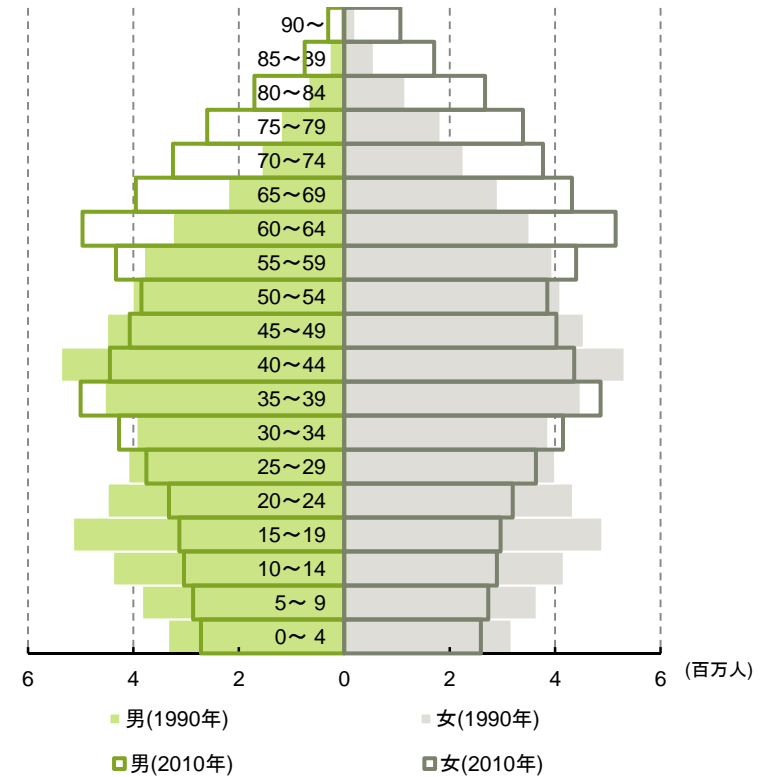
我が国では、出生率の低下、平均寿命の伸びを背景として、少子化と高齢化が同時に進んでいます。

出生数と合計特殊出生率(注)の推移



- 未婚化・晩婚化・晩産化を背景として、合計特殊出生率の低下が続き、少子化が進んでいる。

人口ピラミッド



- 平均寿命の伸びを背景として、65歳以上の老年人口は大幅に増加している。

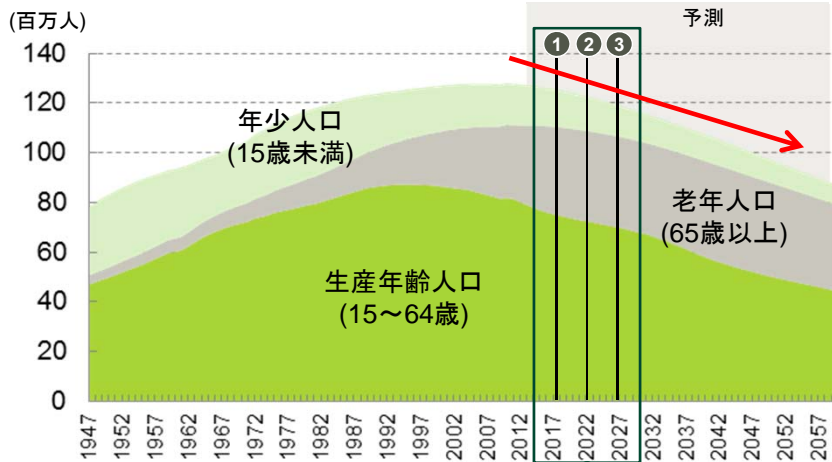
(注)15-49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生の間に産む子どもの数に相当する。

(出所)総務省統計局「人口動態統計」、国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

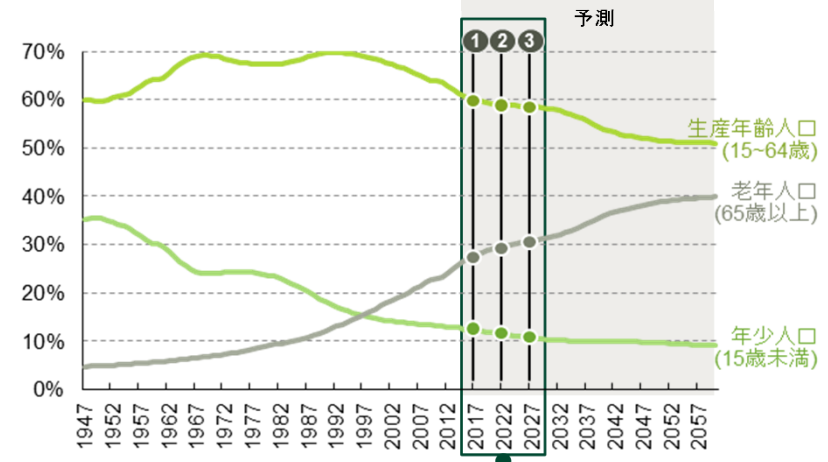
# 自然要因による人口動態 ～ 15歳以上の人口が減少

自然要因(出生と死亡)による人口動態をみると、少子・高齢化を背景として、15歳以上の人口(生産年齢人口+老年人口)、総人口ともに2010年をピークに減少に転じています。老年人口の割合は年々増加し、約10年後には30%に到達する見通しです。

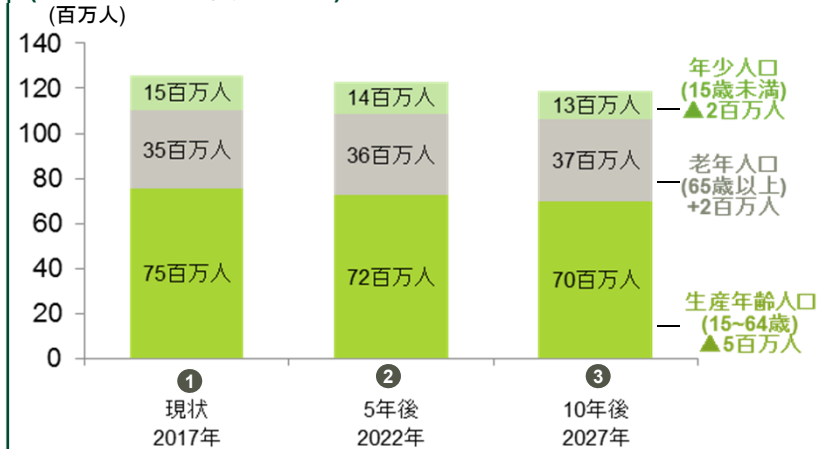
総人口の推移および予測



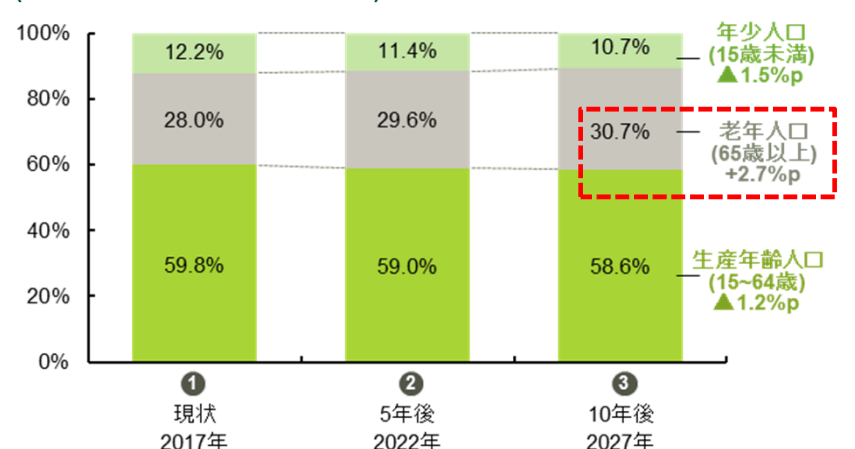
年齢構成比の推移および予測



(今後10年間の推移～人口)



(今後10年間の推移～構成比率)

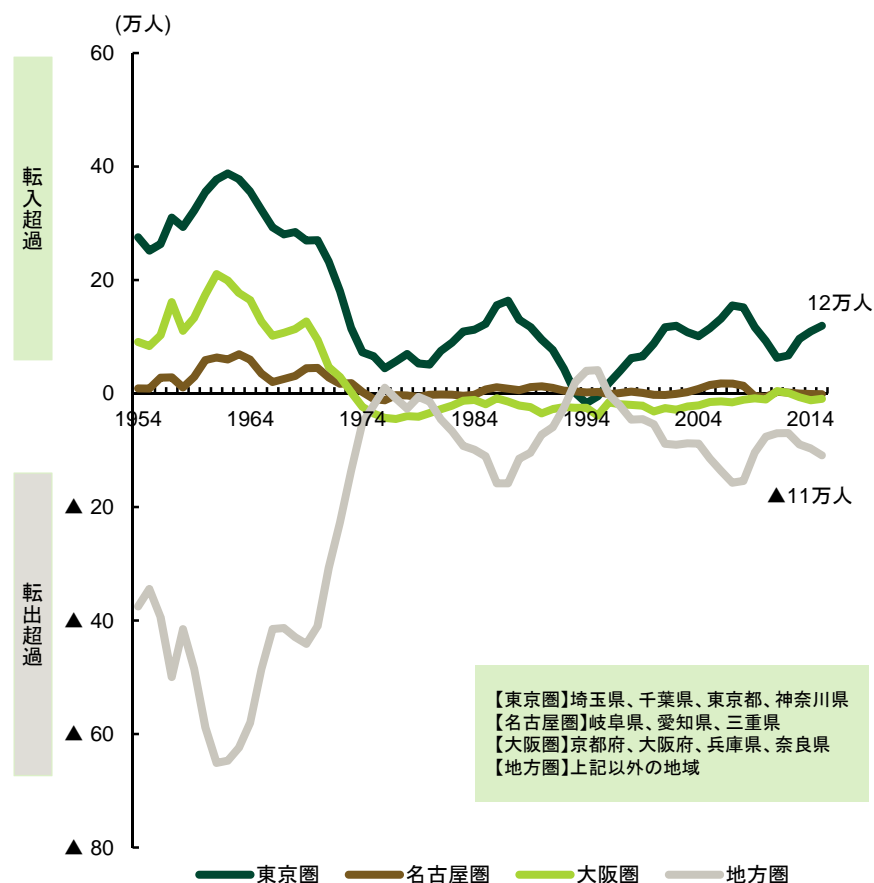


(出所)総務省統計局「人口動態統計」、国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊行作成

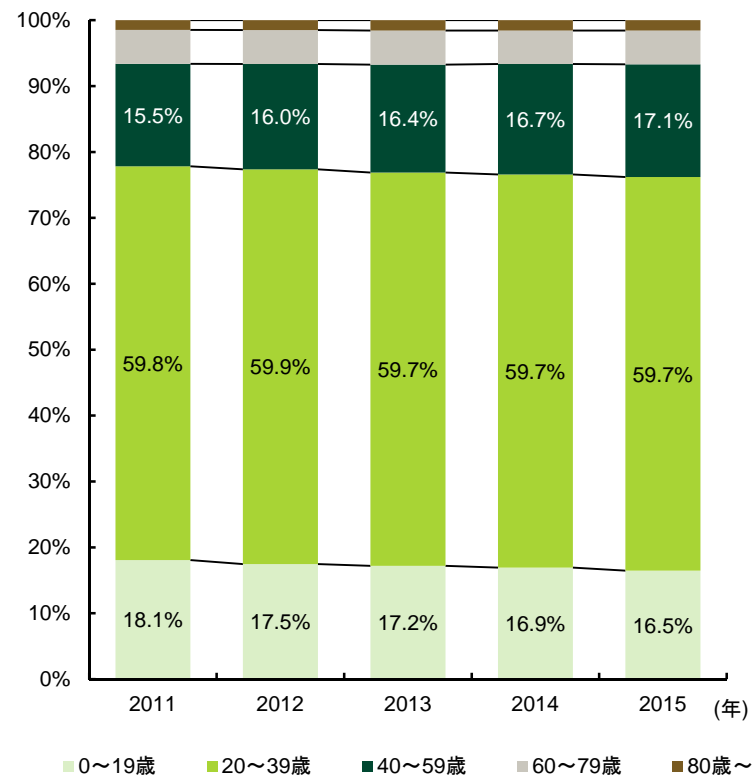
# 社会要因による人口動態 ～ 都道府県間の移動は約6割が20代・30代

社会要因(地域間の人口移動)による人口動態をみると、近年では地方圏から東京圏への人口移動が続いており、名古屋圏と大阪圏は横這いとなっています。都道府県間の人口移動は20代・30代が中心で、全体の約6割を占めています。

三大都市圏における人口移動の推移 ～ 転出入数



年齢別の都道府県間移動の比率

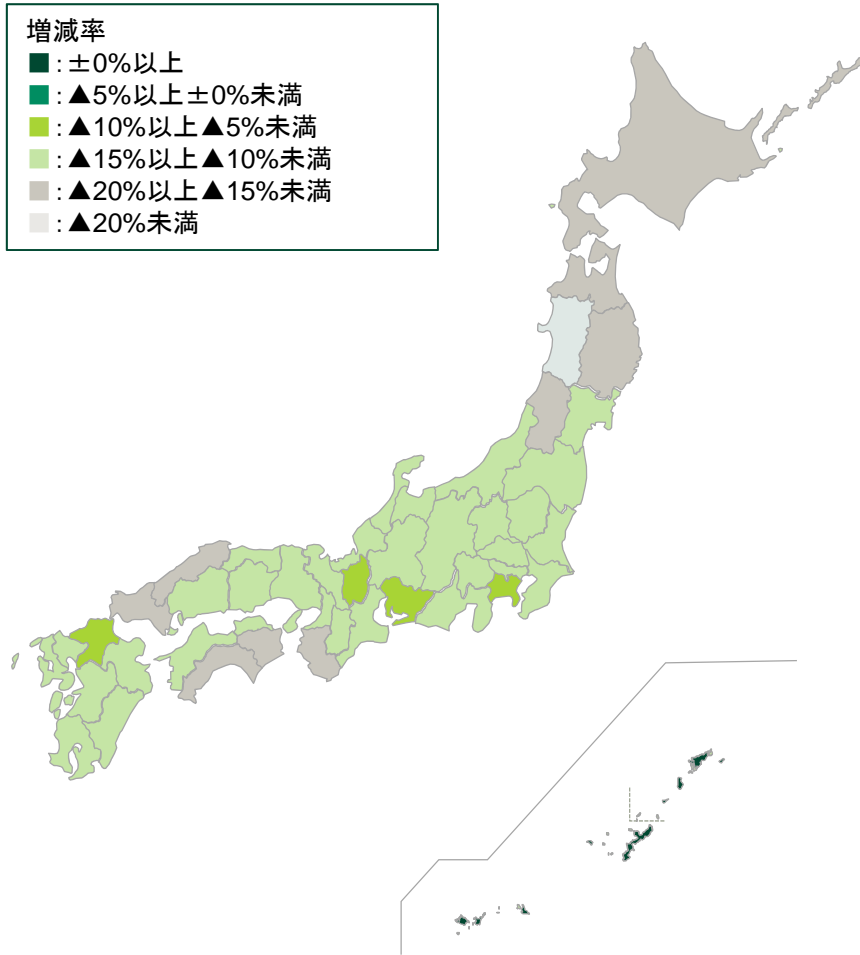


(出所)総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告書」より弊社作成

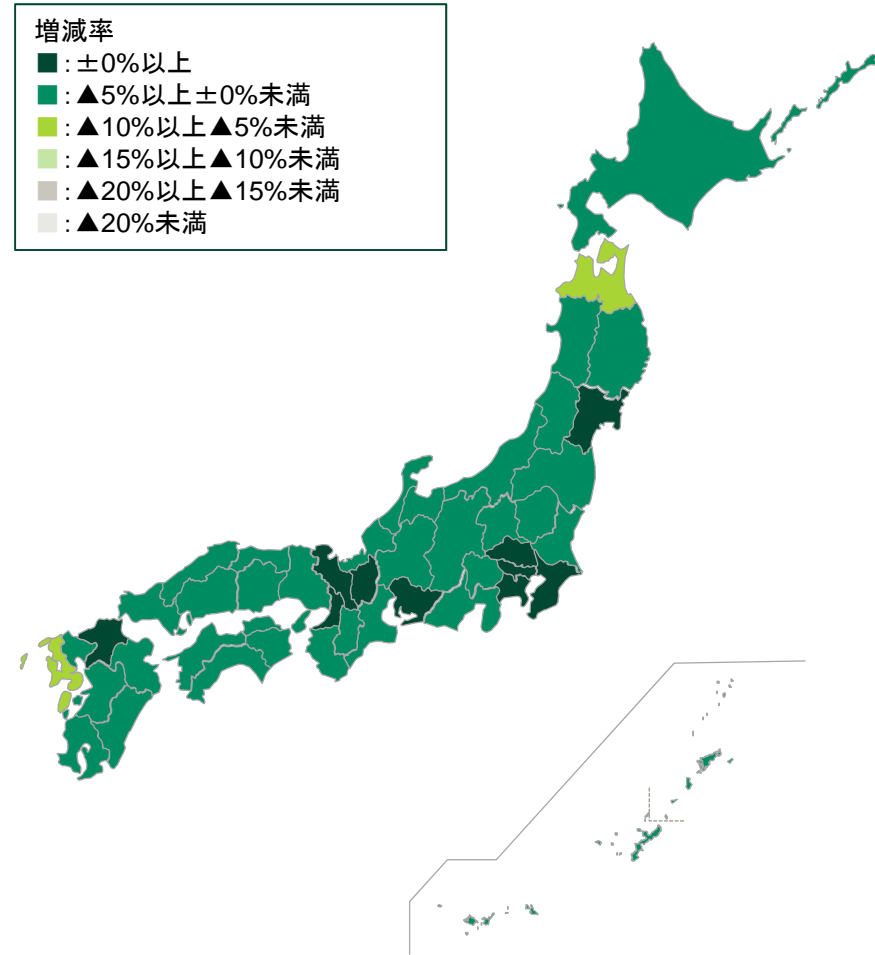
# 都道府県別の人口動態 ～ 自然要因と社会要因①

都道府県別の人口動態(2015年→2035年)を自然要因と社会要因に分けて示すと以下の通りとなります。自然要因では沖縄県を除く全ての都道府県で減少が見込まれる一方、東京などの都市部では社会要因による人口の流入が見込まれます。

自然要因の増減予測(2015年→2035年)



社会要因の増減予測(2015年→2035年)

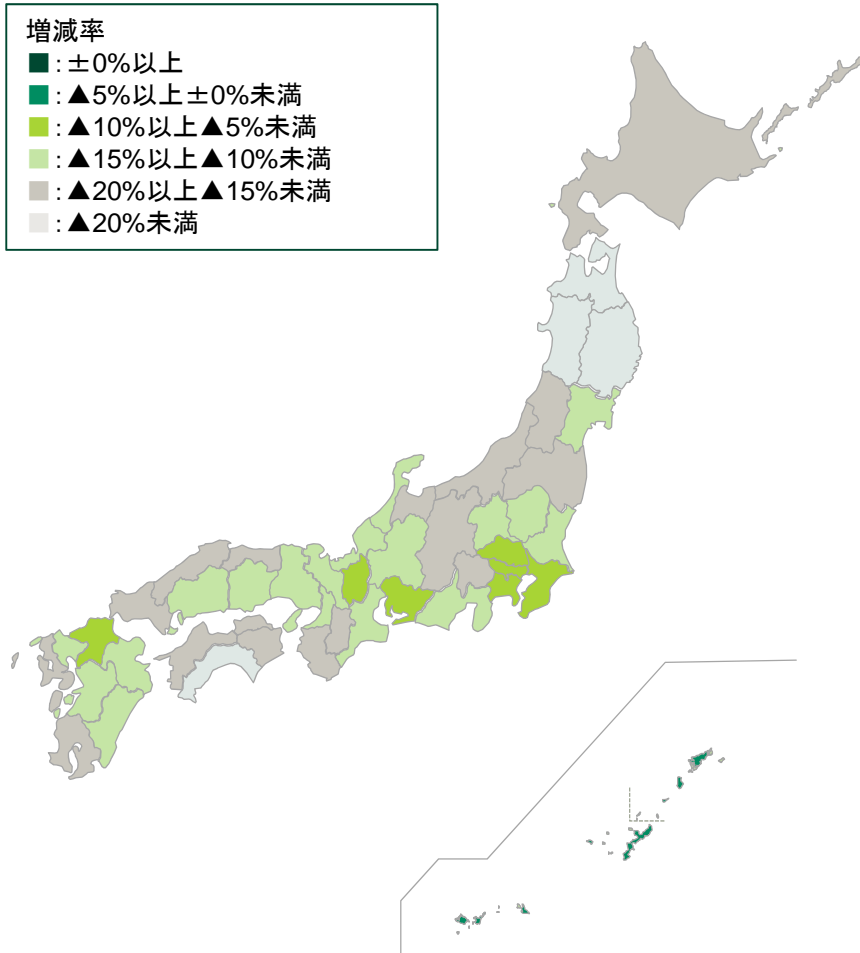


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

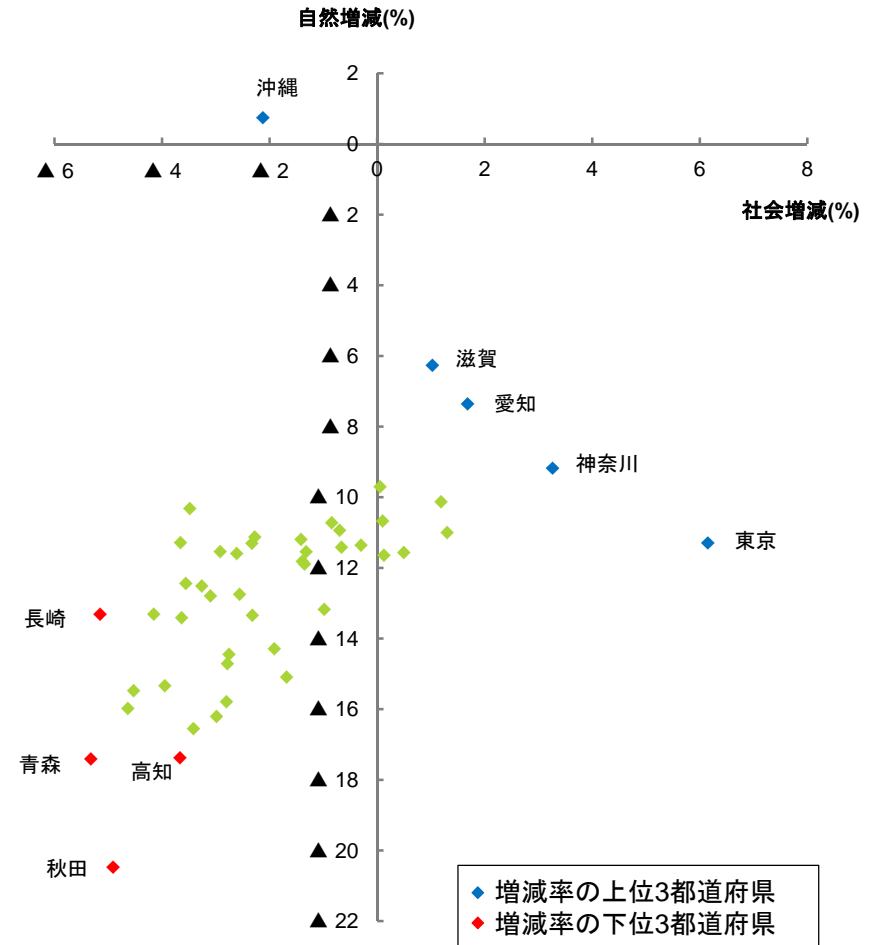
# 都道府県別の人口動態 ～ 自然要因と社会要因②

自然要因と社会要因の双方を勘案した都道府県別の人口動態(2015年→2035年)を示すと以下の通りとなります。社会要因による人口減少が大きいと想定される都道府県については、若者をつなぎとめるといった施策も必要であると考えられます。

総人口の増減予測(2015年→2035年)



総人口の増減予測(2015年→2035年)



(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成



## 自然要因による人口の増減 ～ 増減率の上位10都道府県

2035年までに自然要因による人口増加が唯一見込まれるのが沖縄県です。沖縄県、佐賀県、愛知県など、合計特殊出生率の高い県が、自然要因による人口増減率の上位を占めています。

### 自然要因による人口増減率 ～ 上位10都道府県

	2015年	2015年→2035年		2015年実績			2015年実績	
	人口	増減	増減率	出生率	死亡率	自然増減率	合計特殊出生率(注1)	老年人口の割合(注2)
沖縄県	141万人	1万人	0.7%	1.2%	0.8%	0.4%	1.96	19.8%
滋賀県	142万人	▲ 9万人	▲ 6.3%	0.9%	0.9%	0.0%	1.61	24.2%
愛知県	747万人	▲ 55万人	▲ 7.4%	0.9%	0.9%	0.0%	1.57	24.0%
神奈川県	915万人	▲ 84万人	▲ 9.2%	0.8%	0.8%	0.0%	1.39	24.1%
福岡県	505万人	▲ 49万人	▲ 9.7%	0.9%	1.0%	▲0.1%	1.52	26.4%
埼玉県	721万人	▲ 73万人	▲ 10.1%	0.8%	0.9%	▲0.1%	1.39	24.8%
佐賀県	83万人	▲ 9万人	▲ 10.3%	0.9%	1.2%	▲0.3%	1.64	27.8%
宮城県	231万人	▲ 25万人	▲ 10.7%	0.8%	1.0%	▲0.2%	1.36	25.7%
広島県	283万人	▲ 30万人	▲ 10.7%	0.8%	1.1%	▲0.3%	1.60	28.1%
石川県	115万人	▲ 13万人	▲ 10.9%	0.8%	1.1%	▲0.3%	1.54	28.0%
全国	12,660万人	▲ 1,448万人	▲ 11.4%	0.8%	1.0%	▲0.2%	1.45	26.8%

(注1)15-49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生の間に産む子どもの数に相当する。  
(注2)総人口に占める65歳以上の人口の割合。

(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」、厚生労働省「人口動態調査」より弊社作成

# 自然要因による人口の増減 ～ 増減率の下位10都道府県

高齢者人口が多い県は死亡率が高く、自然要因による人口減少率も大きくなる傾向がみられます。

## 自然要因による人口増減率 ～ 下位10都道府県

	2015年	2015年→2035年		2015年実績			2015年実績	
	人口	増減	増減率	出生率	死亡率	自然増減率	合計特殊出生率(注1)	老年人口の割合(注2)
秋田県	102万人	▲ 21万人	▲ 20.5%	0.6%	1.5%	▲0.9%	1.35	33.7%
青森県	131万人	▲ 23万人	▲ 17.4%	0.7%	1.3%	▲0.7%	1.43	30.0%
高知県	73万人	▲ 13万人	▲ 17.4%	0.7%	1.4%	▲0.7%	1.51	33.0%
和歌山県	96万人	▲ 16万人	▲ 16.5%	0.7%	1.3%	▲0.6%	1.54	31.3%
徳島県	76万人	▲ 12万人	▲ 16.2%	0.7%	1.3%	▲0.6%	1.53	31.3%
岩手県	127万人	▲ 20万人	▲ 16.0%	0.7%	1.3%	▲0.6%	1.49	30.6%
山口県	140万人	▲ 22万人	▲ 15.8%	0.7%	1.3%	▲0.6%	1.60	32.2%
山形県	112万人	▲ 17万人	▲ 15.5%	0.7%	1.3%	▲0.6%	1.48	30.9%
島根県	69万人	▲ 11万人	▲ 15.3%	0.8%	1.4%	▲0.6%	1.78	32.7%
北海道	536万人	▲ 81万人	▲ 15.1%	0.7%	1.1%	▲0.5%	1.31	29.4%
全国	12,660万人	▲ 1,448万人	▲ 11.4%	0.8%	1.0%	▲0.2%	1.45	26.8%

(注1)15-49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生の間に産む子どもの数に相当する。  
 (注2)総人口に占める65歳以上の人口の割合。

(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」、厚生労働省「人口動態調査」より弊社作成

## 社会要因による人口の増減 ～ 増減率の上位10都道府県

東京や愛知、大阪、京都のような、大都市圏を抱える都道府県、及びその周辺の都道府県への人口流入(社会要因による人口増)が大きくなる傾向がみられます。

### 社会要因による人口増減率 ～ 上位10都道府県

	2015年	2015年→2035年		2013年(一人当たり)		2017年3月	2015年
	人口	増減	増減率	県民所得	雇用者報酬	有効求人倍率	昼夜間人口比率
東京都	1,335万人	82万人	6.1%	451万円	631万円	2.06	118.1
神奈川県	915万人	30万人	3.3%	297万円	503万円	1.08	91.1
愛知県	747万人	13万人	1.7%	358万円	463万円	1.77	101.4
千葉県	619万人	8万人	1.3%	302万円	458万円	1.22	89.8
埼玉県	721万人	9万人	1.2%	286万円	462万円	1.16	88.5
滋賀県	142万人	1万人	1.0%	327万円	433万円	1.20	96.1
京都府	261万人	1万人	0.5%	297万円	444万円	1.45	101.8
大阪府	881万人	1万人	0.1%	300万円	526万円	1.47	104.5
宮城県	231万人	0万人	0.1%	286万円	425万円	1.51	100.5
福岡県	505万人	0万人	0.1%	283万円	447万円	1.41	100.0

全国	307万円	464万円	1.45
----	-------	-------	------

(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」、内閣府「県民経済計算」、厚生労働省「人口動態調査」、「一般職業紹介状況」、総務省統計局「国勢調査」より弊社作成

## 社会要因による人口の増減 ～ 増減率の下位10都道府県

大都市圏からの距離が遠く、一人当たり県民所得(県別のGDPに相当)や、一人当たり雇用者報酬が低い都道府県において人口流出(社会要因による人口減)が大きくなる傾向がみられます。

### 社会要因による人口増減率 ～ 下位10都道府県

	2015年	2015年→2035年		2013年(一人当たり)		2017年3月	2015年
	人口	増減	増減率	県民所得	雇用者報酬	有効求人倍率	昼夜間人口比率
青森県	131万人	▲7万人	▲5.3%	243万円	382万円	1.18	99.8
長崎県	137万人	▲7万人	▲5.2%	242万円	368万円	1.12	99.7
秋田県	102万人	▲5万人	▲4.9%	246万円	343万円	1.29	99.8
岩手県	127万人	▲6万人	▲4.6%	270万円	396万円	1.37	99.7
山形県	112万人	▲5万人	▲4.5%	263万円	390万円	1.44	99.7
鳥取県	57万人	▲2万人	▲4.2%	234万円	374万円	1.53	99.9
島根県	69万人	▲3万人	▲4.0%	242万円	381万円	1.58	100.0
高知県	73万人	▲3万人	▲3.6%	245万円	447万円	1.16	99.9
福井県	78万人	▲3万人	▲3.6%	285万円	402万円	1.94	100.1
福島県	191万人	▲7万人	▲3.6%	279万円	419万円	1.48	100.0

全国	307万円	464万円	1.45
----	-------	-------	------

(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」、内閣府「県民経済計算」、厚生労働省「人口動態調査」、「一般職業紹介状況」、総務省統計局「国勢調査」より弊社作成

## 都道府県別人口の増減 ～ 増減率の上位／下位10都道府県

自然要因と社会要因を合わせた人口の増減をみれば、2035年にはすべての都道府県において人口が減少するとみられているなか、自然減少と社会減少の双方が他県比緩やかな沖縄県や東京都、滋賀県などが人口増減率の上位を占めています。

人口増減率～上位10都道府県

	2015年	2015年→2035年		順位	順位	
	人口	増減	増減率		自然要因	社会要因
沖縄県	141万人	▲ 2万人	▲ 1.4%	1位	1位	22位
東京都	1,335万人	▲ 69万人	▲ 5.1%	2位	15位	1位
滋賀県	142万人	▲ 7万人	▲ 5.2%	3位	2位	6位
愛知県	747万人	▲ 42万人	▲ 5.7%	4位	3位	3位
神奈川県	915万人	▲ 54万人	▲ 5.9%	5位	4位	2位
埼玉県	721万人	▲ 64万人	▲ 8.9%	6位	6位	5位
福岡県	505万人	▲ 49万人	▲ 9.6%	7位	5位	10位
千葉県	619万人	▲ 60万人	▲ 9.7%	8位	11位	4位
宮城県	231万人	▲ 24万人	▲ 10.6%	9位	8位	9位
京都府	261万人	▲ 29万人	▲ 11.1%	10位	21位	7位

人口増減率～下位10都道府県

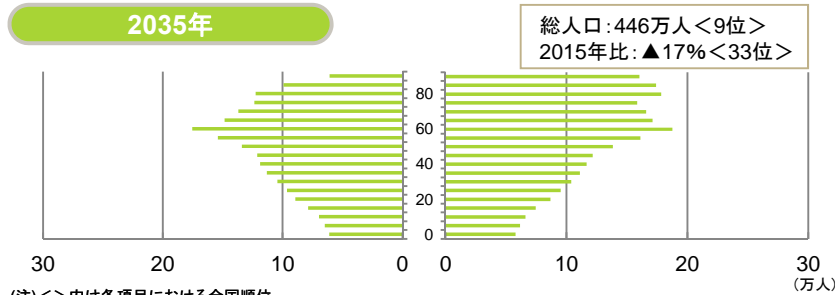
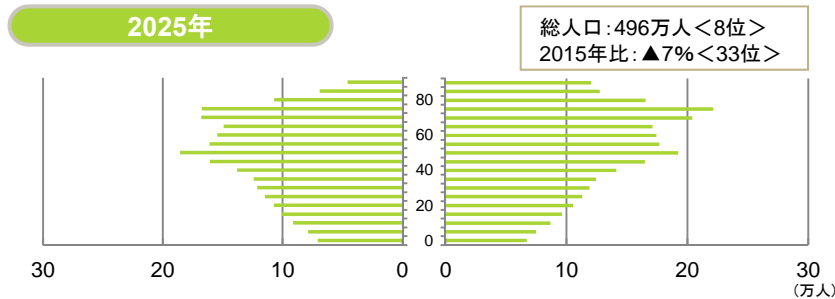
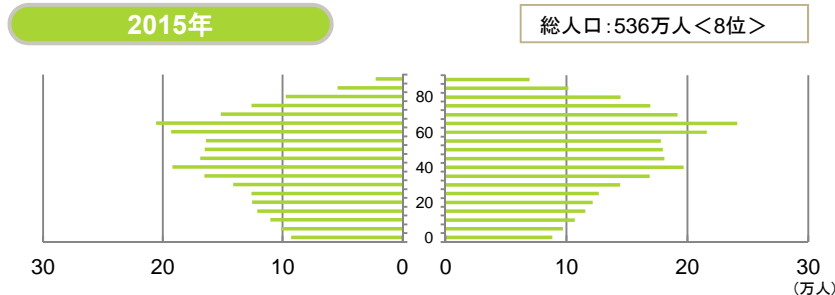
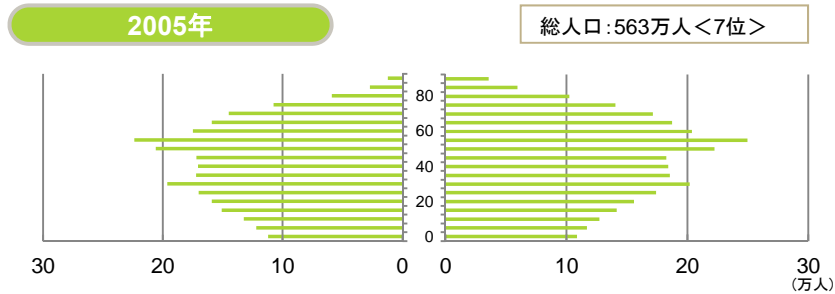
	2015年	2015年→2035年		順位	順位	
	人口	増減	増減率		自然要因	社会要因
秋田県	102万人	▲ 26万人	▲ 25.4%	47位	47位	45位
青森県	131万人	▲ 30万人	▲ 22.7%	46位	46位	47位
高知県	73万人	▲ 15万人	▲ 21.0%	45位	45位	40位
岩手県	127万人	▲ 26万人	▲ 20.6%	44位	42位	44位
山形県	112万人	▲ 22万人	▲ 20.0%	42位	40位	43位
和歌山県	96万人	▲ 19万人	▲ 20.0%	42位	44位	35位
島根県	69万人	▲ 13万人	▲ 19.3%	41位	39位	41位
徳島県	76万人	▲ 15万人	▲ 19.2%	40位	43位	32位
山口県	140万人	▲ 26万人	▲ 18.6%	39位	41位	30位
長崎県	137万人	▲ 25万人	▲ 18.5%	38位	32位	46位

(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」、厚生労働省「人口動態調査」、総務省統計局「国勢調査」より弊社作成

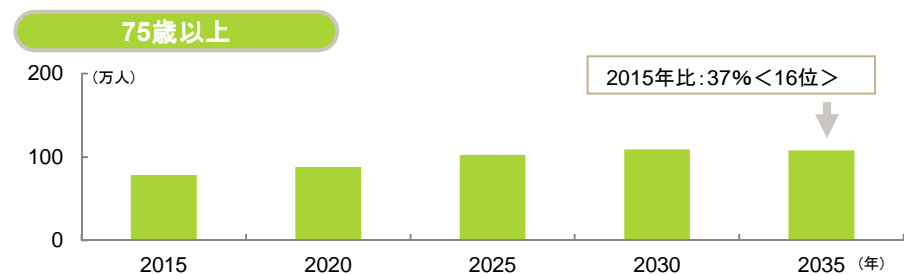
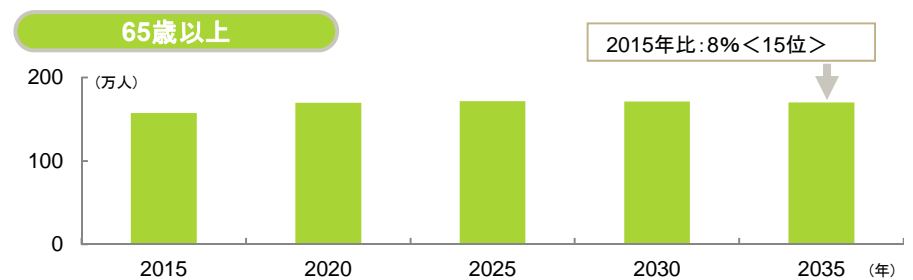
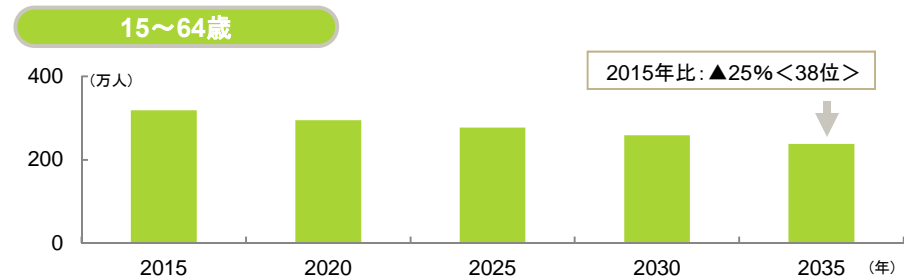
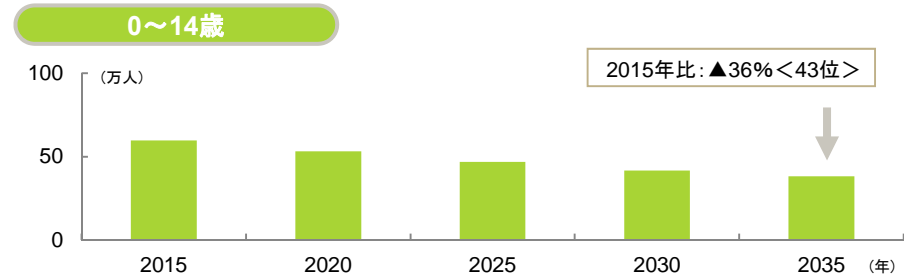
## 2. 都道府県別の人口動態

---

# 北海道の人口動態

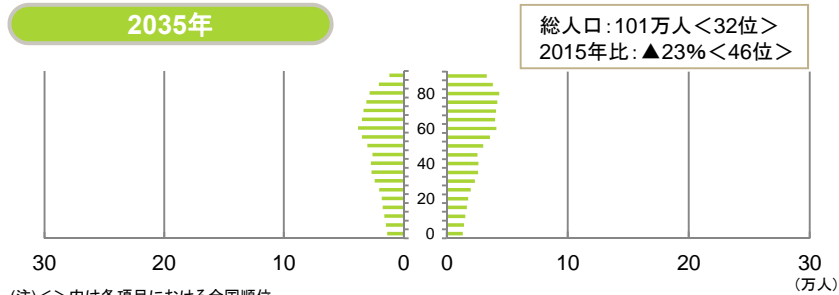
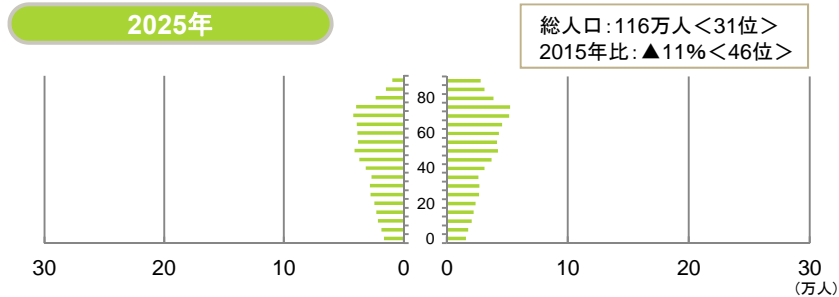
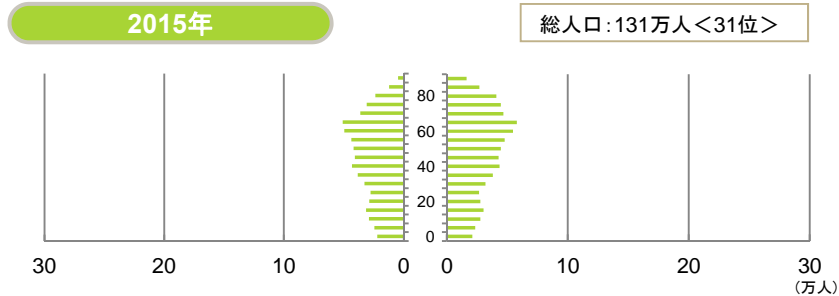
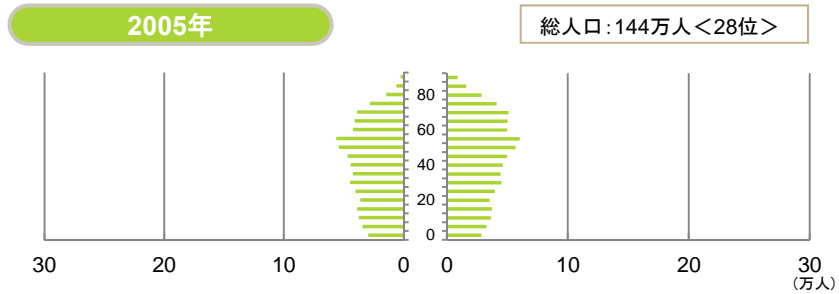


(注)<>内は各項目における全国順位

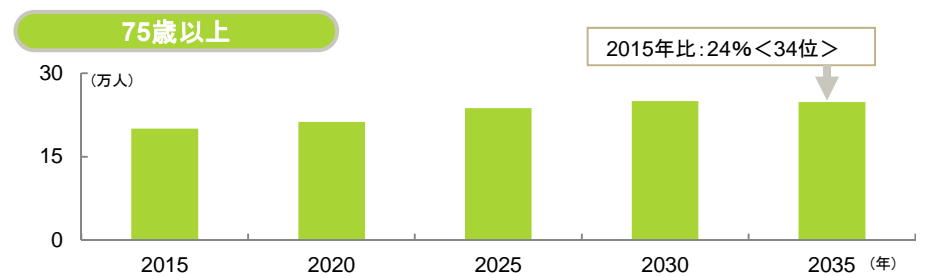
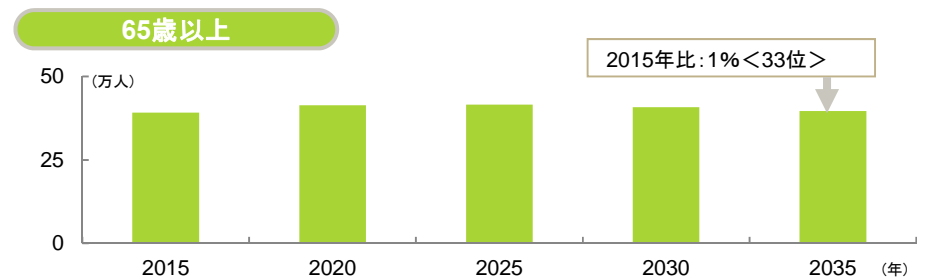
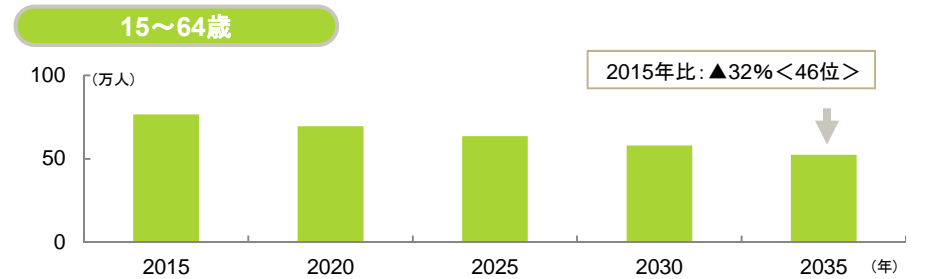
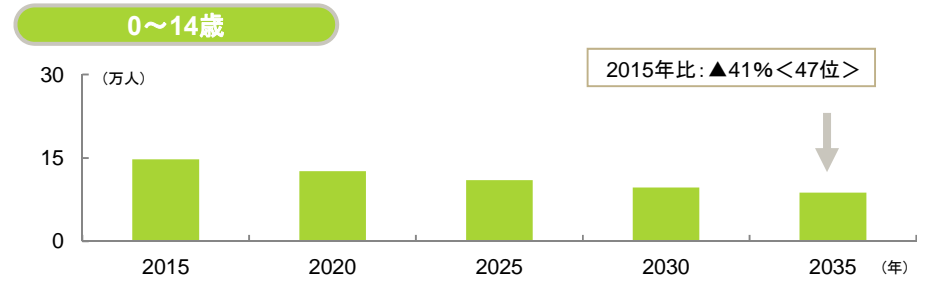


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 青森県の人口動態



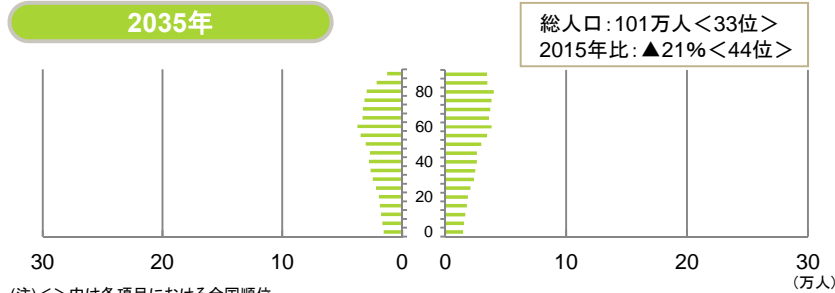
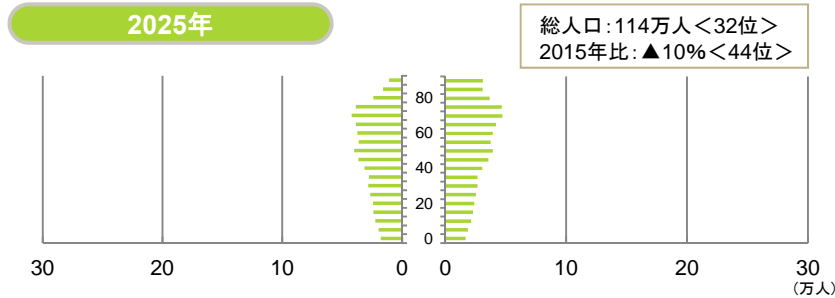
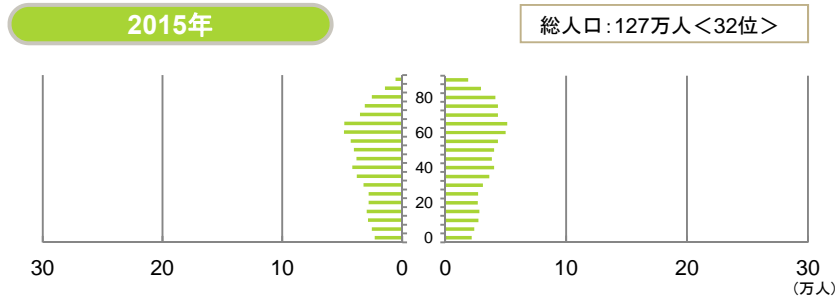
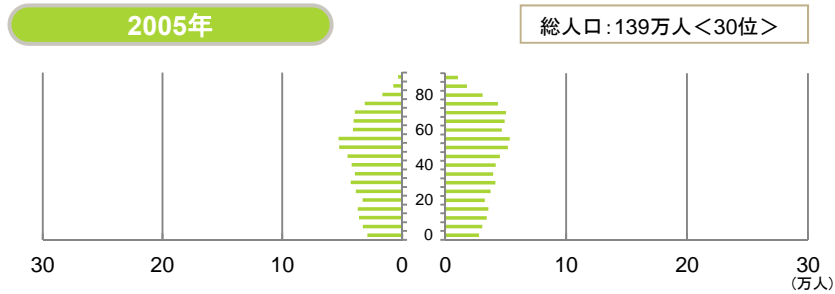
(注)<>内は各項目における全国順位



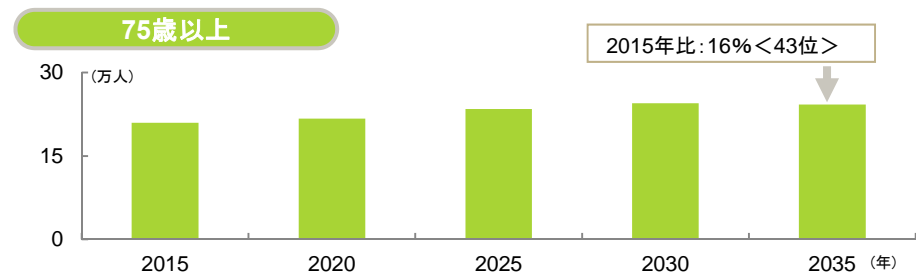
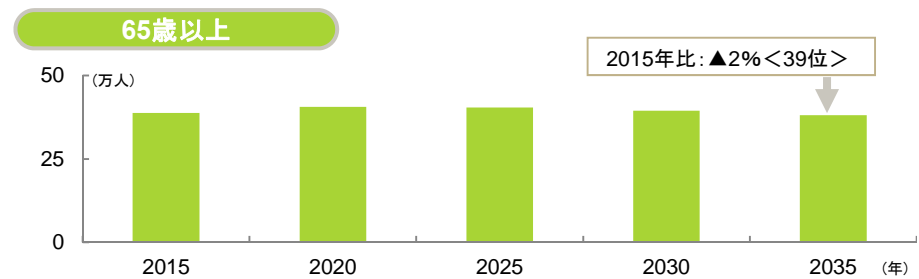
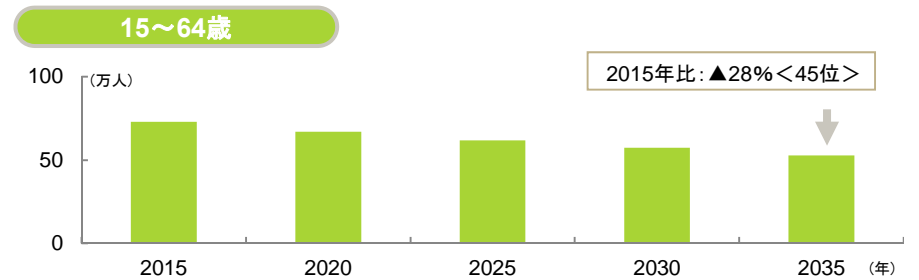
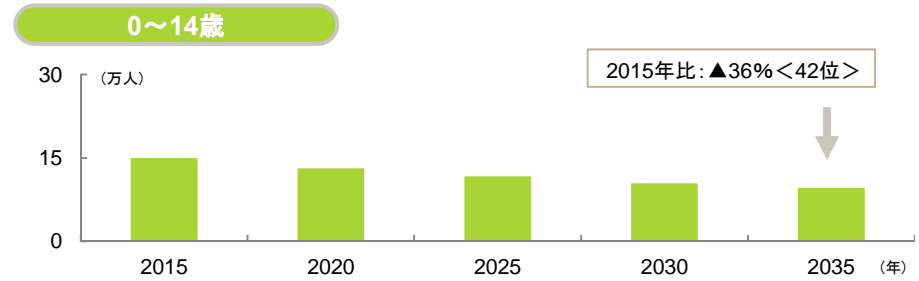
(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成



# 岩手県の人口動態

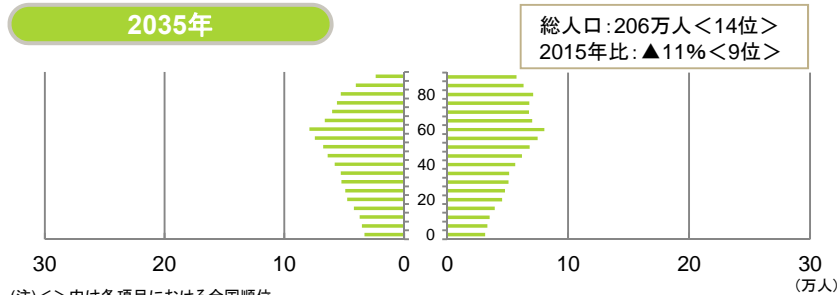
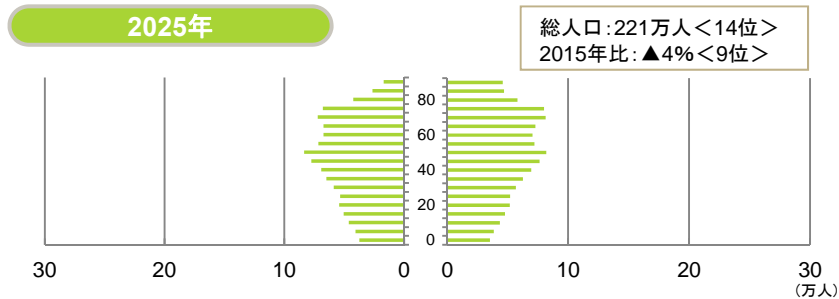
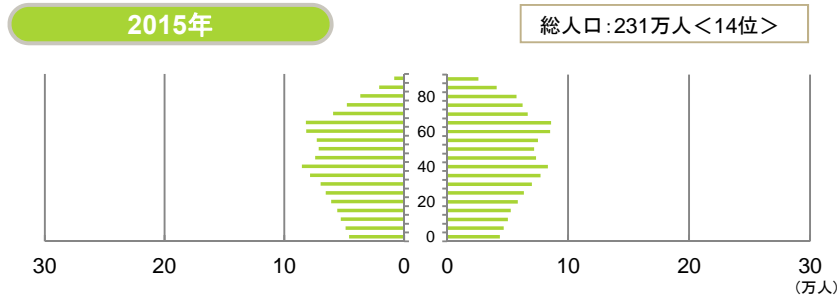
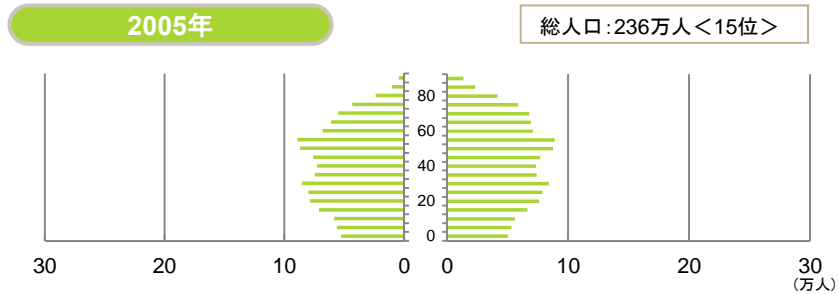


(注)<>内は各項目における全国順位

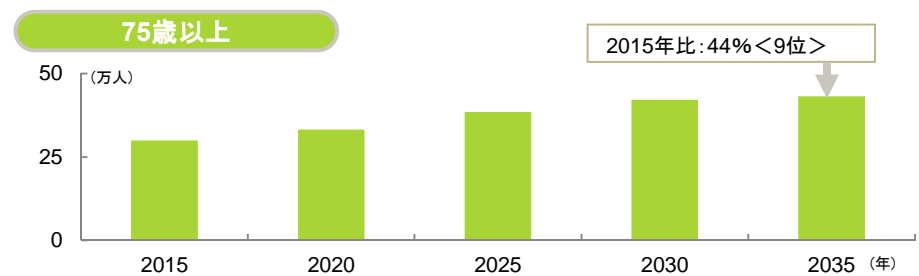
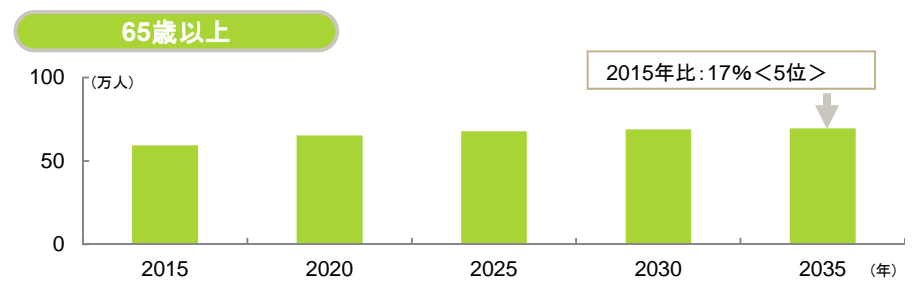
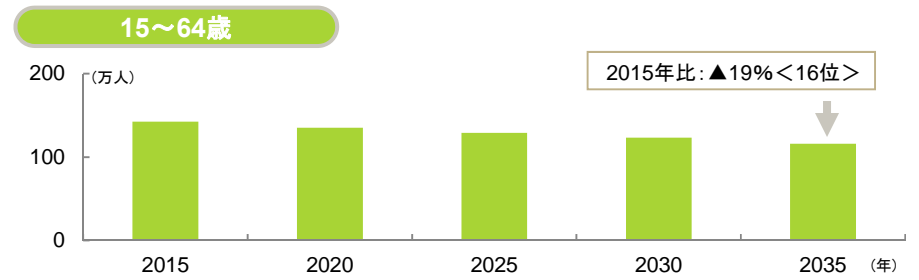
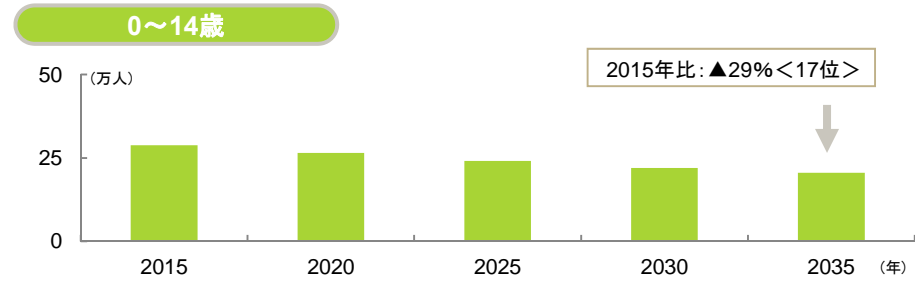


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 宮城県の人口動態

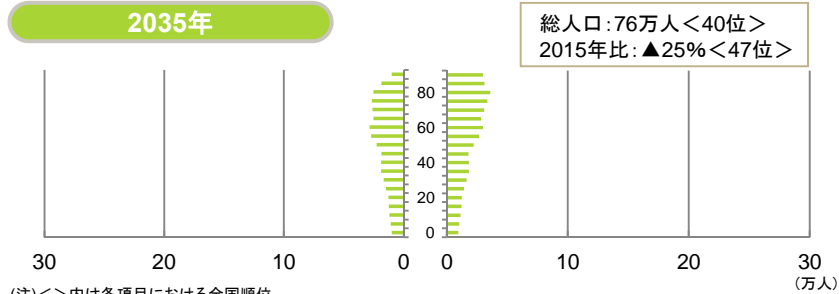
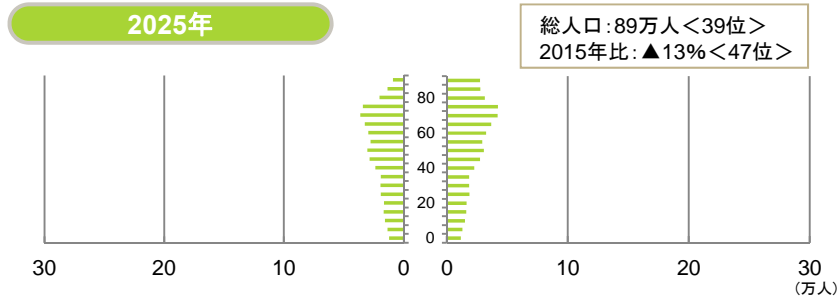
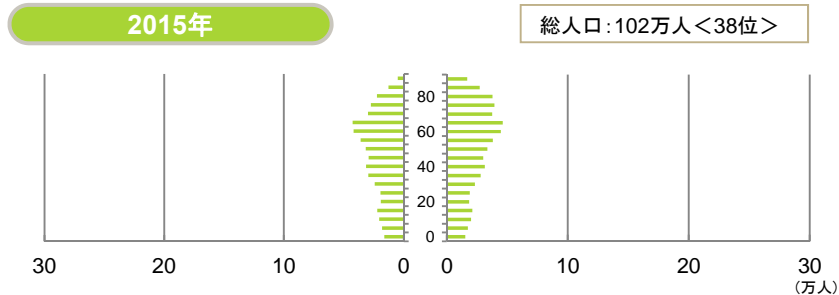
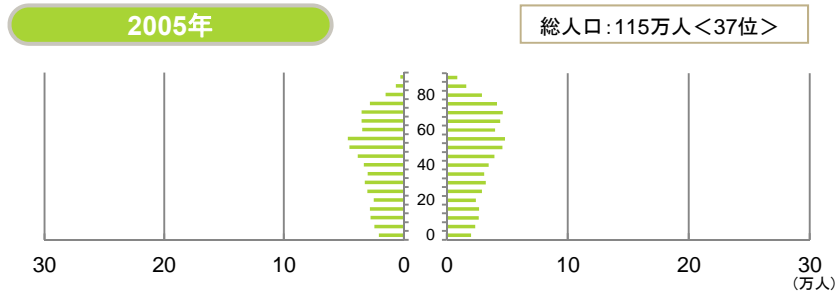


(注) <>内は各項目における全国順位

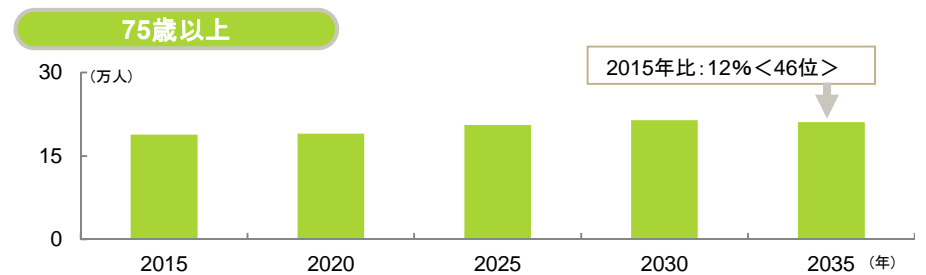
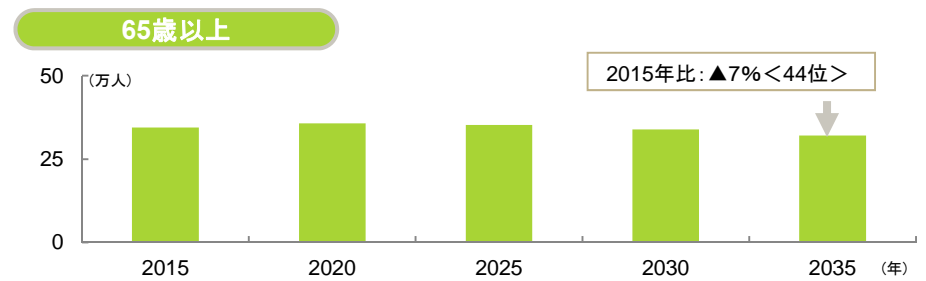
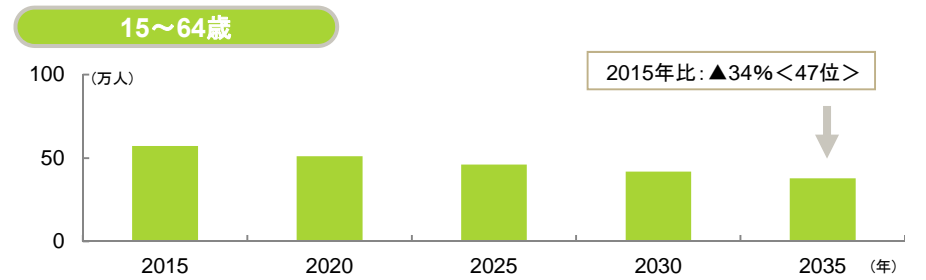
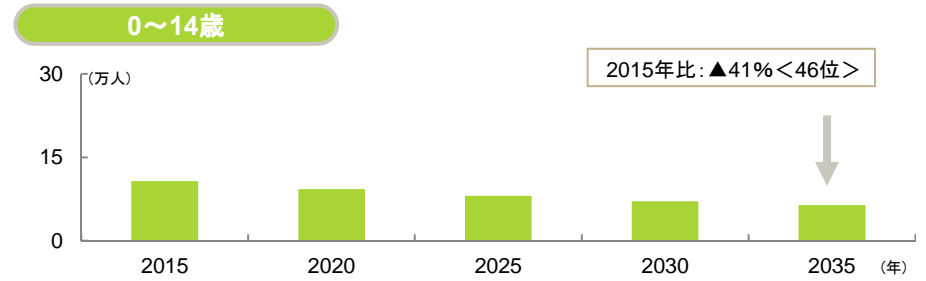


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 秋田県の人口動態

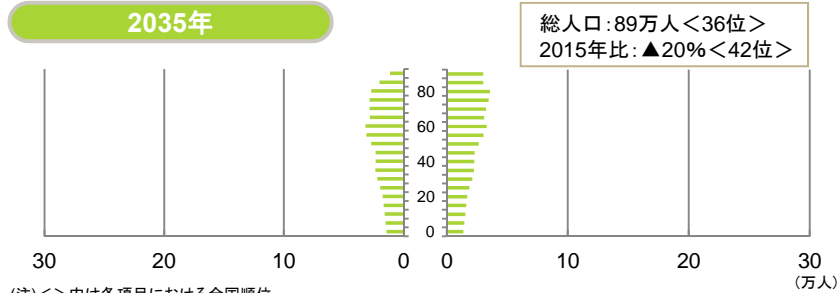
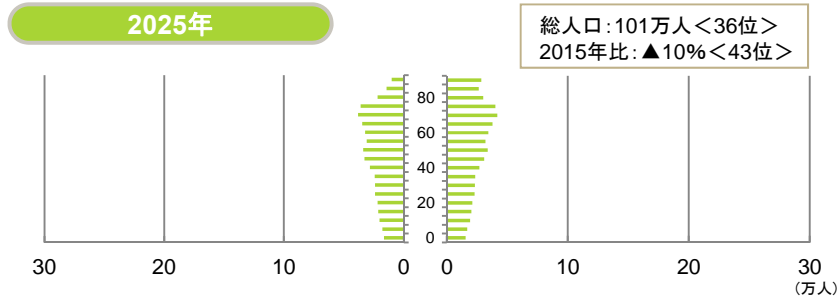
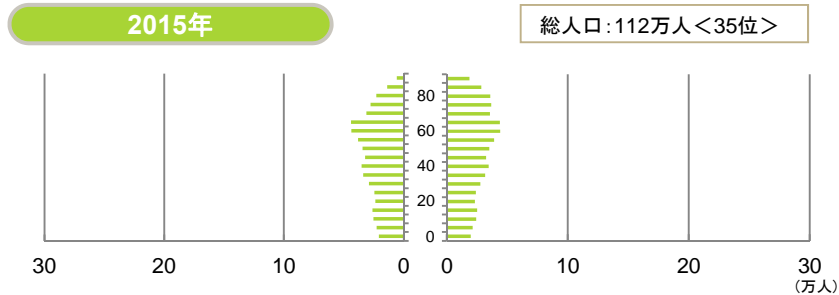
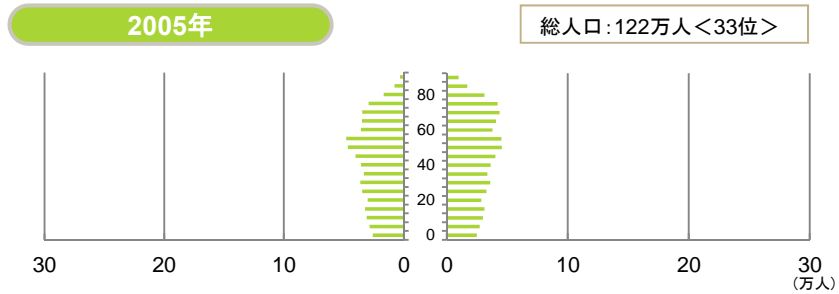


(注) <>内は各項目における全国順位

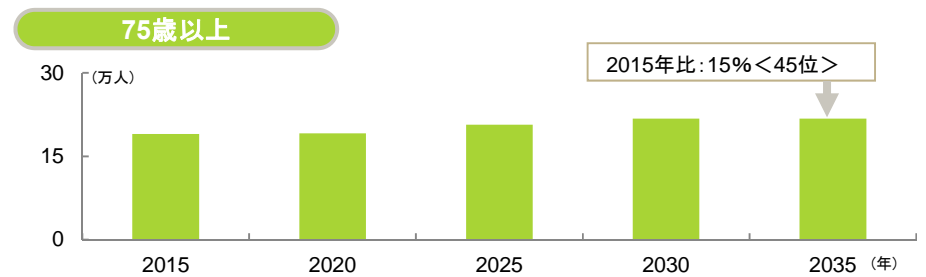
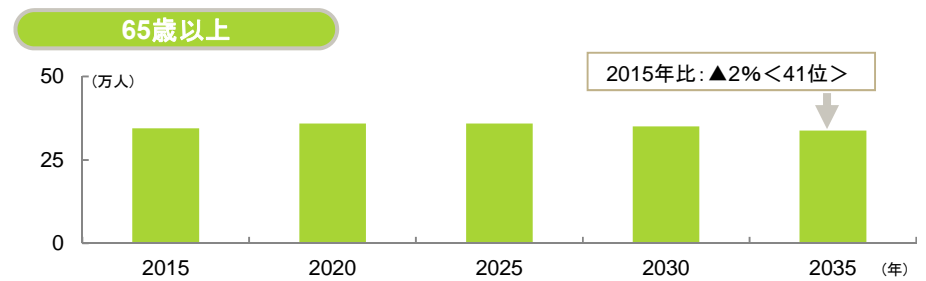
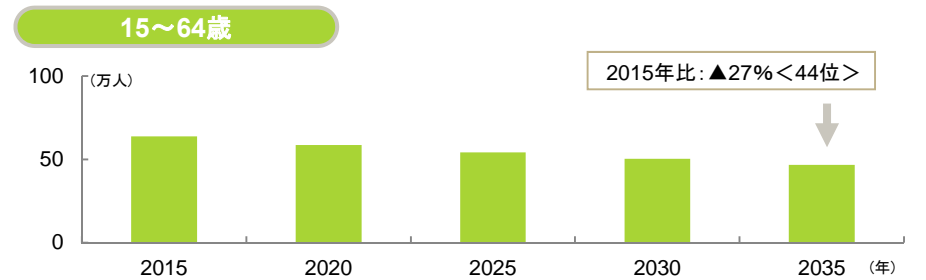
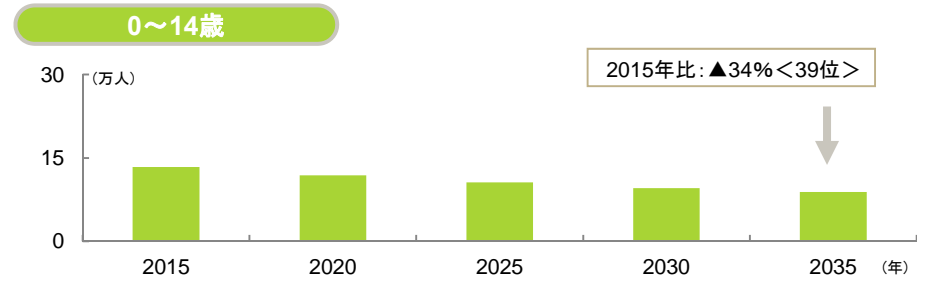


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 山形県の人口動態

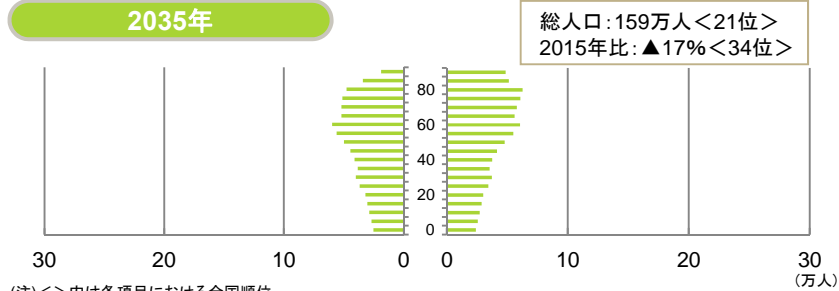
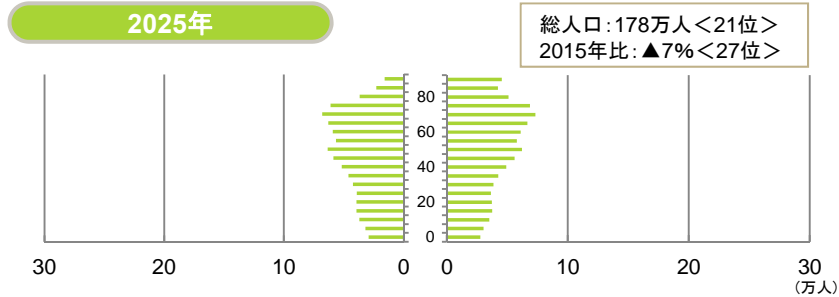
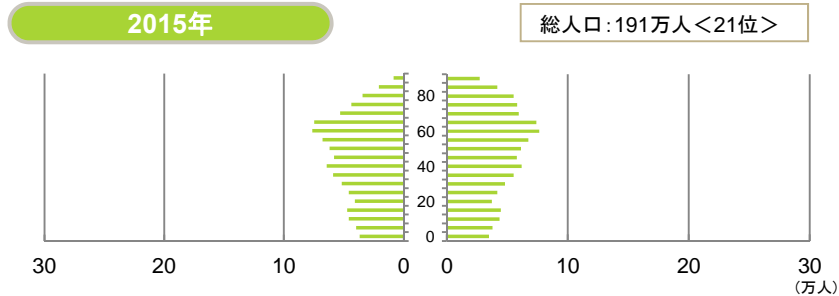
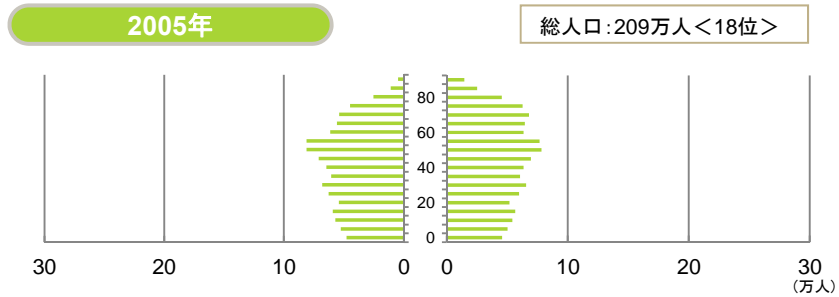


(注) <>内は各項目における全国順位

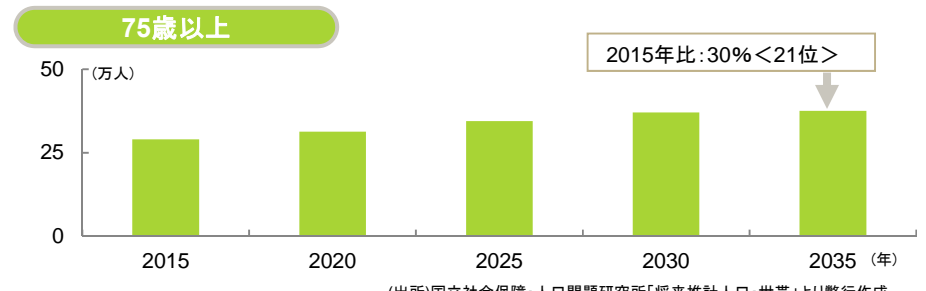
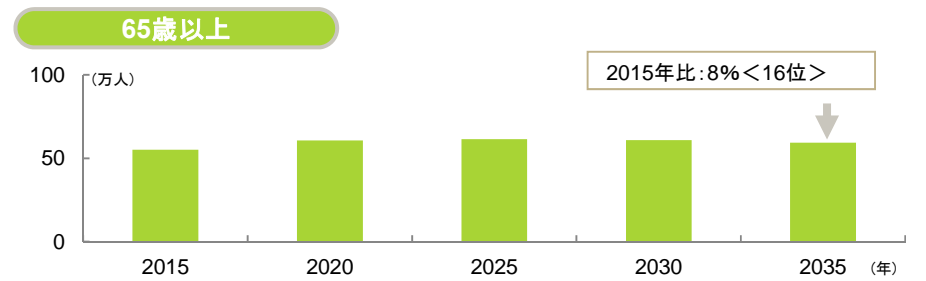
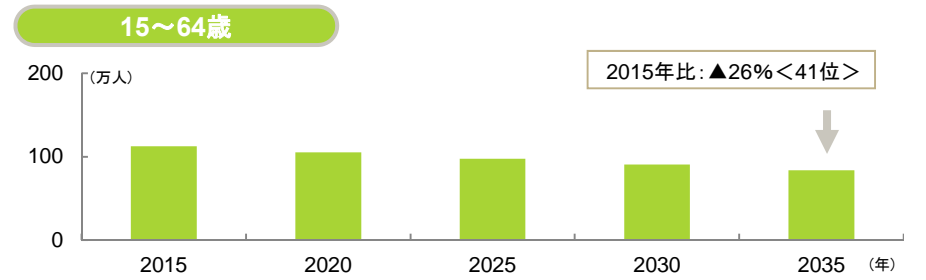
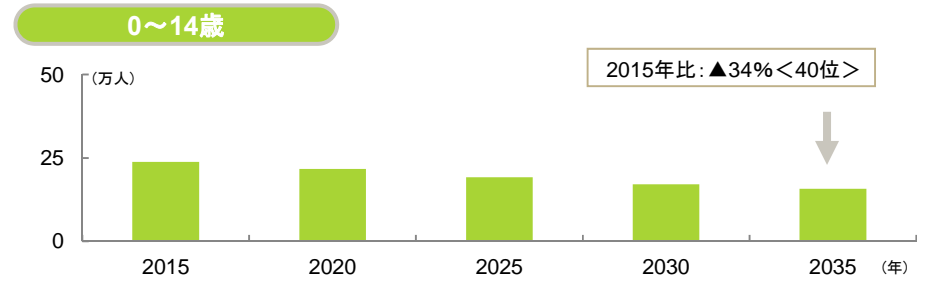


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 福島県の人口動態

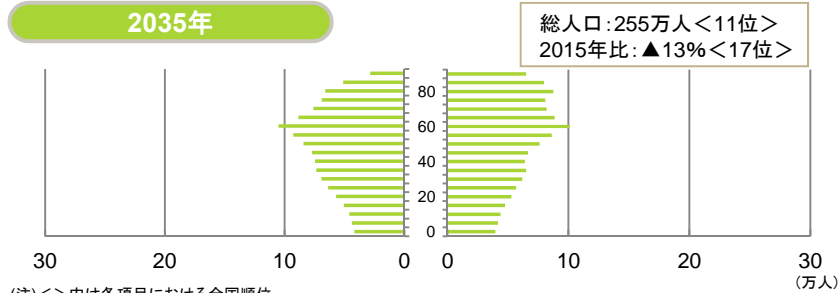
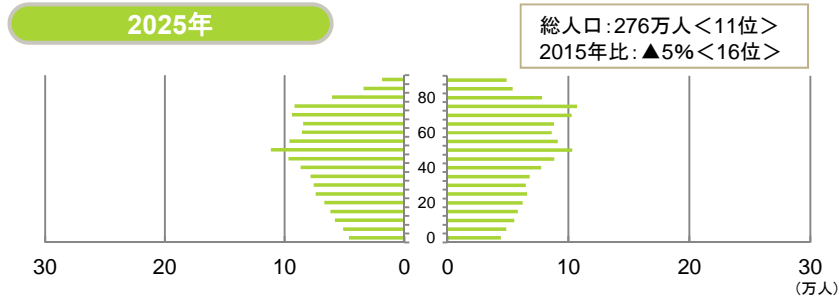
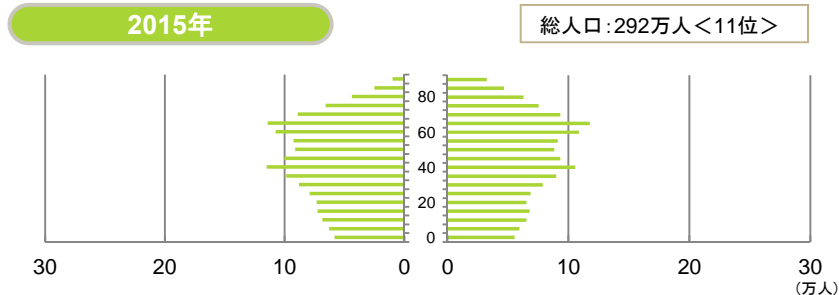
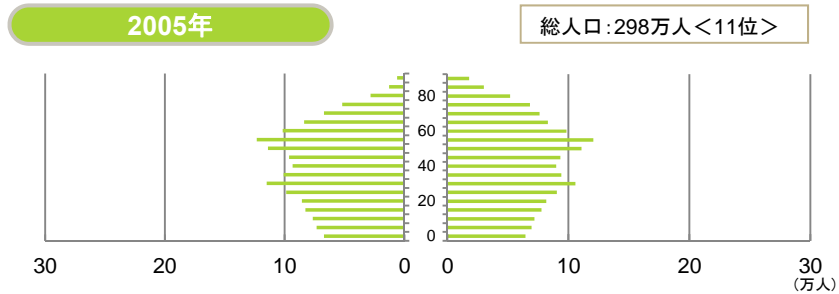


(注) <>内は各項目における全国順位

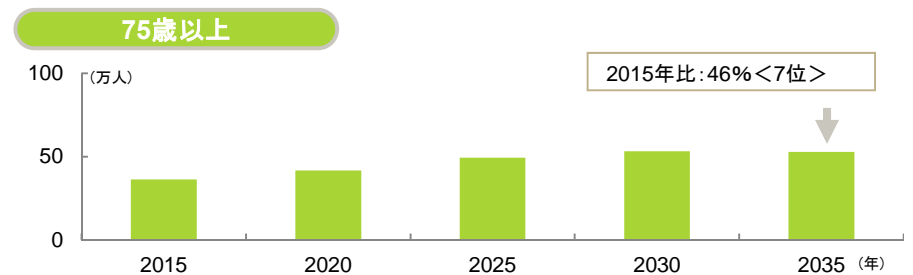
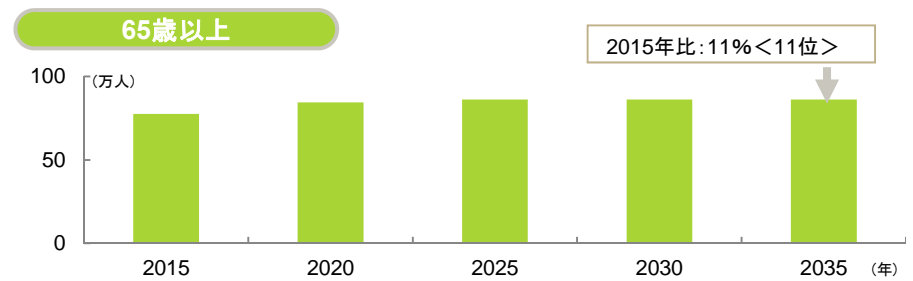
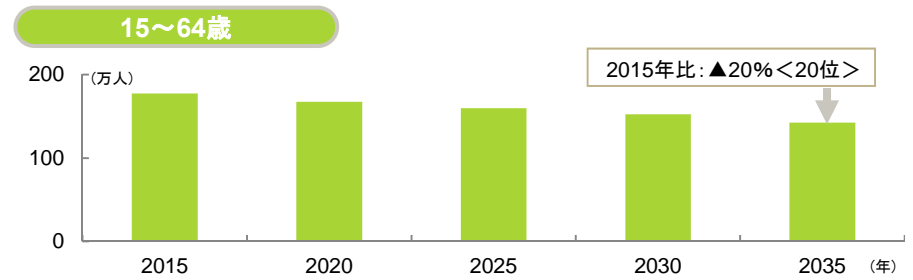
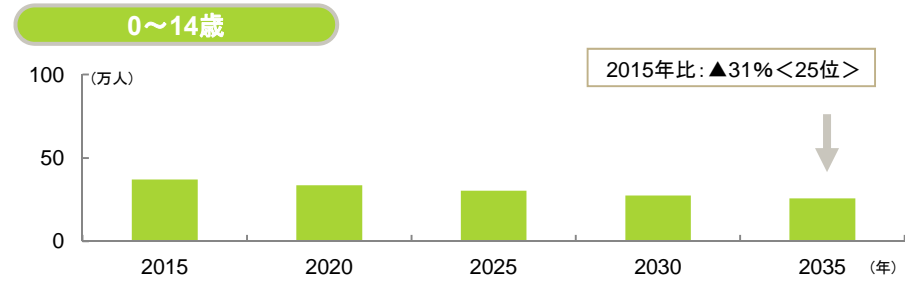


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 茨城県の人口動態

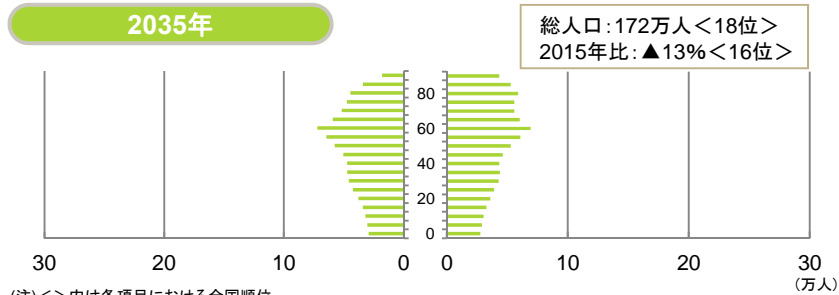
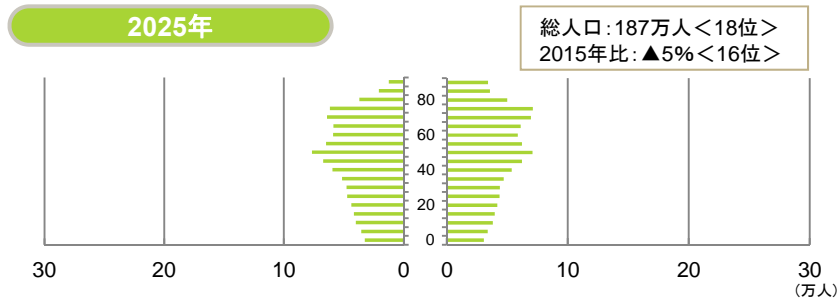
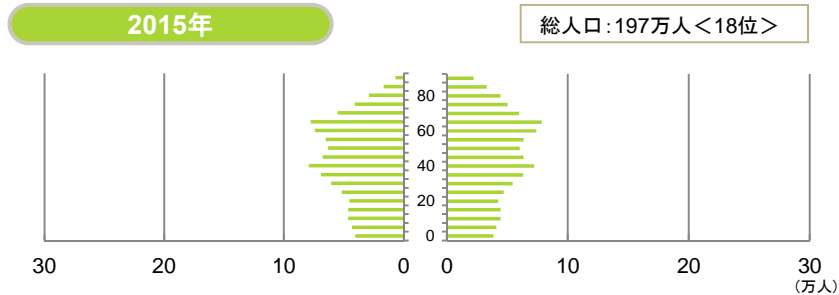
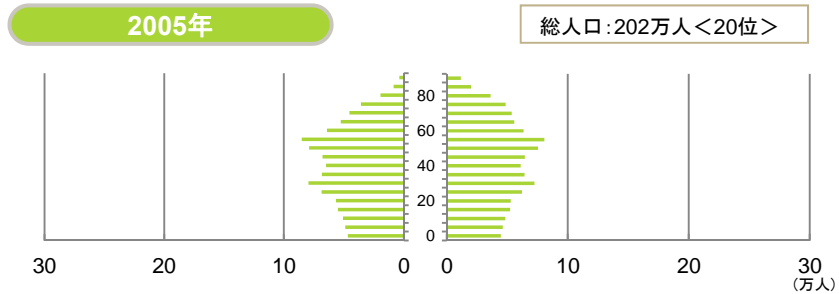


(注)<>内は各項目における全国順位

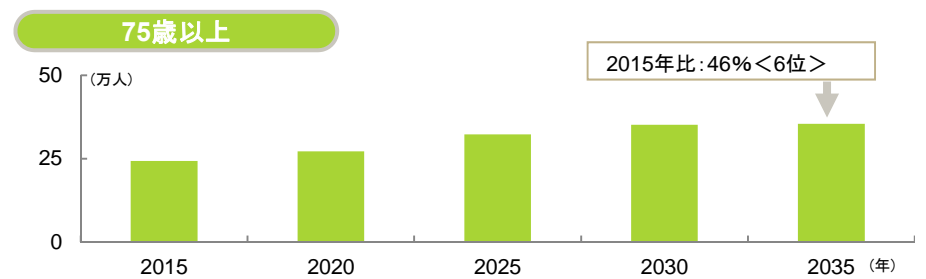
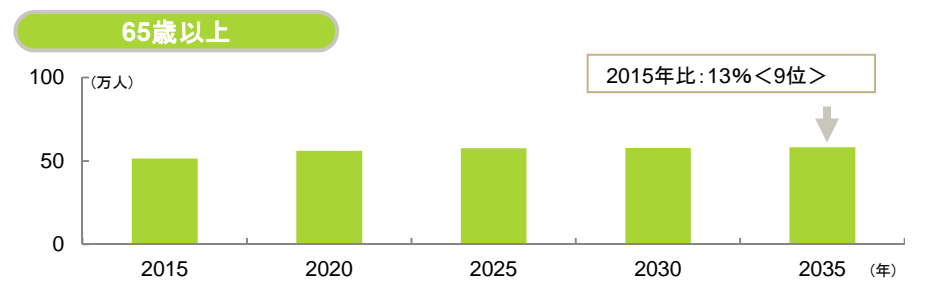
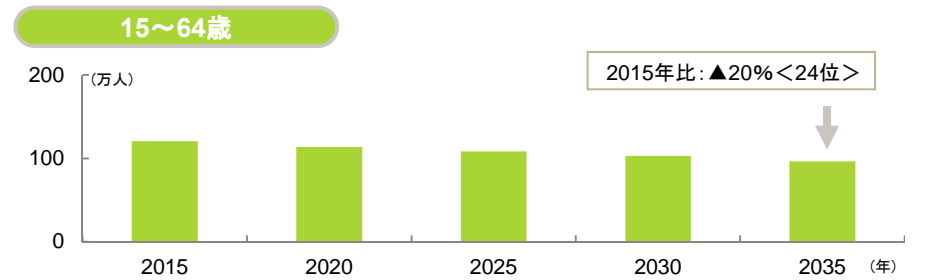
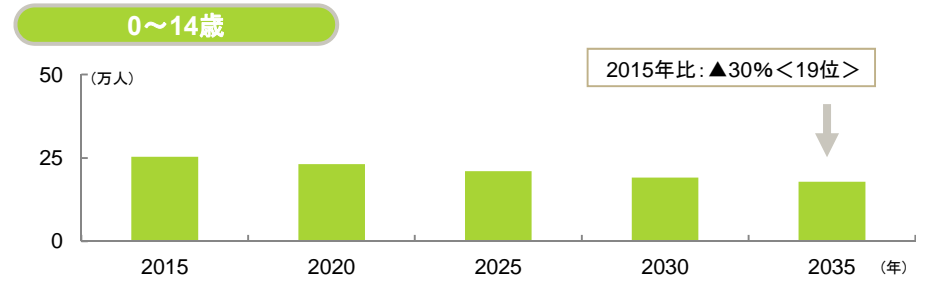


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 栃木県の人口動態

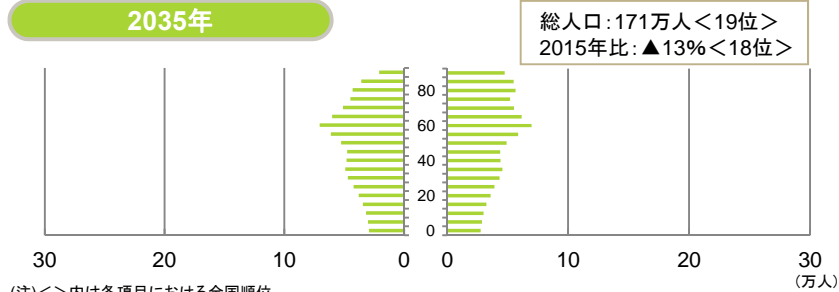
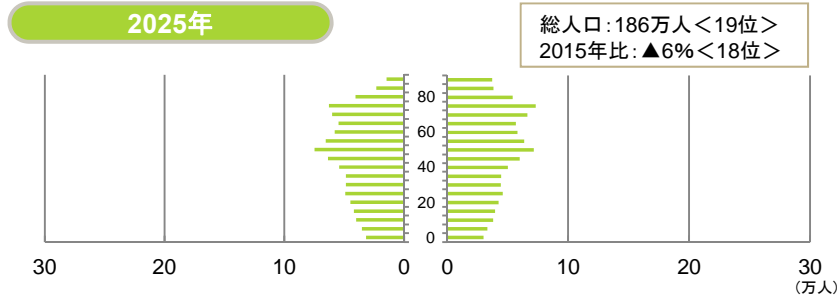
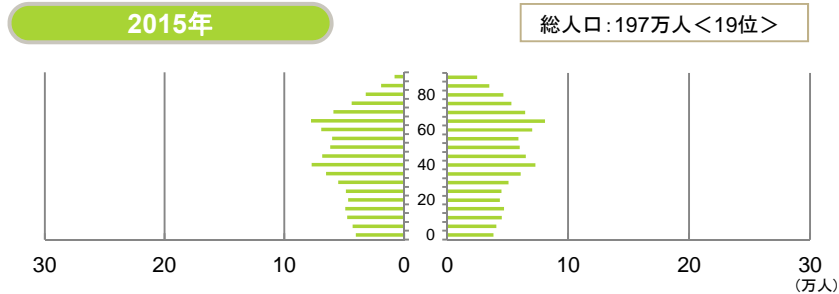
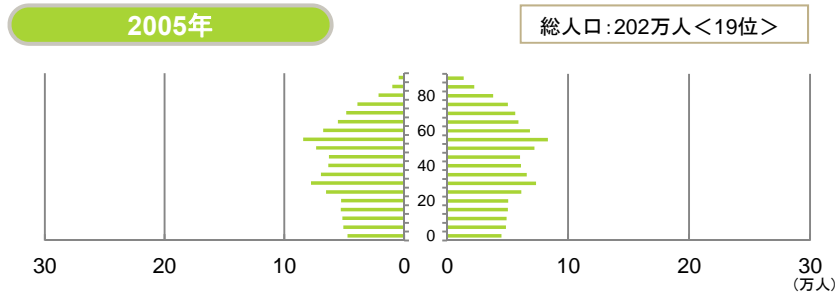


(注) <>内は各項目における全国順位

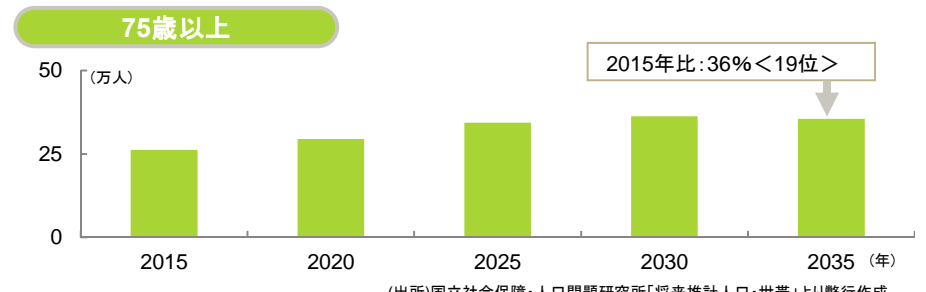
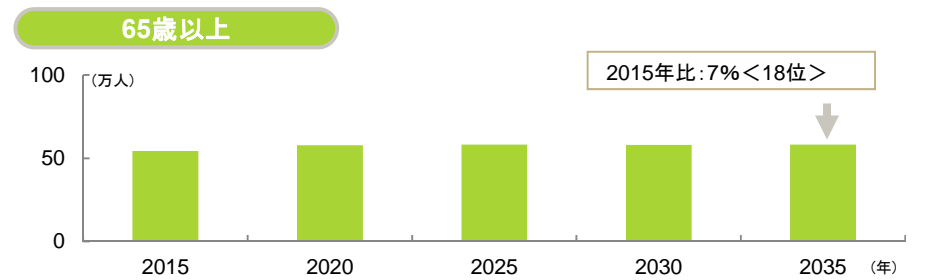
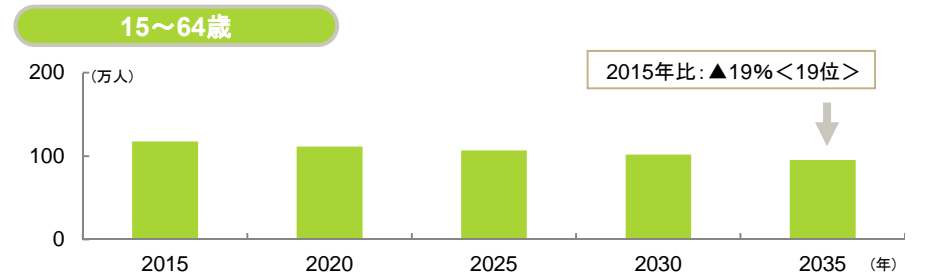
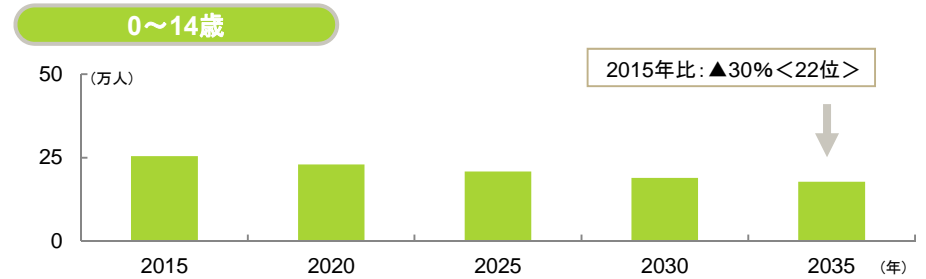


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 群馬県の人口動態



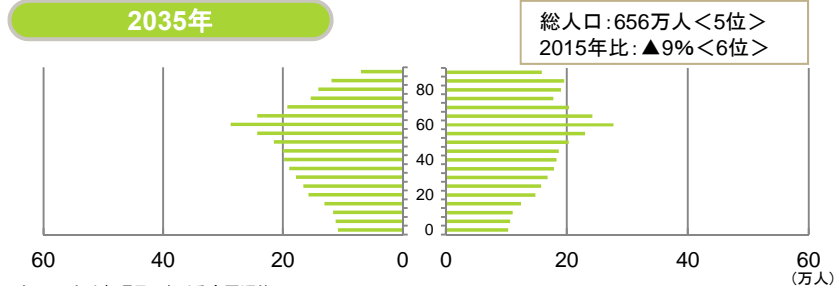
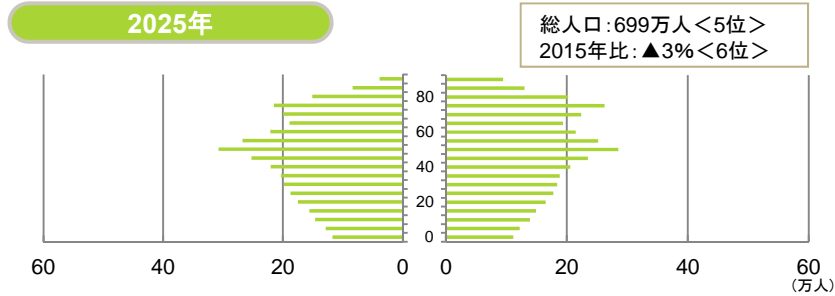
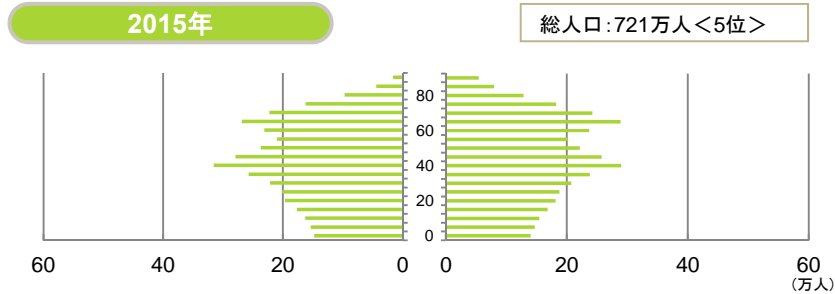
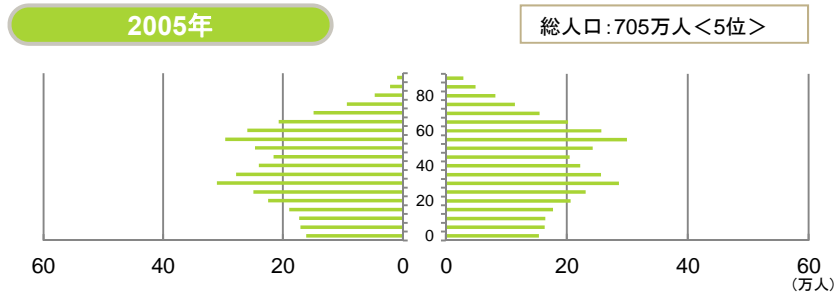
(注) <>内は各項目における全国順位



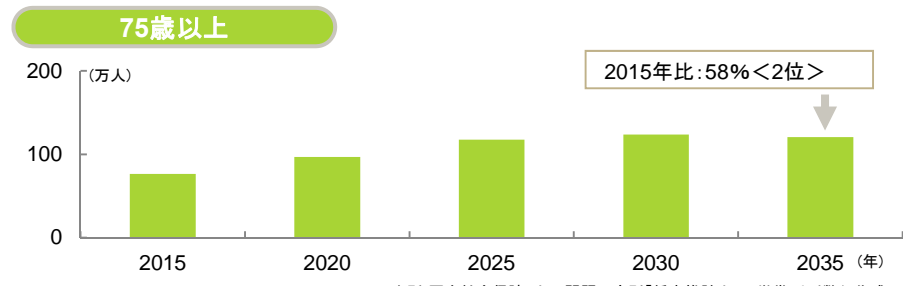
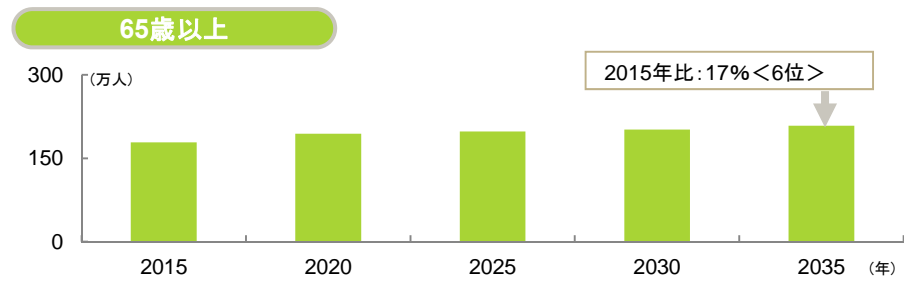
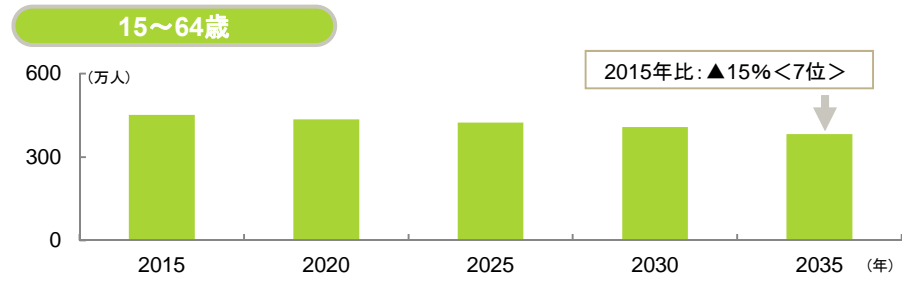
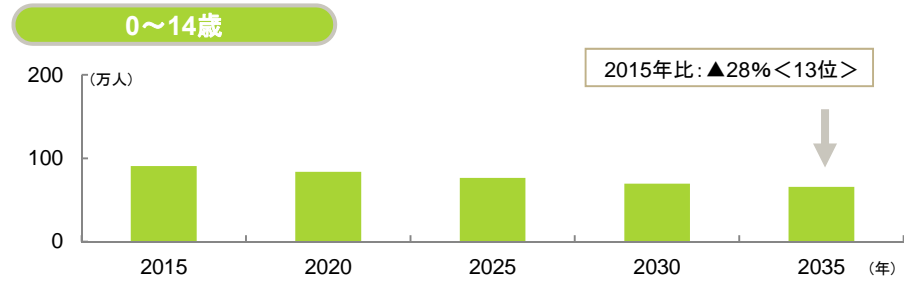
(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成



# 埼玉県の人口動態

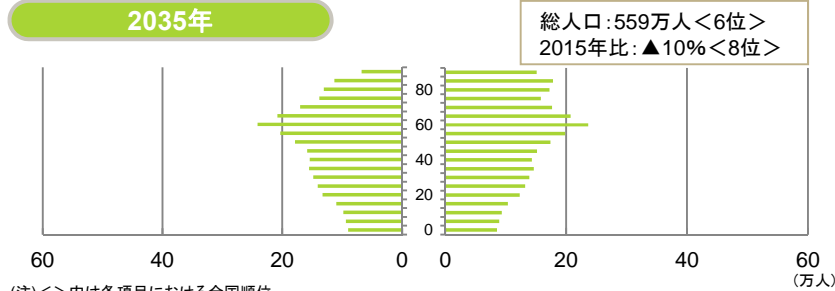
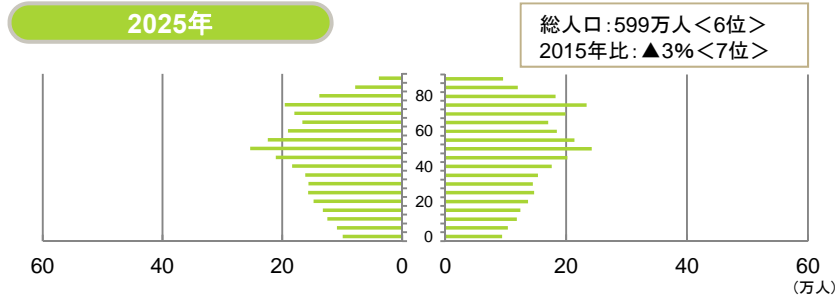
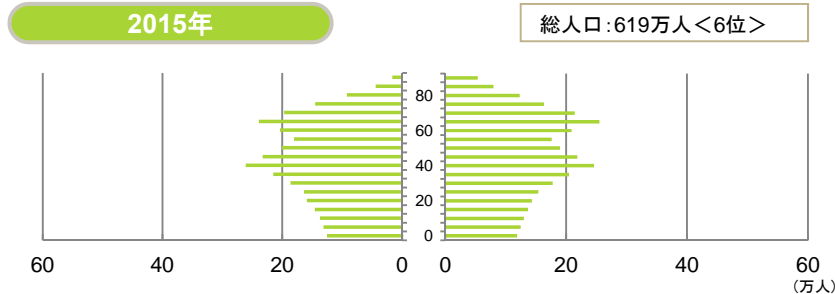
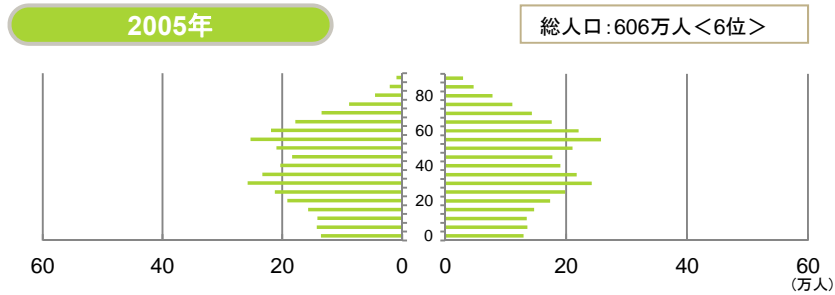


(注)<>内は各項目における全国順位

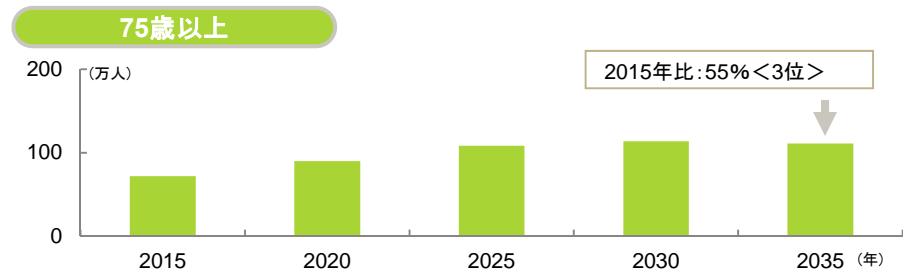
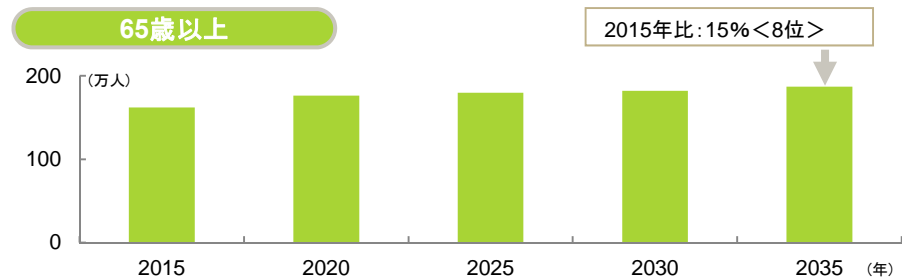
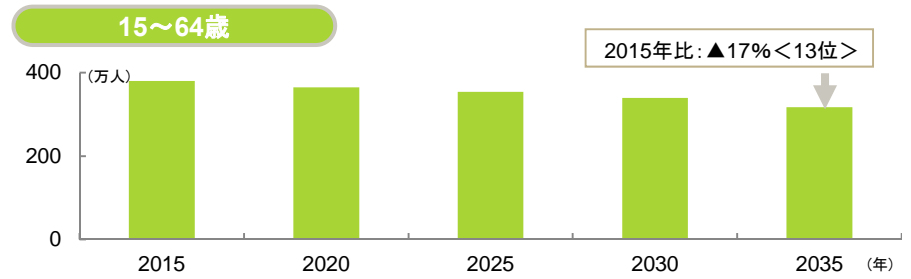
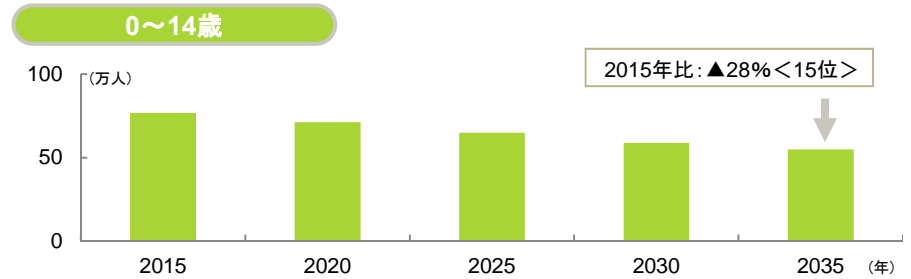


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 千葉県の人口動態

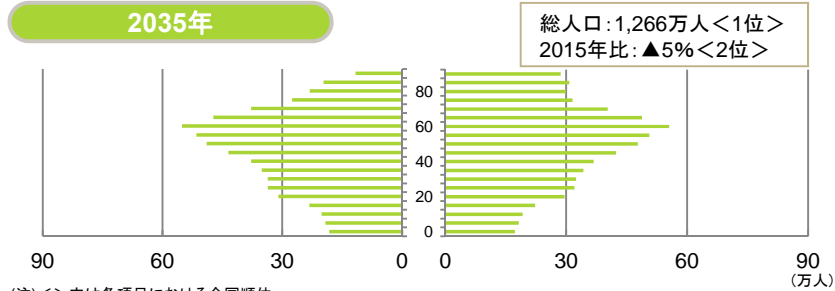
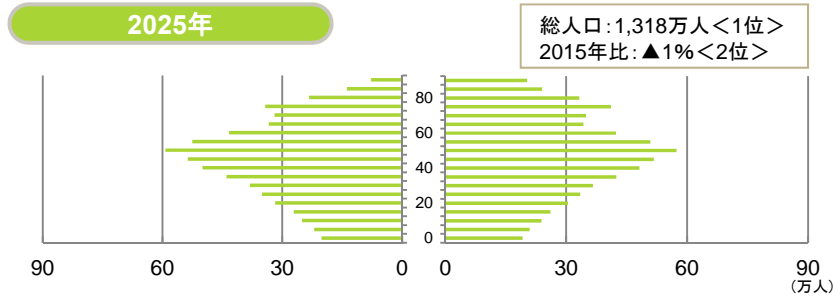
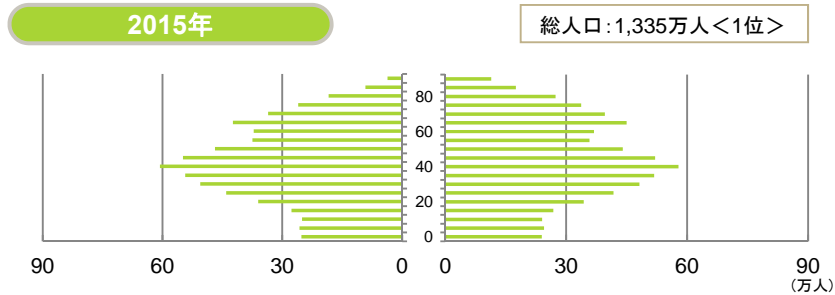
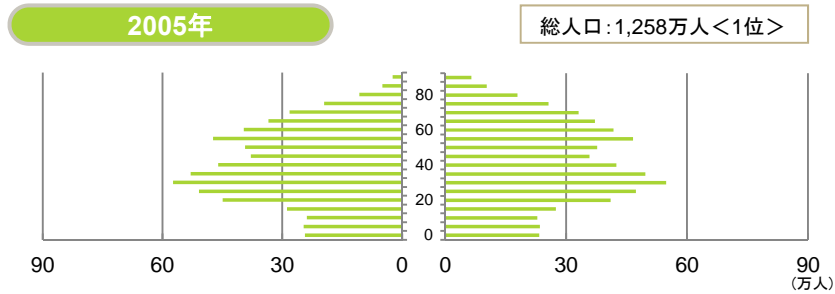


(注)<>内は各項目における全国順位

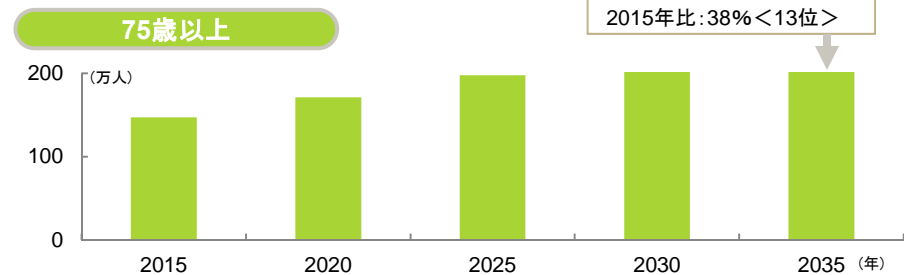
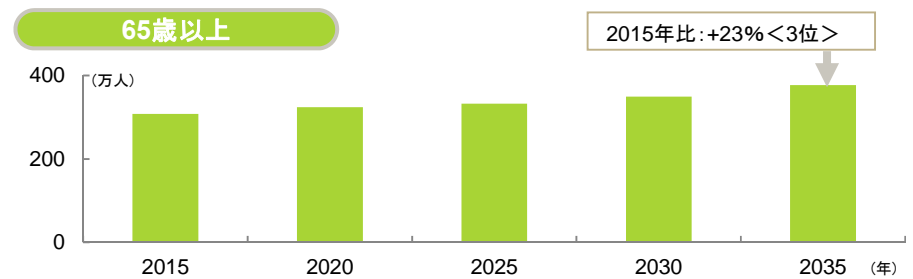
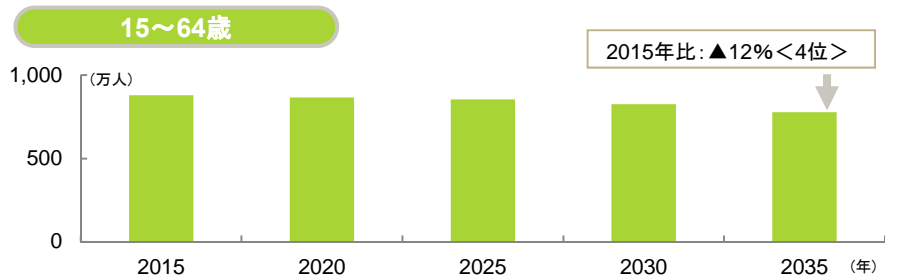
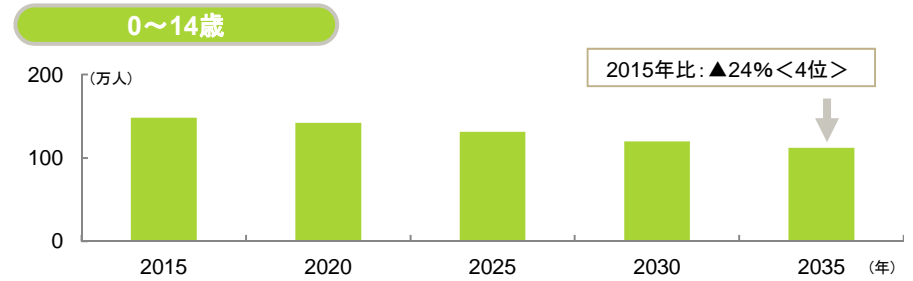


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 東京都の人口動態

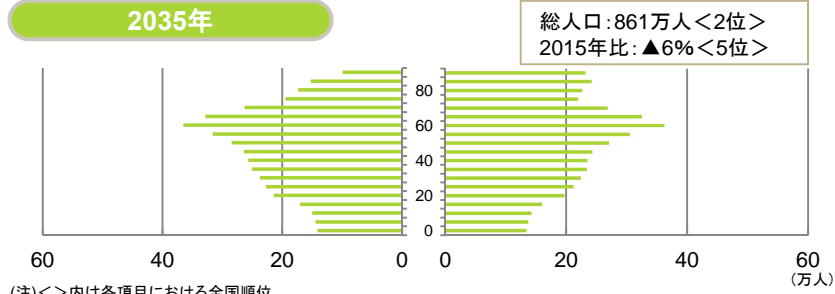
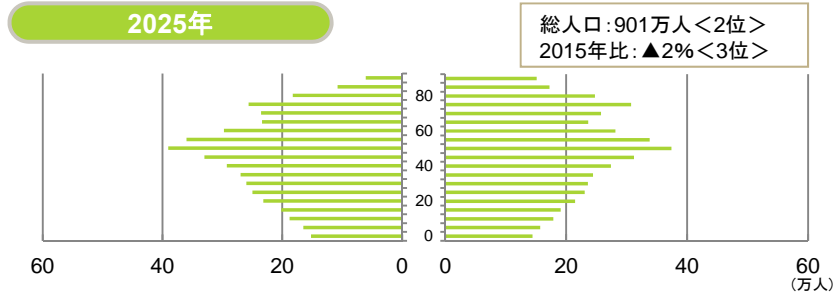
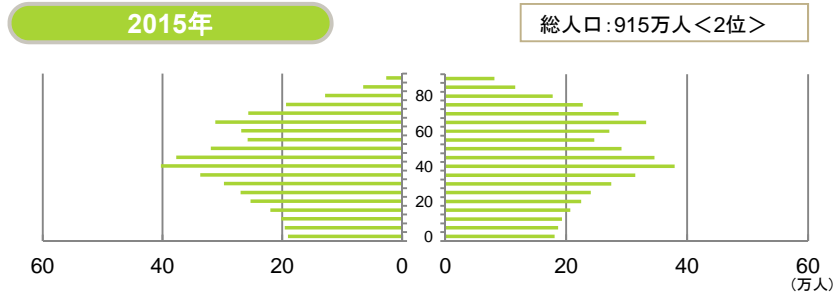
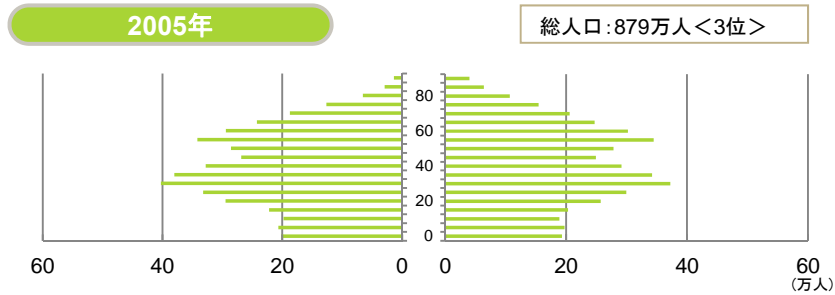


(注)<>内は各項目における全国順位

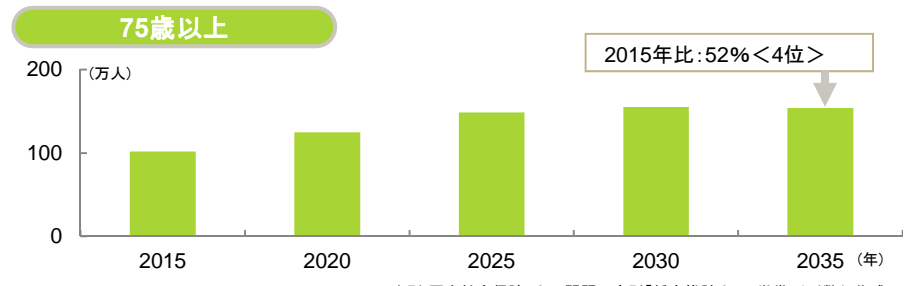
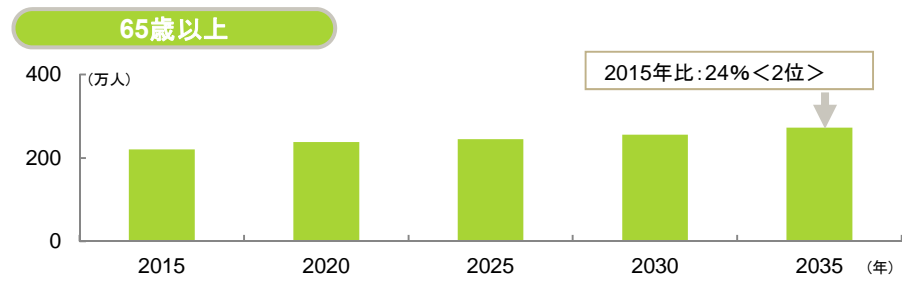
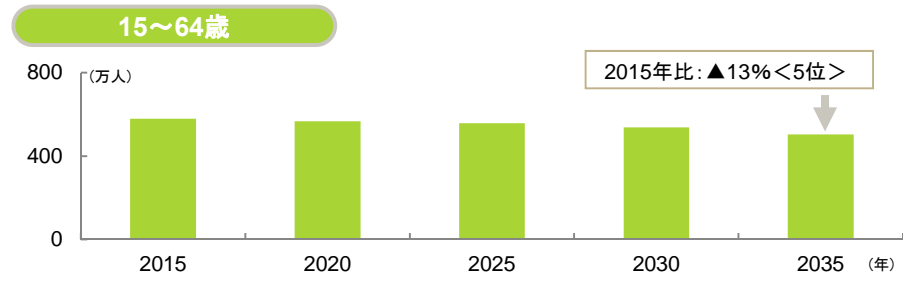
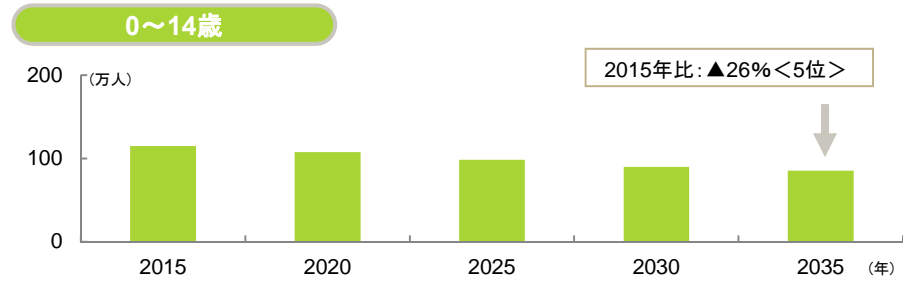


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 神奈川県人口動態

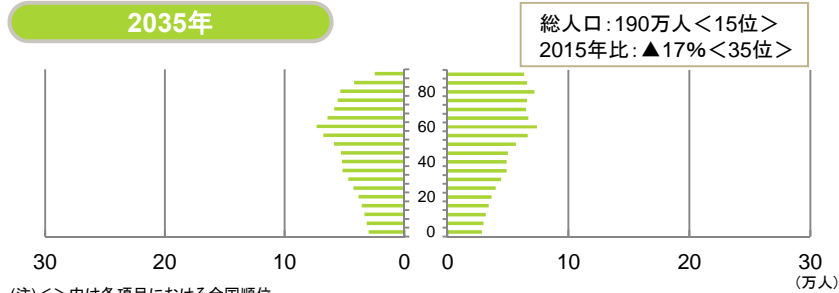
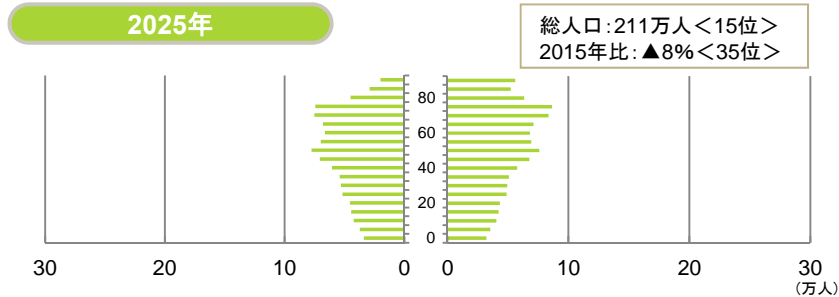
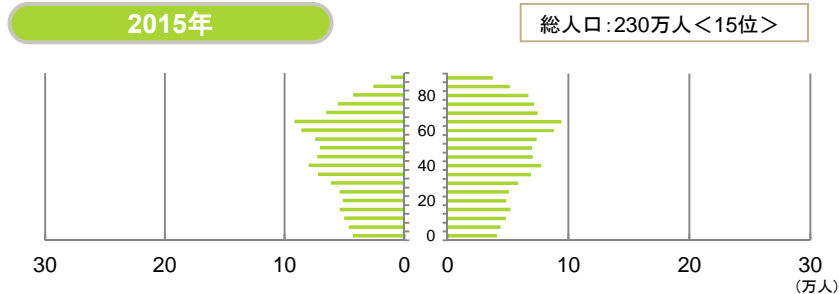
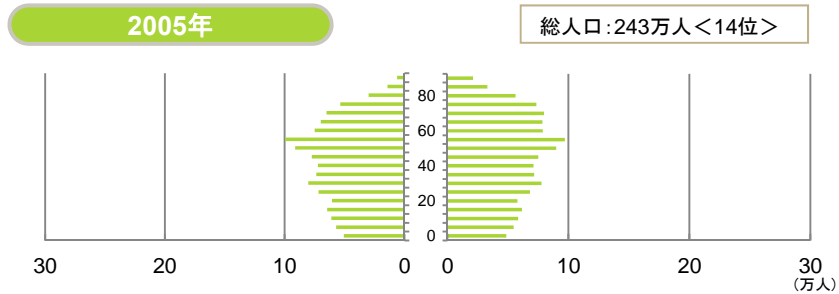


(注)<>内は各項目における全国順位

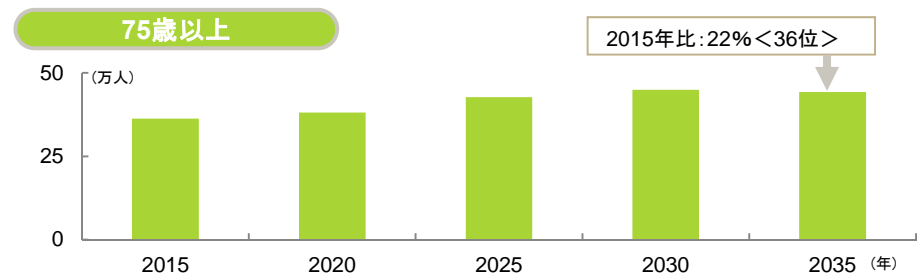
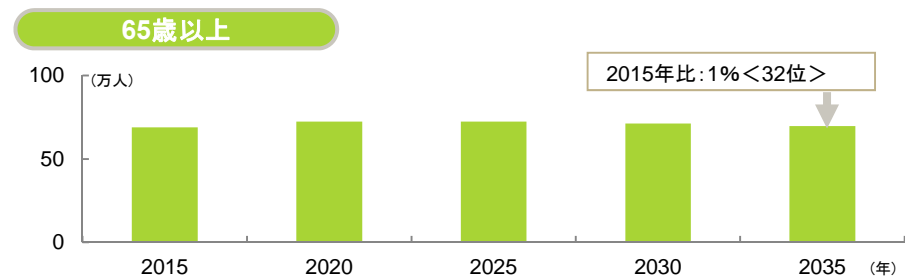
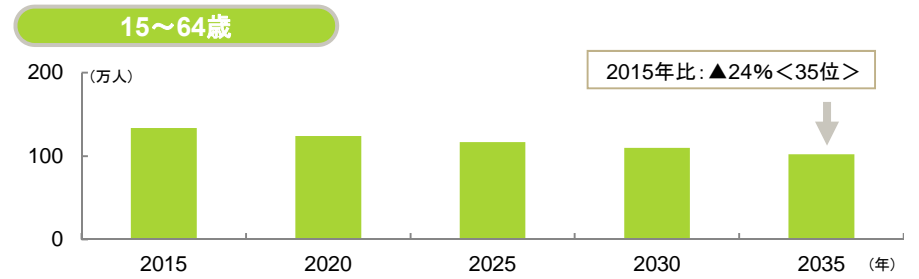
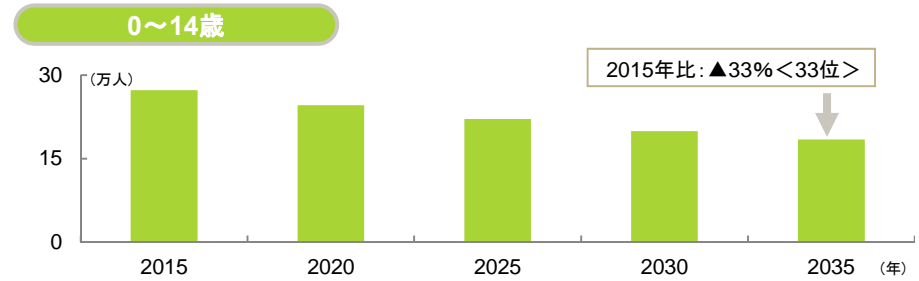


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 新潟県の人口動態

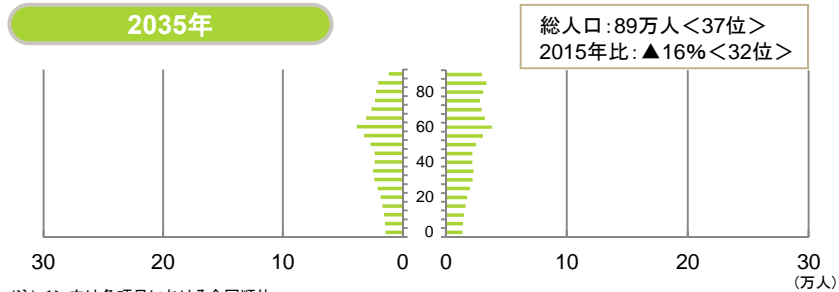
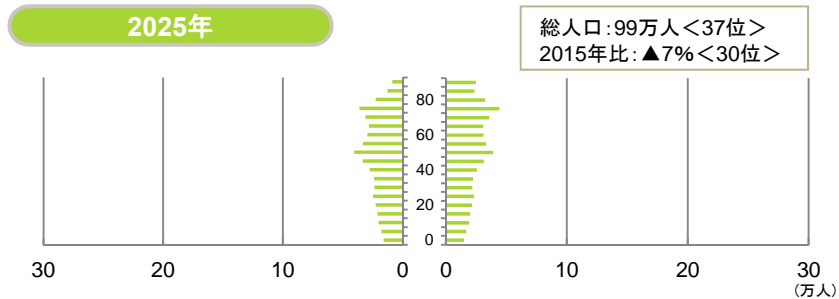
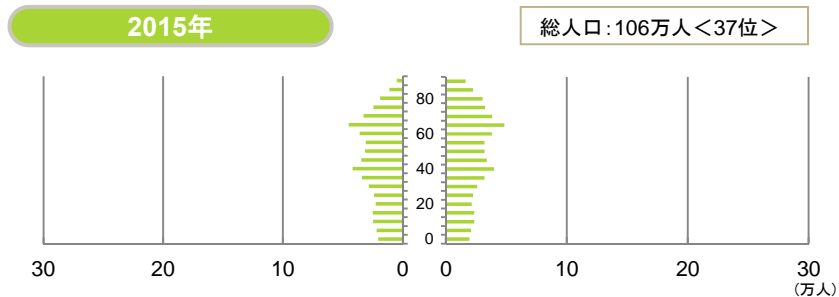
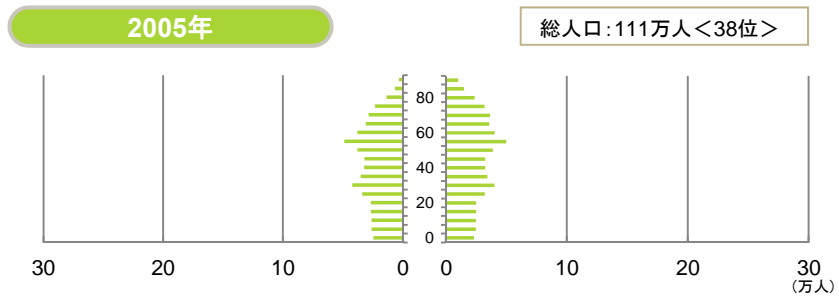


(注) <>内は各項目における全国順位

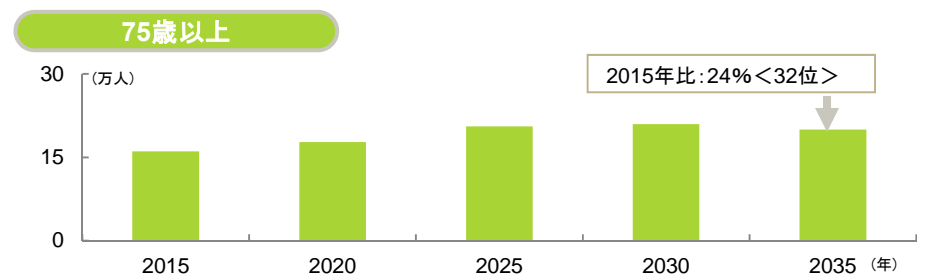
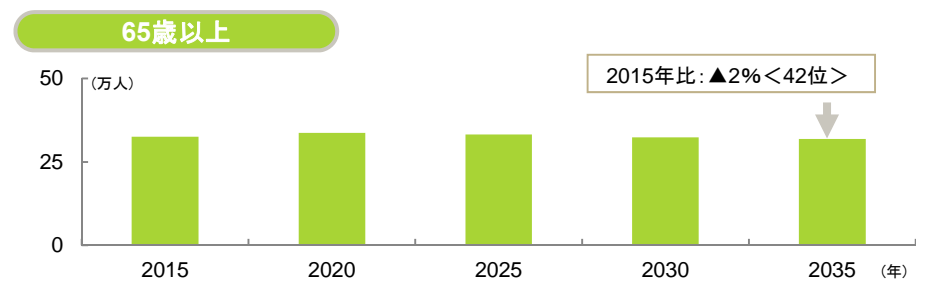
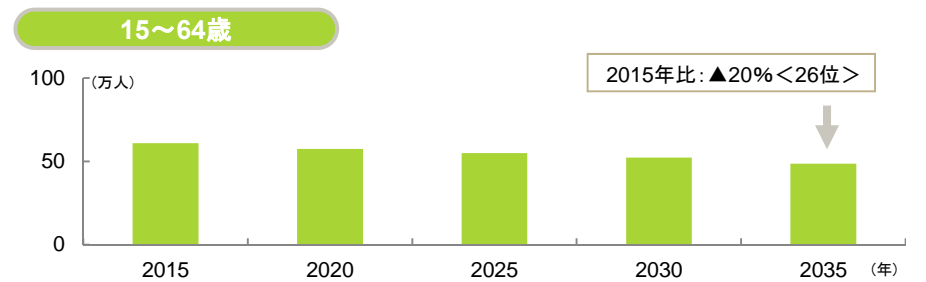
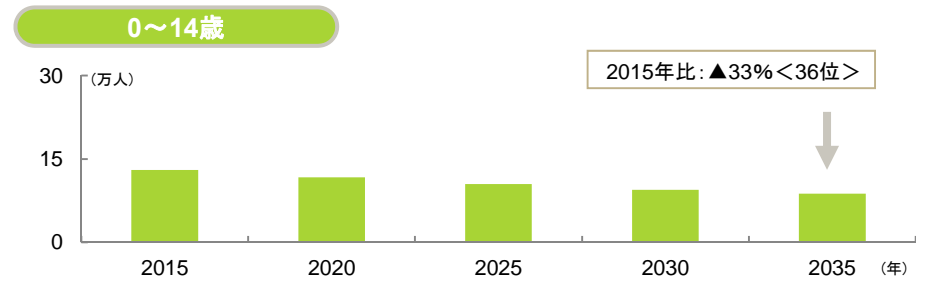


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 富山県の人口動態

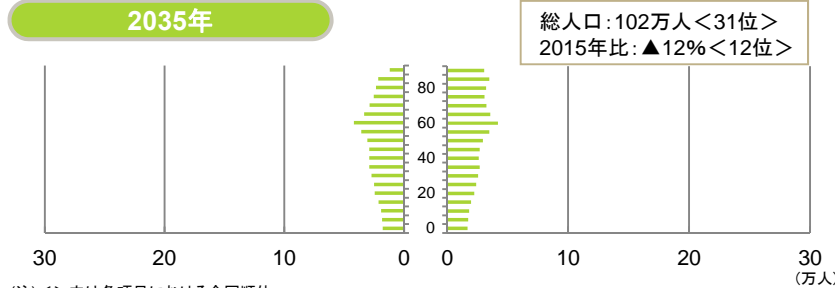
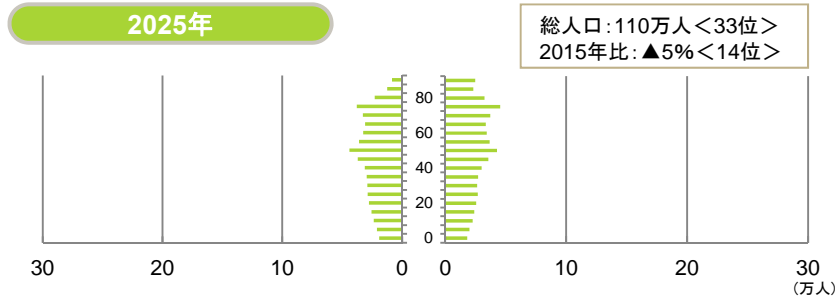
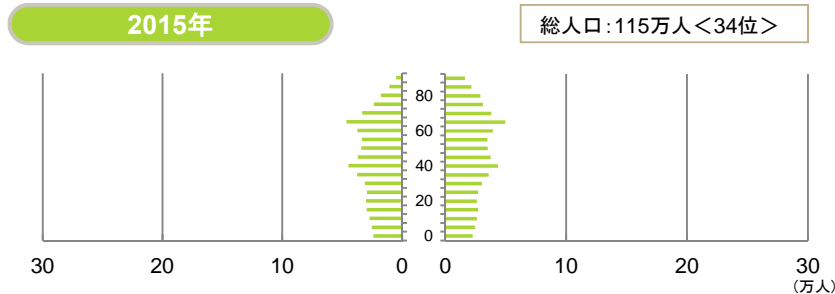
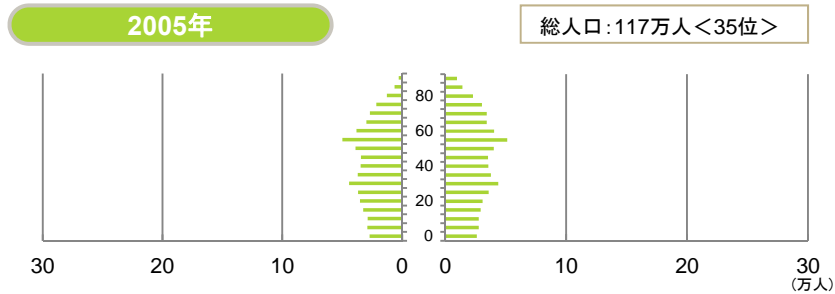


(注)<>内は各項目における全国順位

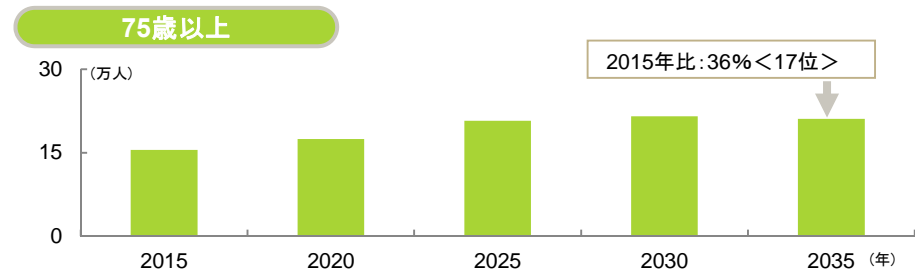
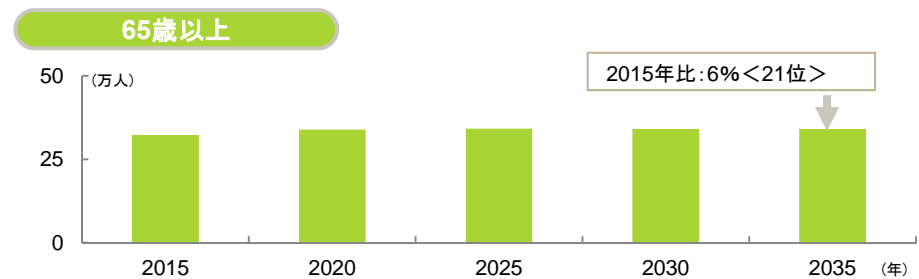
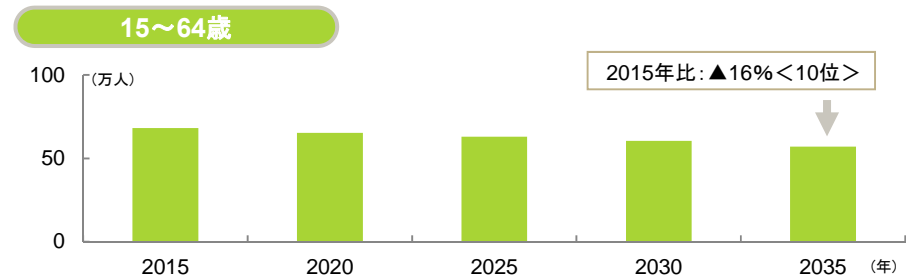
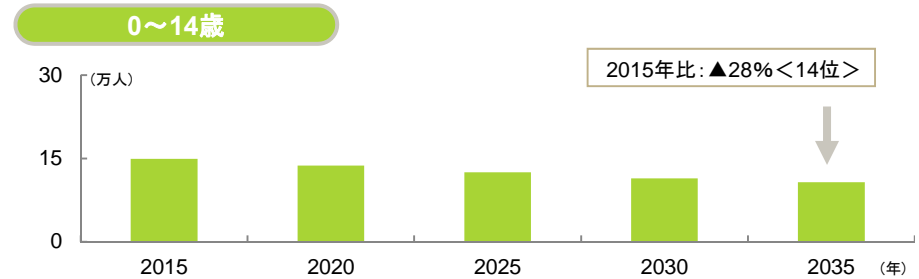


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 石川県の人口動態

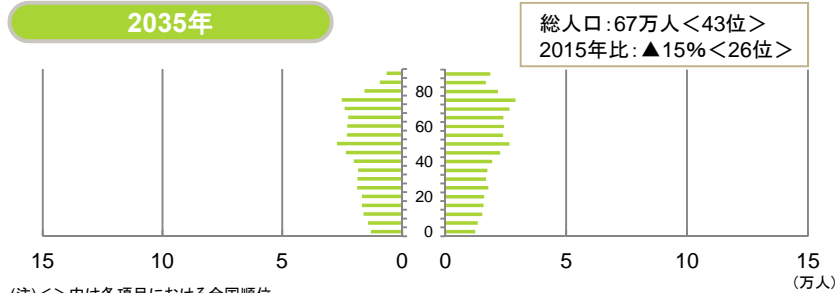
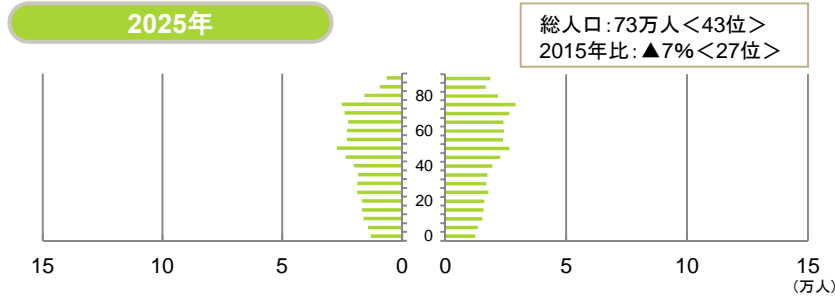
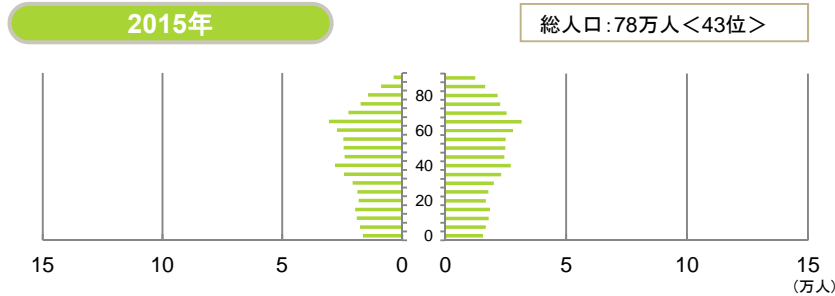
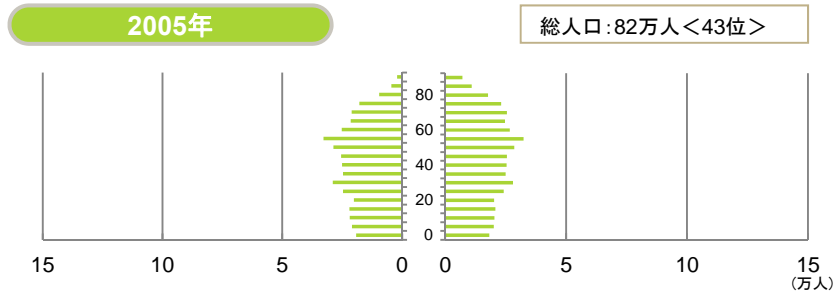


(注)<>内は各項目における全国順位

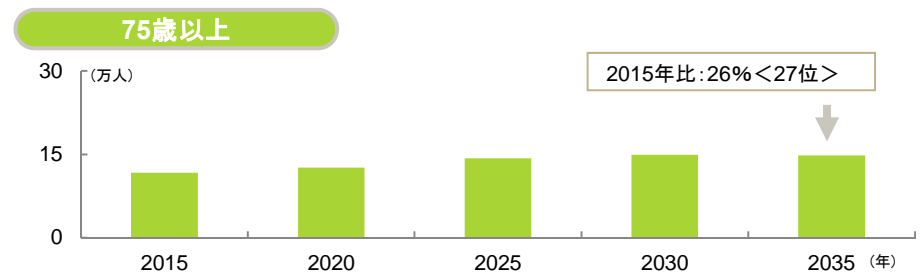
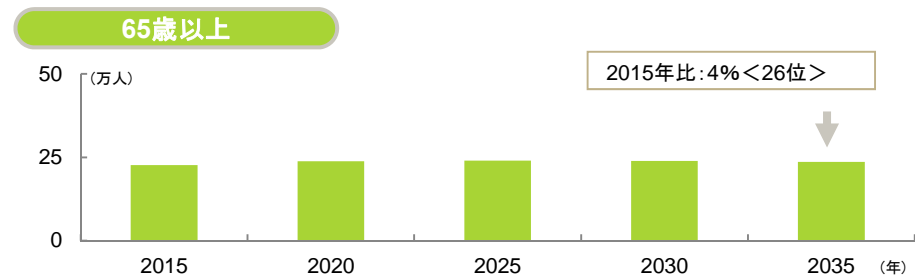
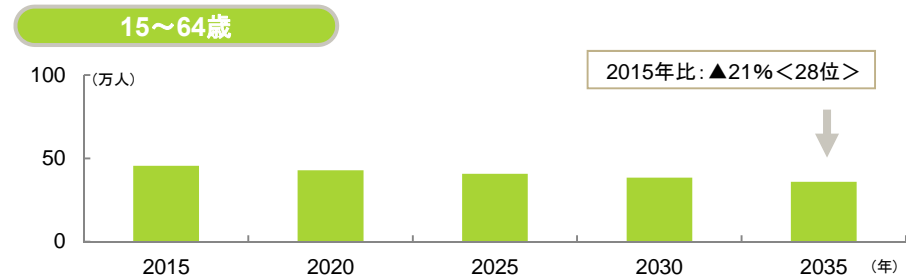
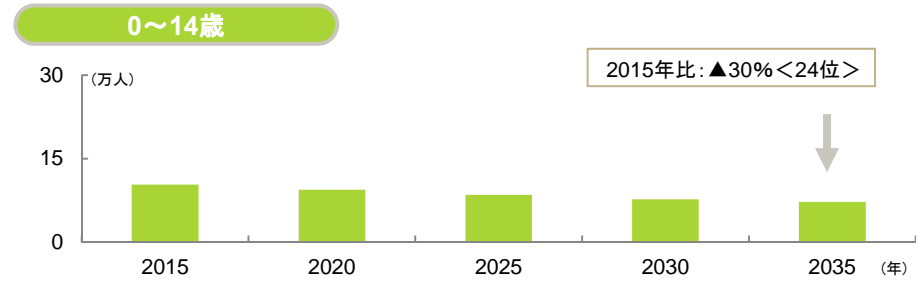


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 福井県の人口動態



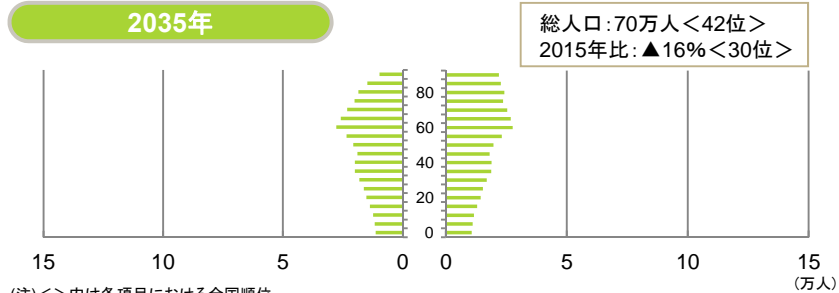
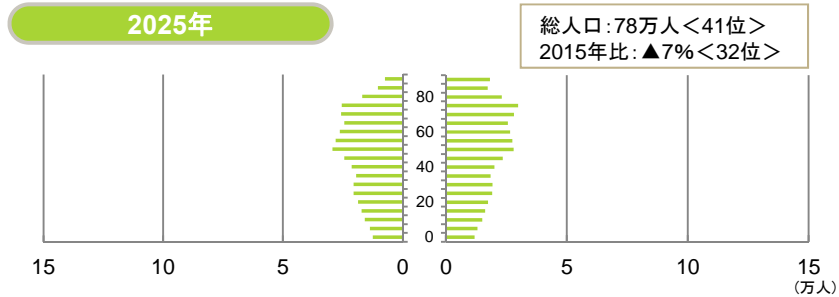
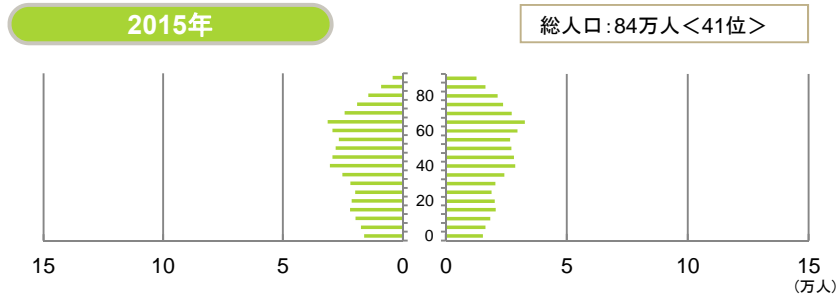
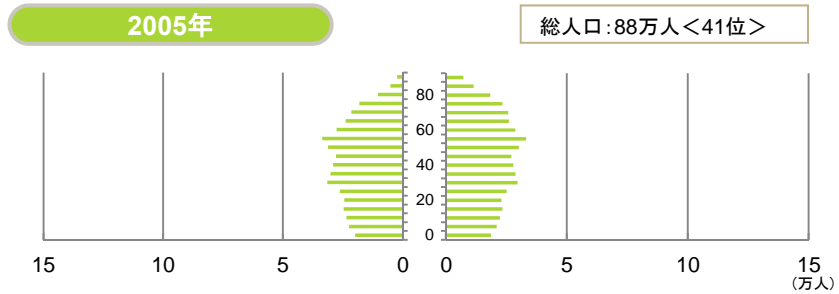
(注) <>内は各項目における全国順位



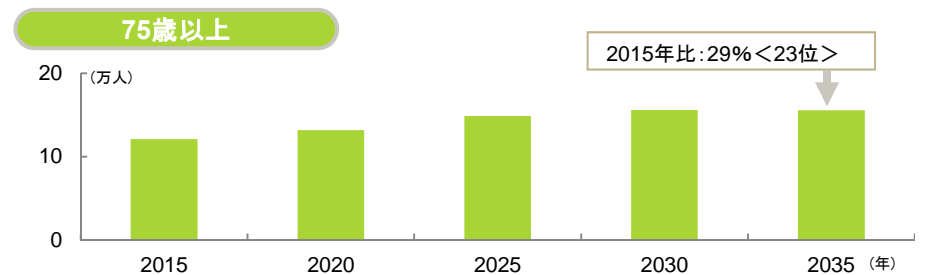
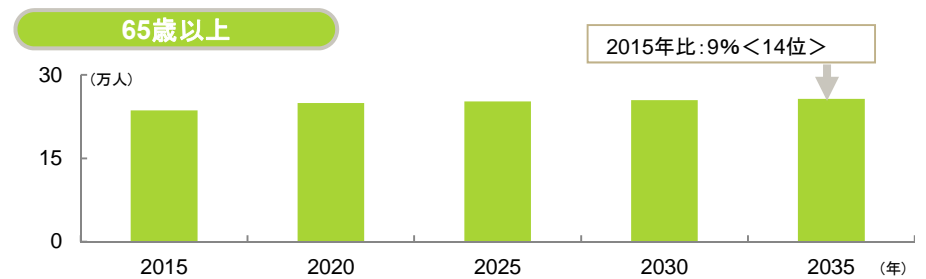
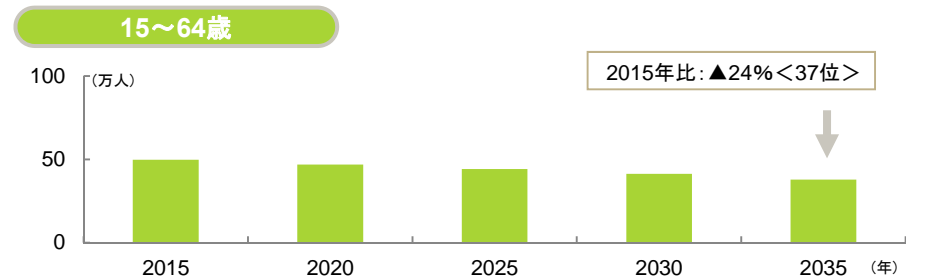
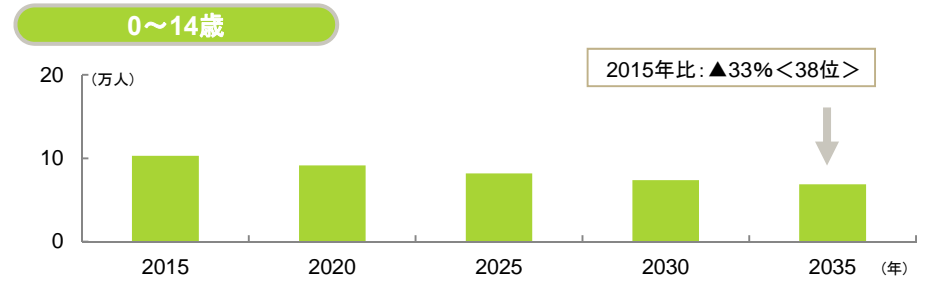
(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成



# 山梨県の人口動態

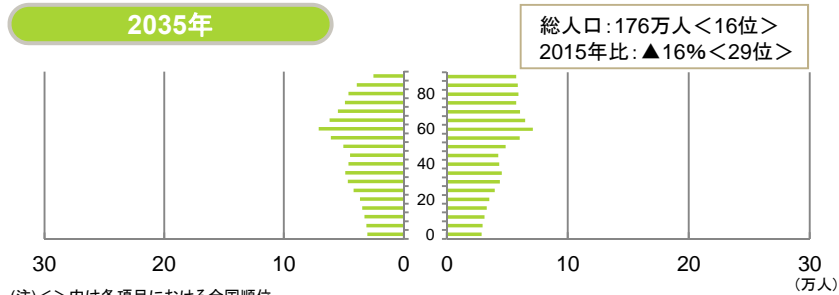
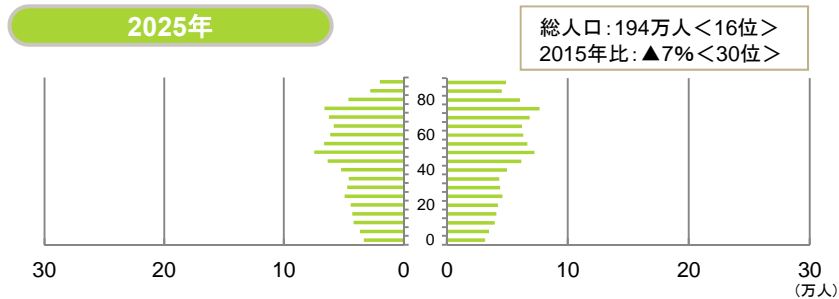
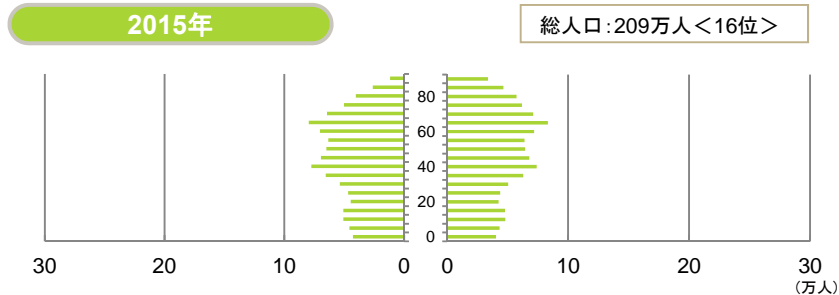
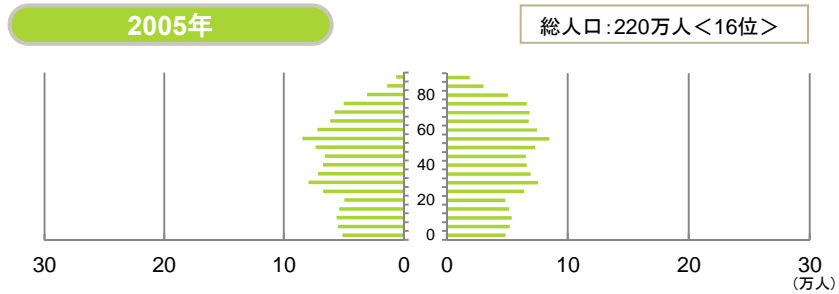


(注)<>内は各項目における全国順位

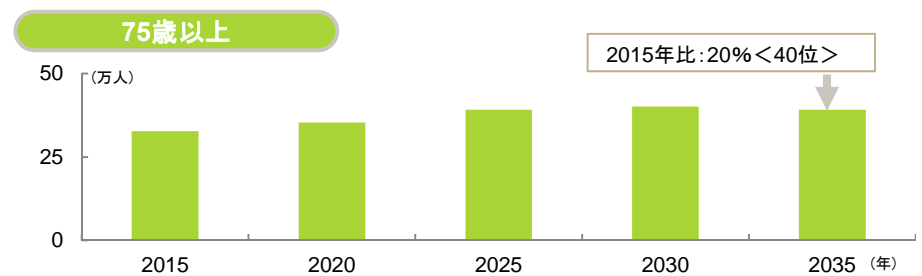
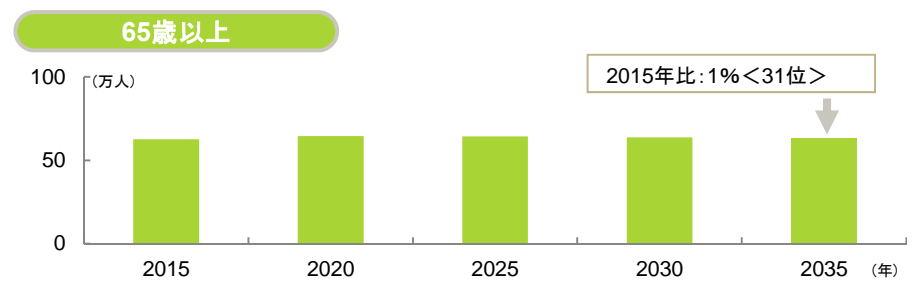
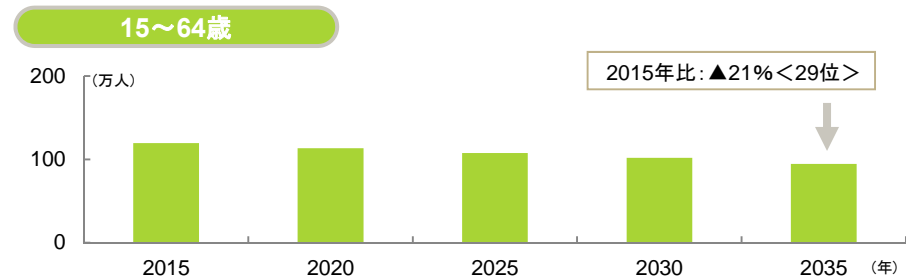
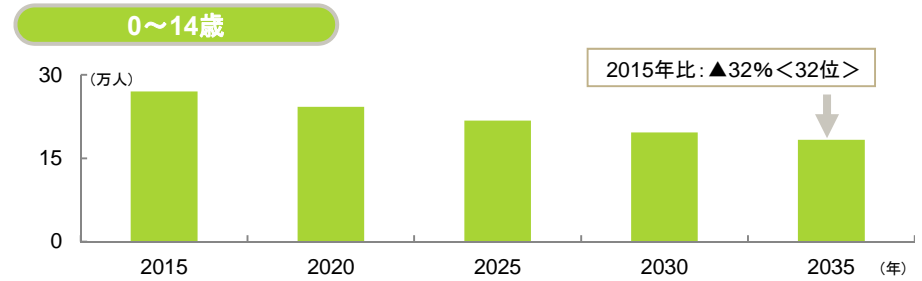


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 長野県の人口動態

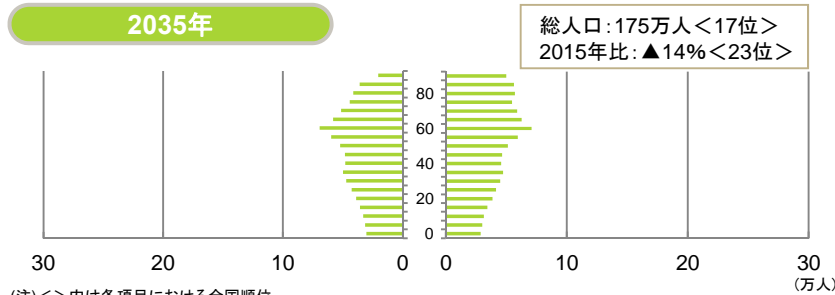
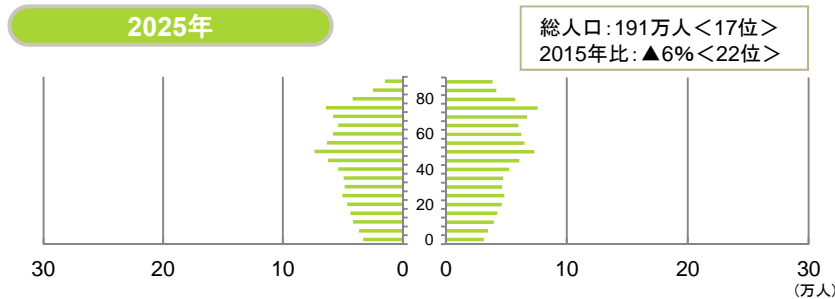
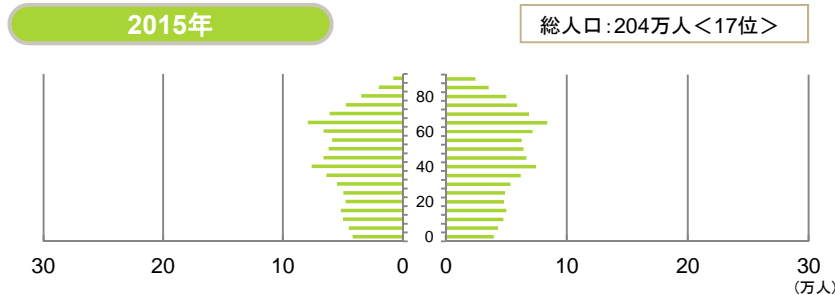
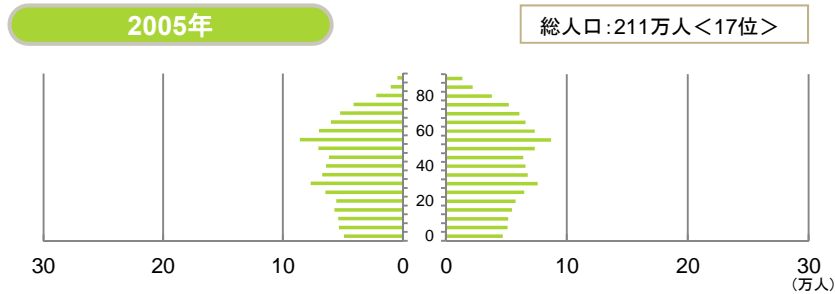


(注) <>内は各項目における全国順位

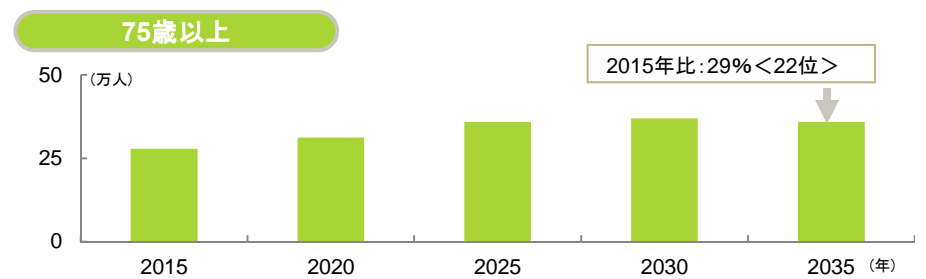
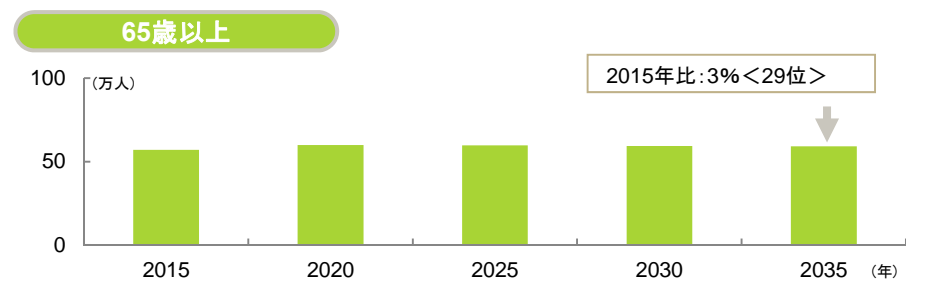
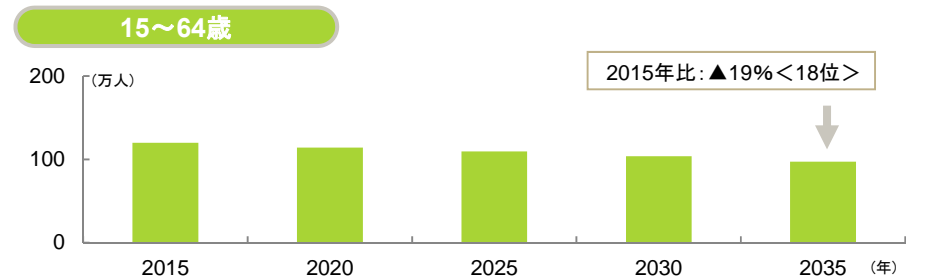
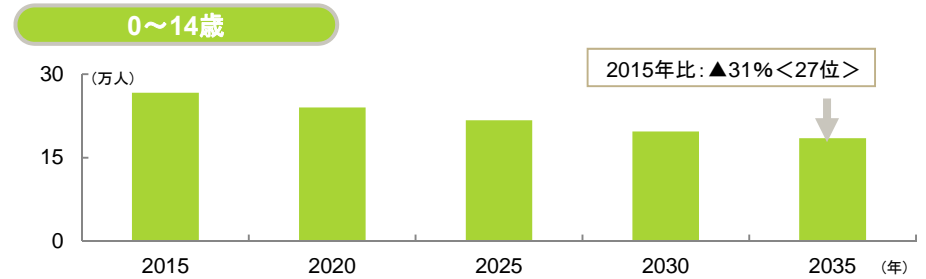


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 岐阜県の人口動態

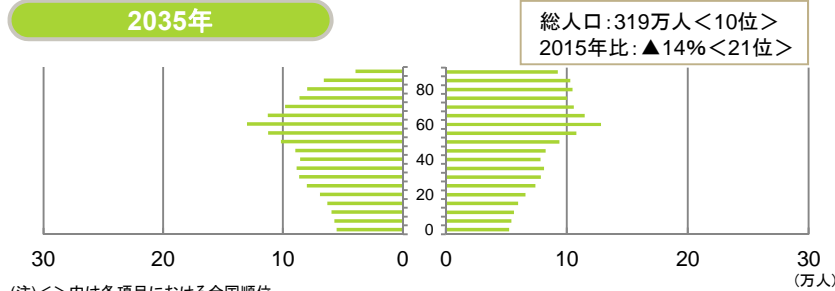
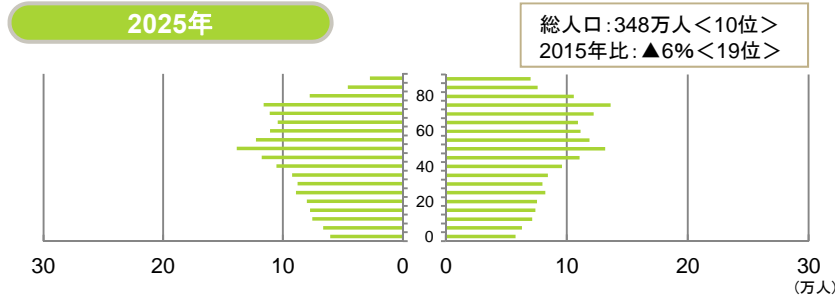
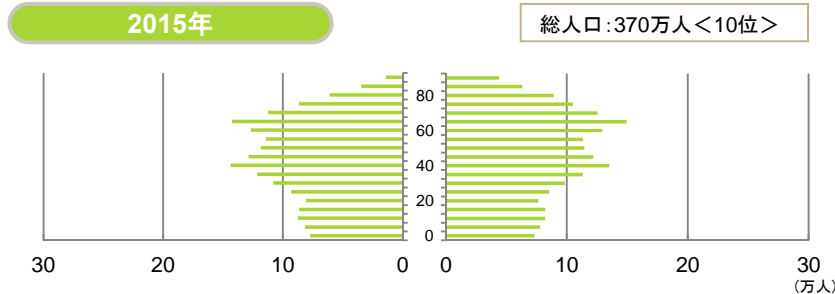
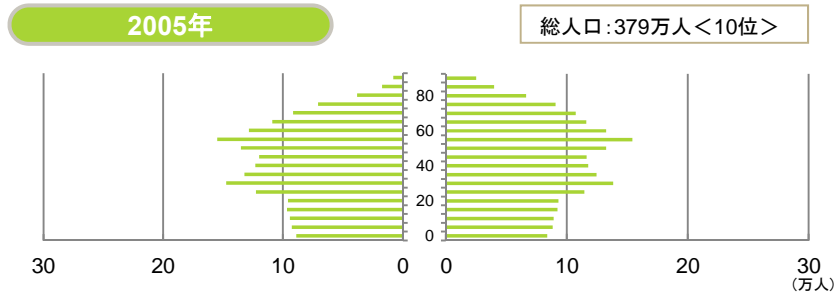


(注)<>内は各項目における全国順位

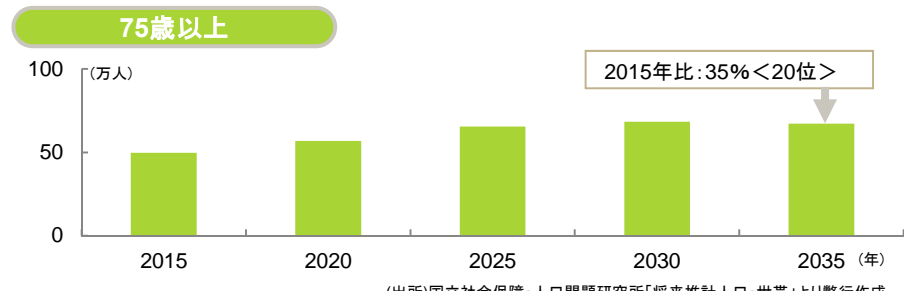
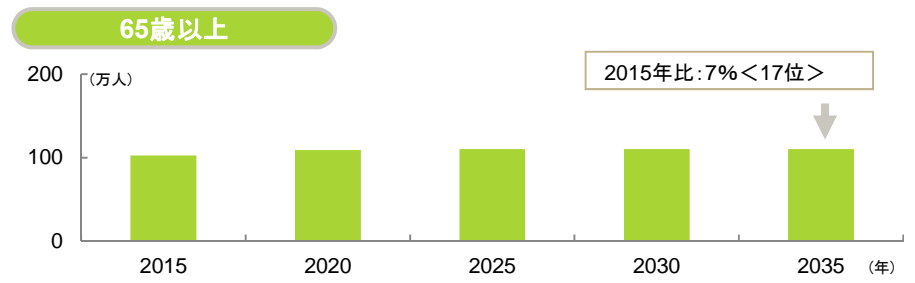
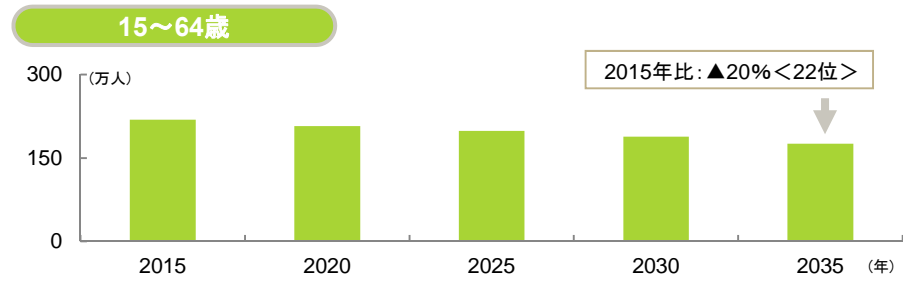
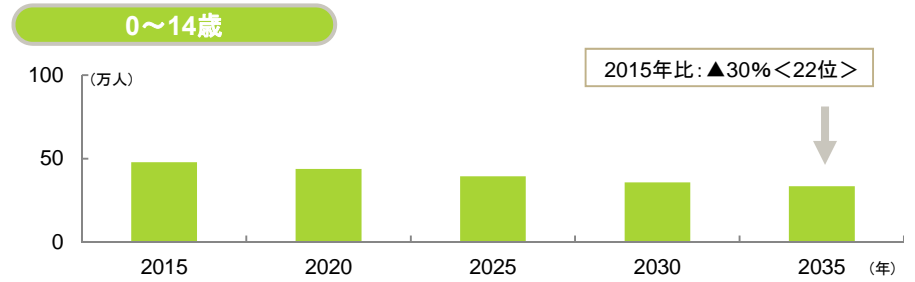


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 静岡県の人口動態

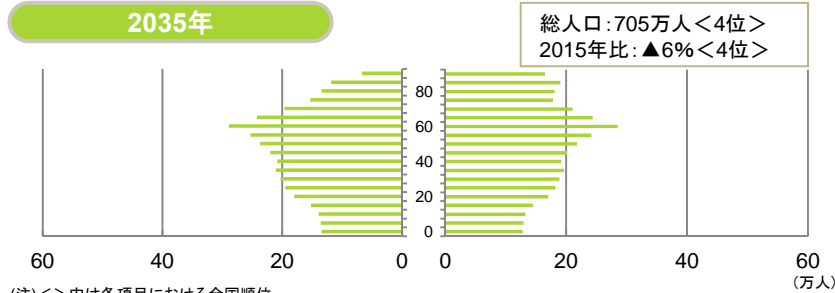
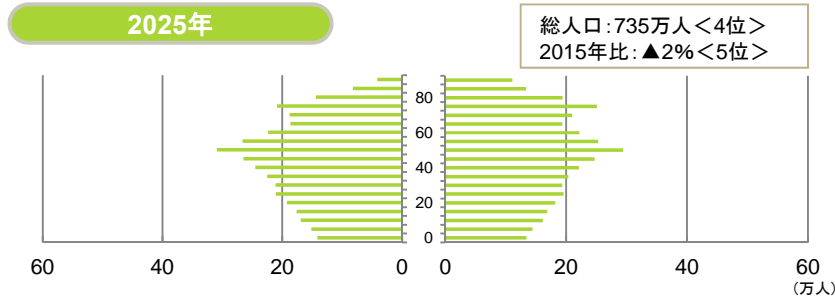
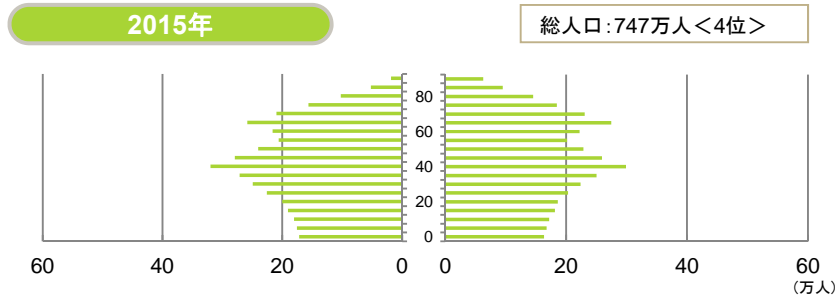
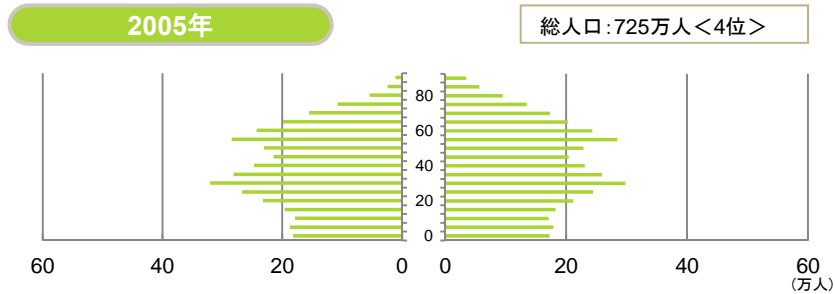


(注)<>内は各項目における全国順位

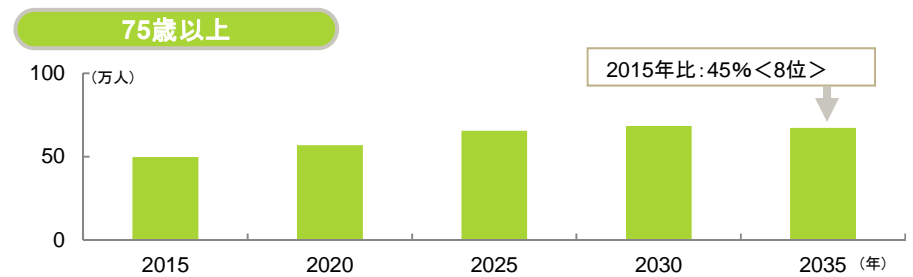
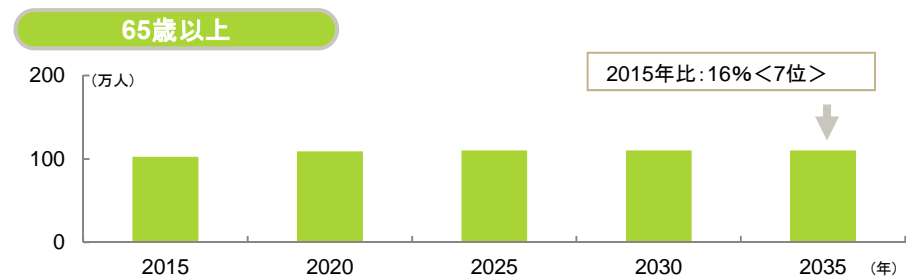
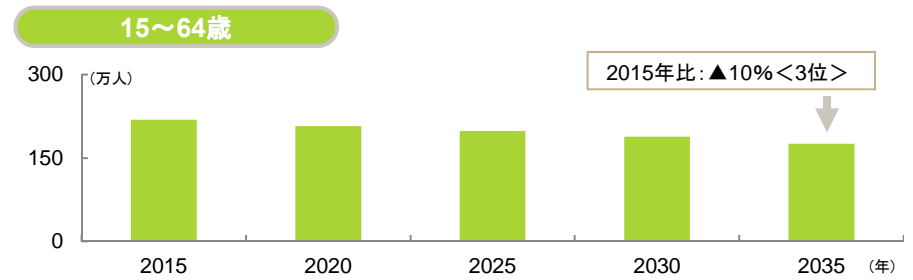
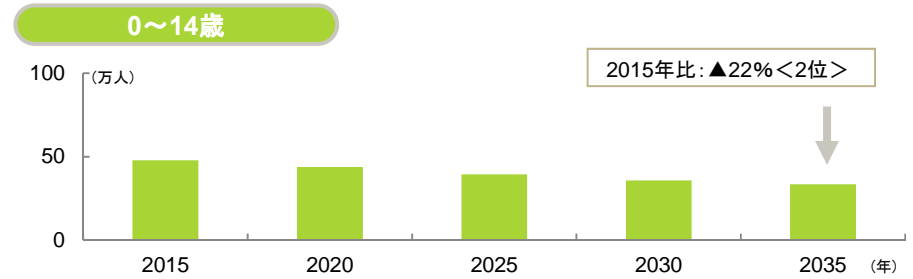


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 愛知県の人口動態

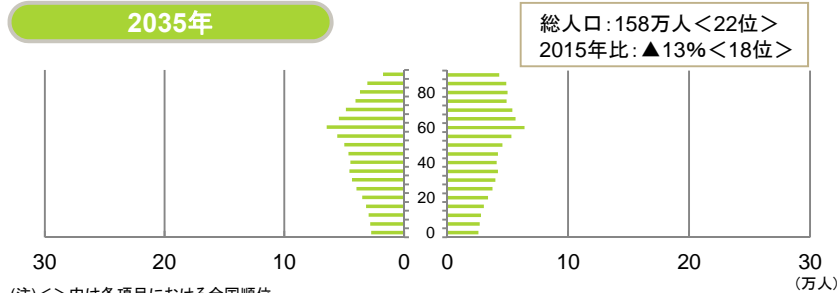
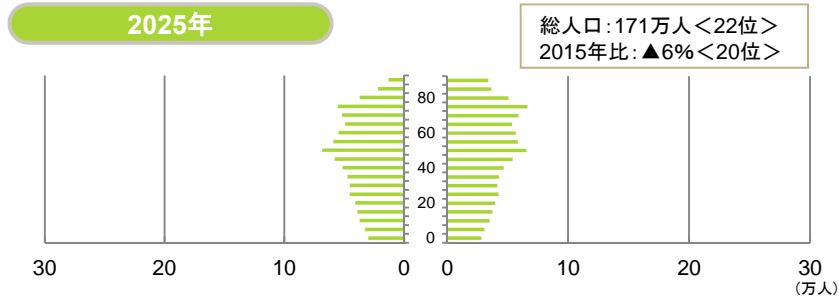
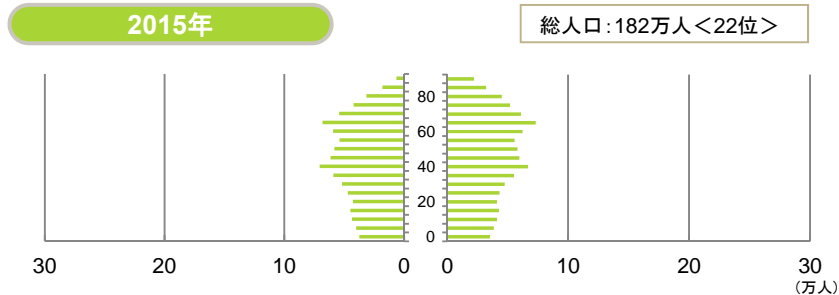
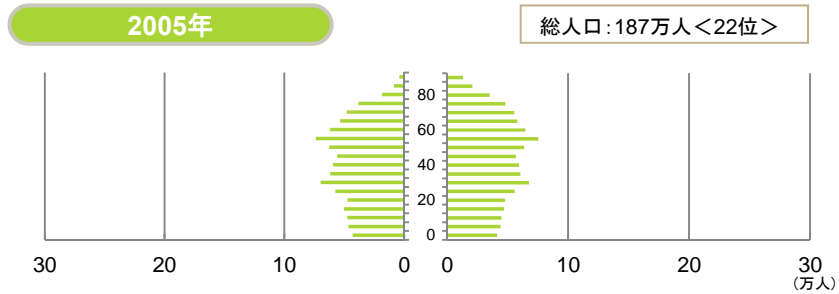


(注)<>内は各項目における全国順位

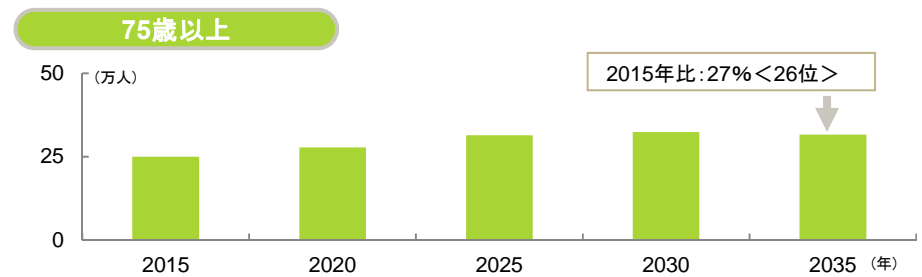
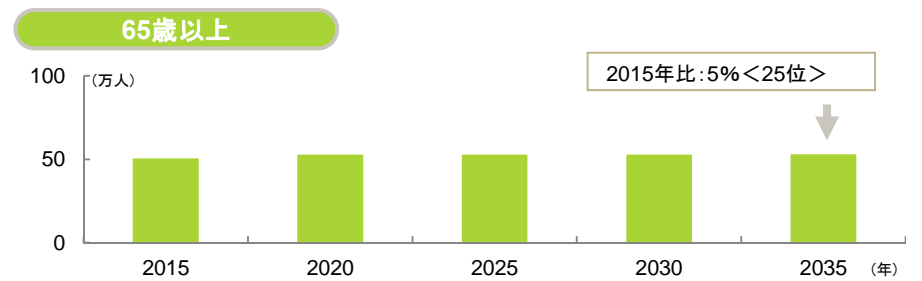
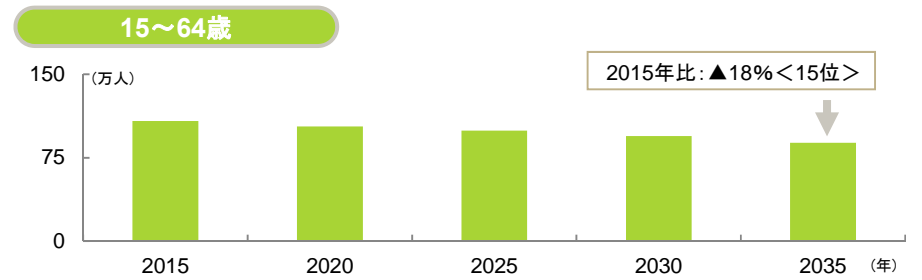
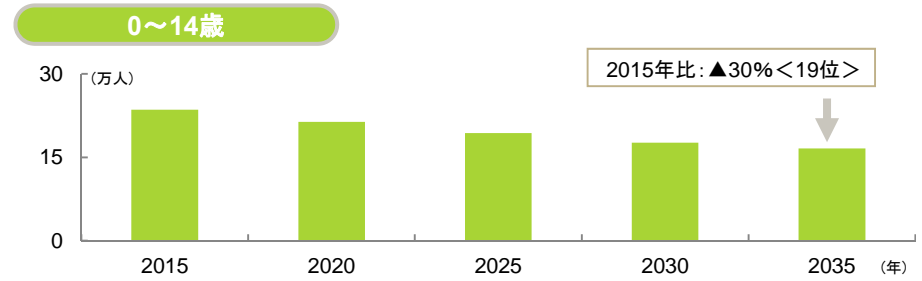


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 三重県の人口動態

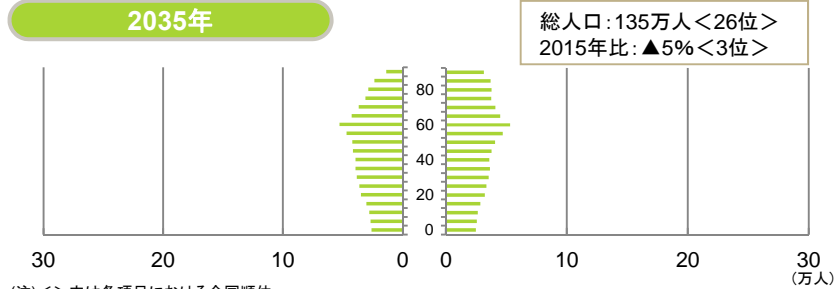
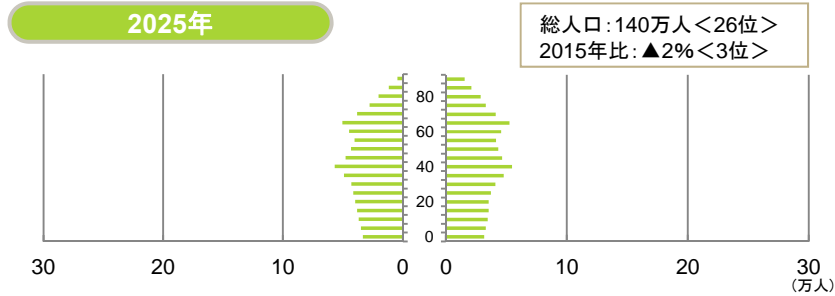
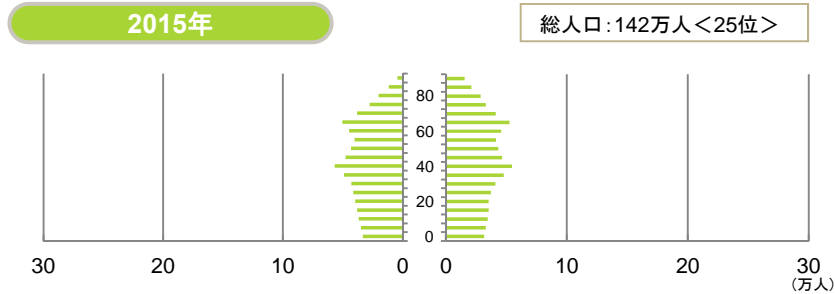
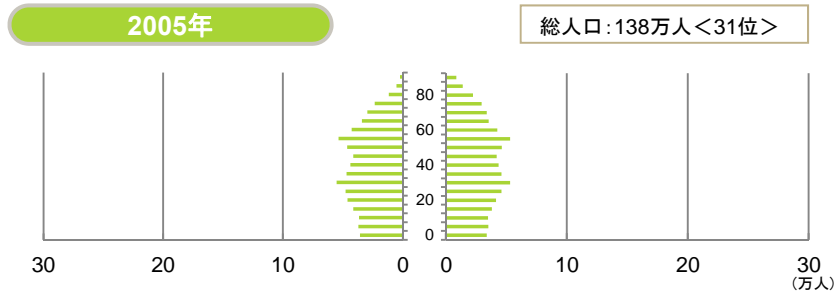


(注)<>内は各項目における全国順位

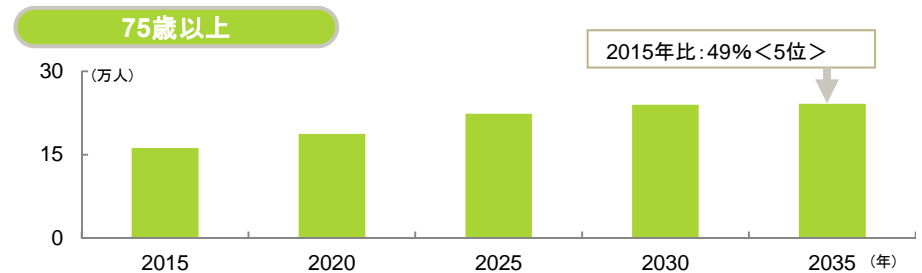
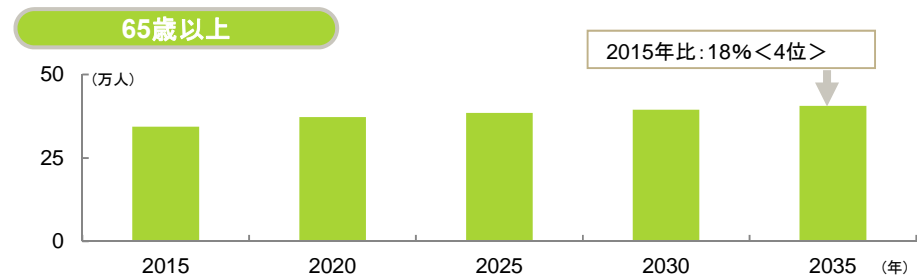
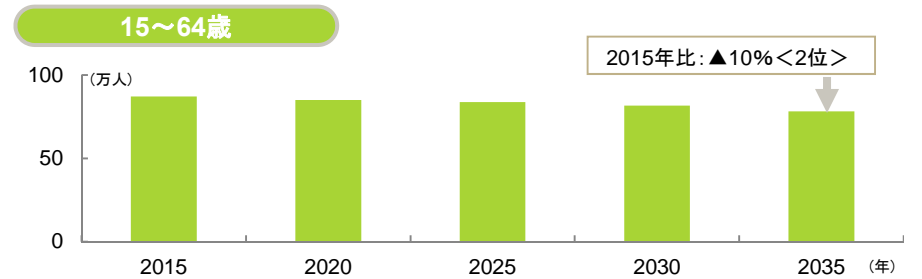
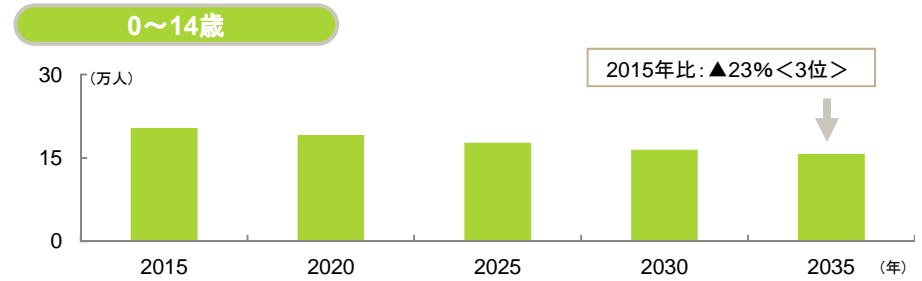


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 滋賀県の人口動態

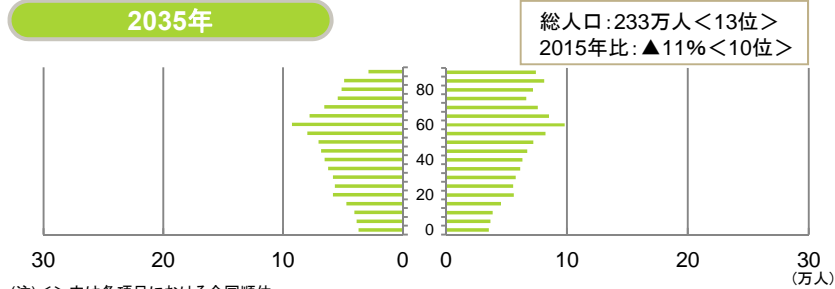
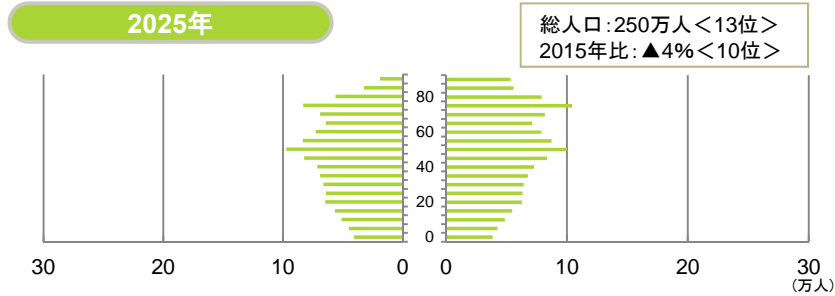
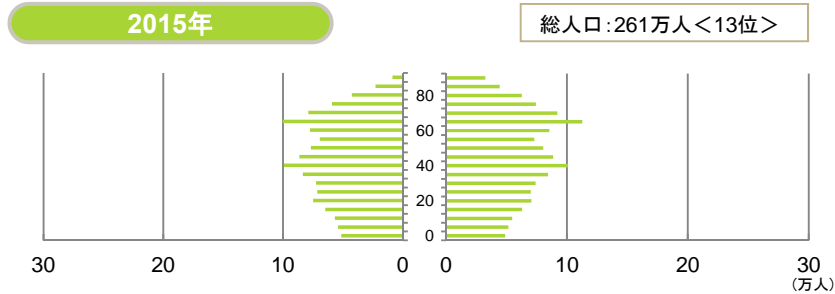
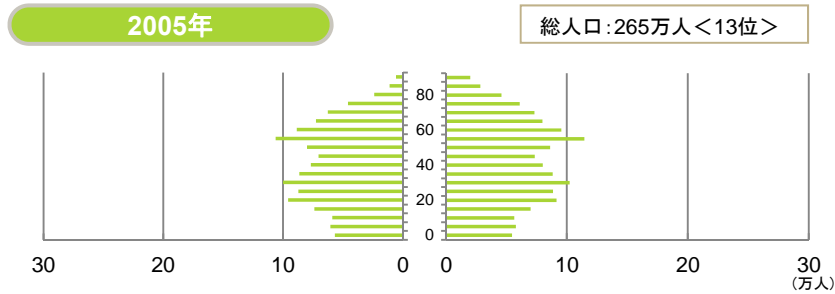


(注) <>内は各項目における全国順位

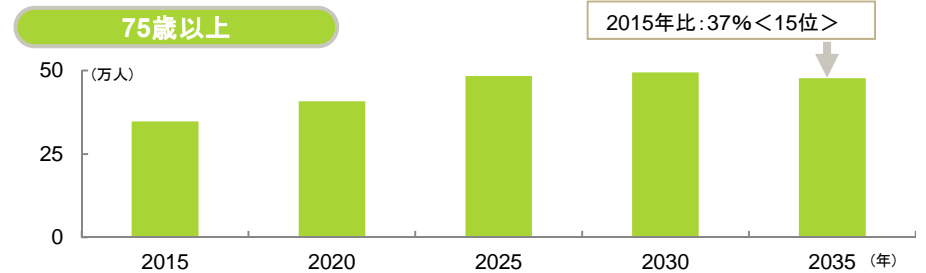
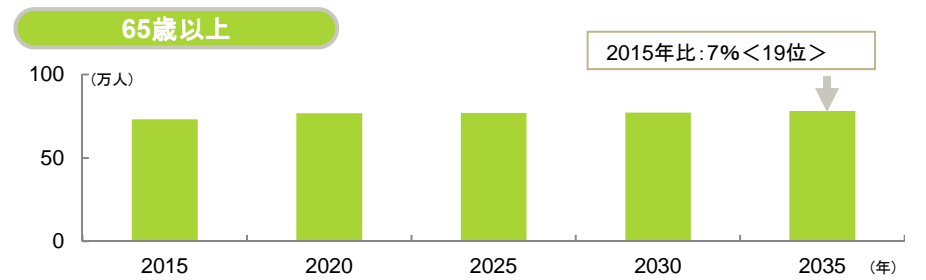
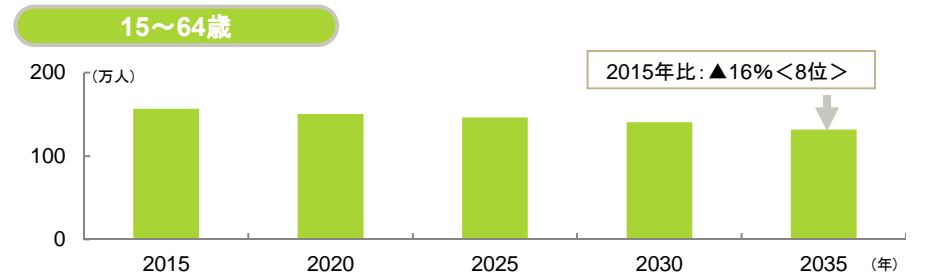
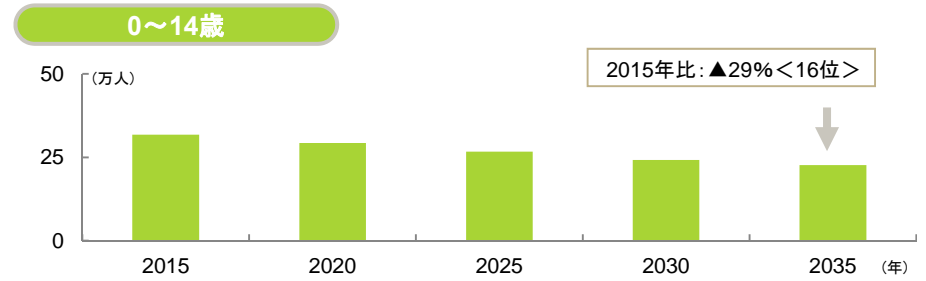


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 京都府の人口動態



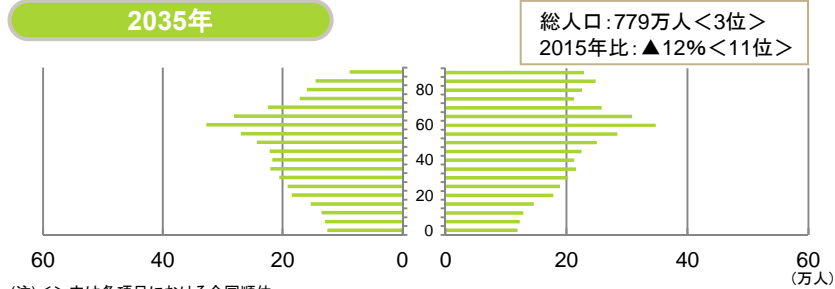
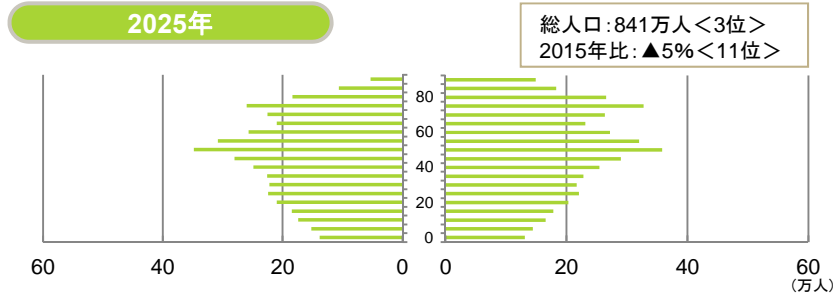
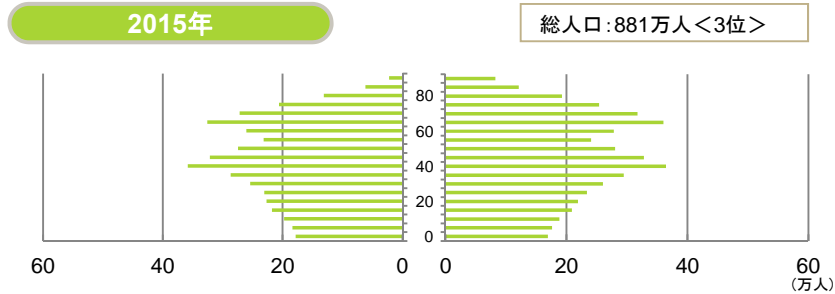
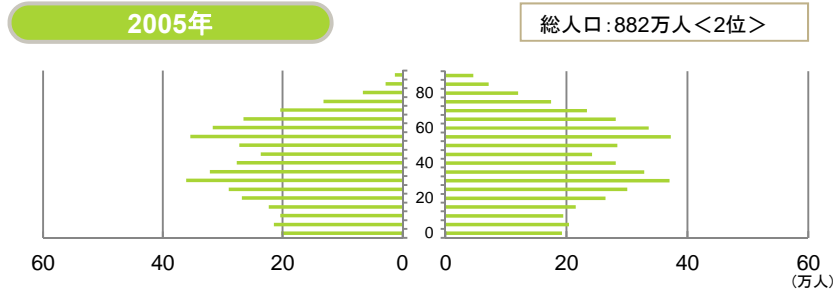
(注)<>内は各項目における全国順位



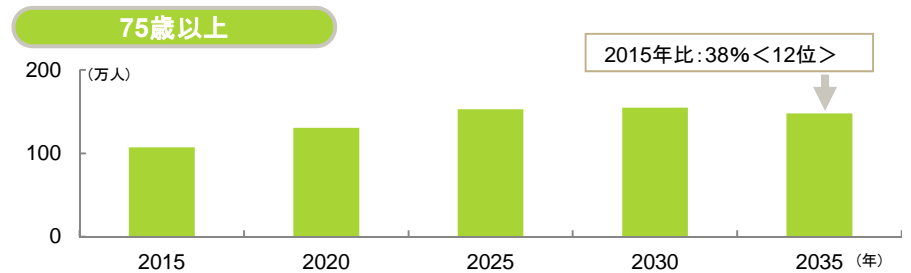
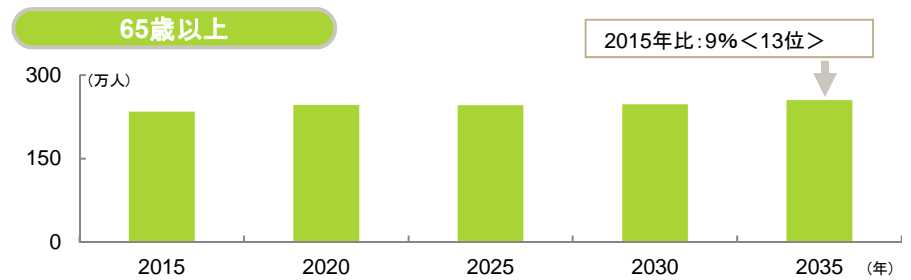
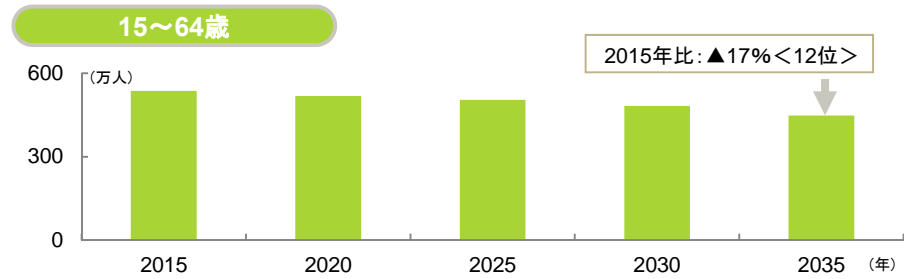
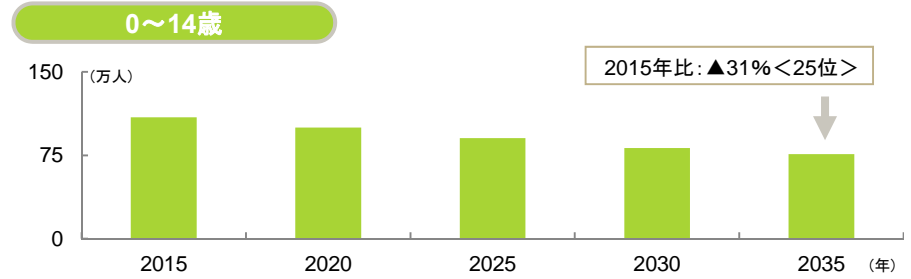
(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成



# 大阪府の人口動態

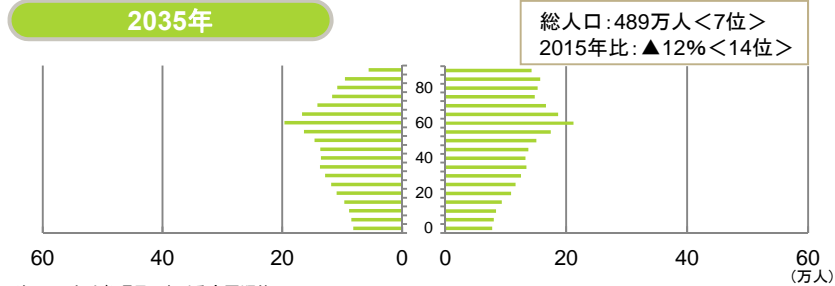
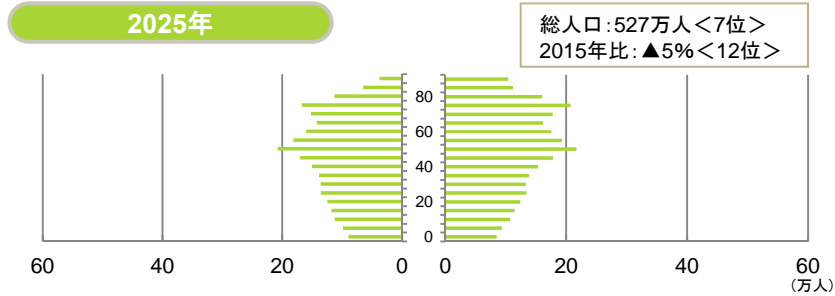
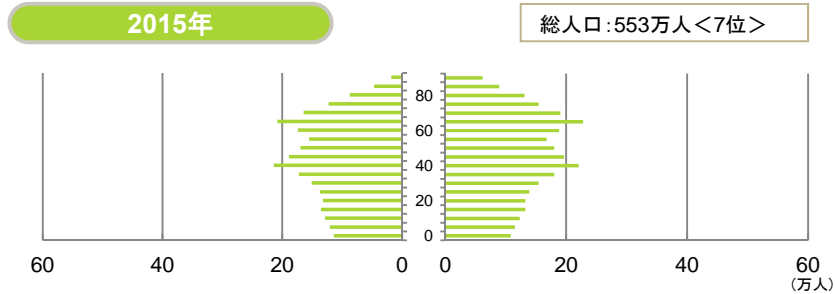
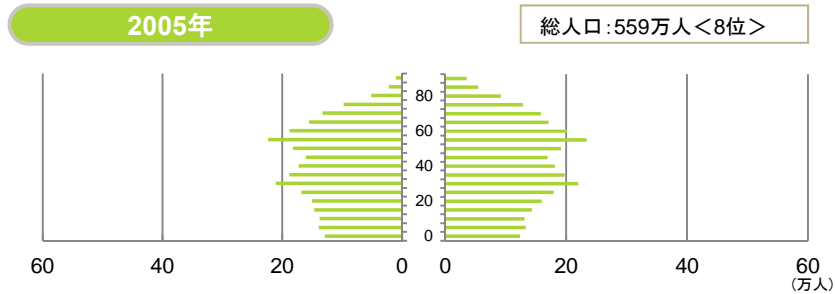


(注)<>内は各項目における全国順位

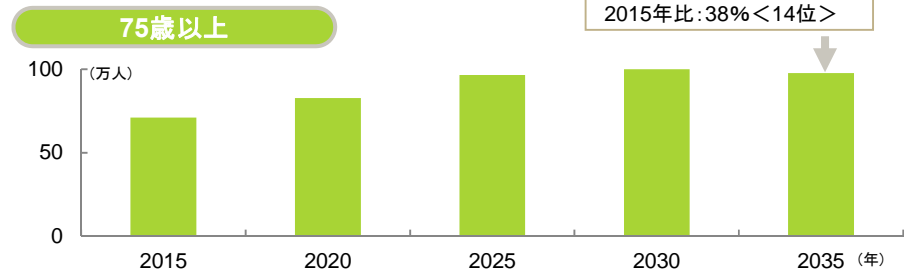
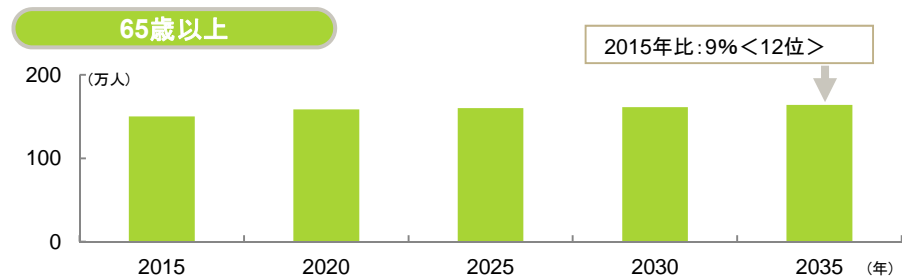
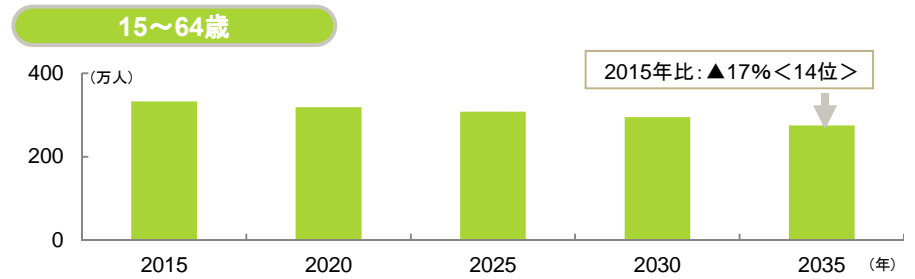
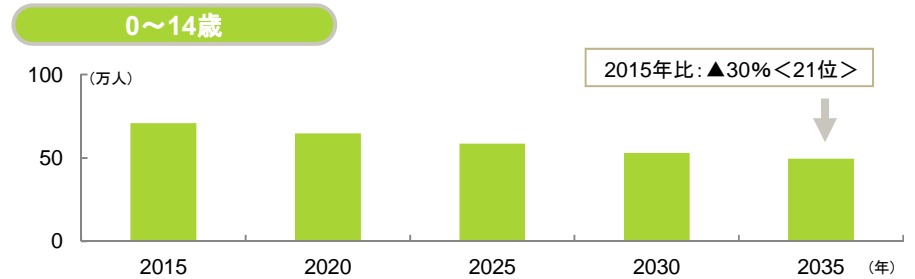


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 兵庫県の人口動態

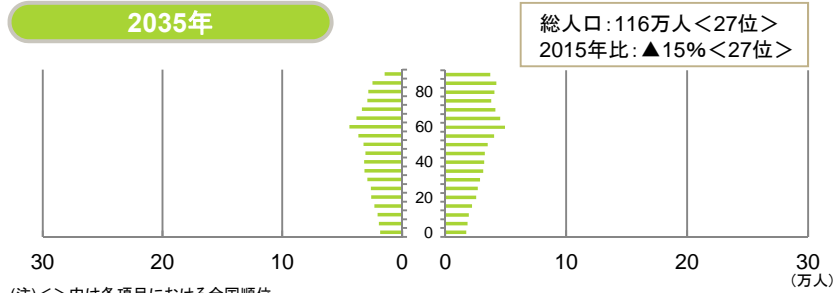
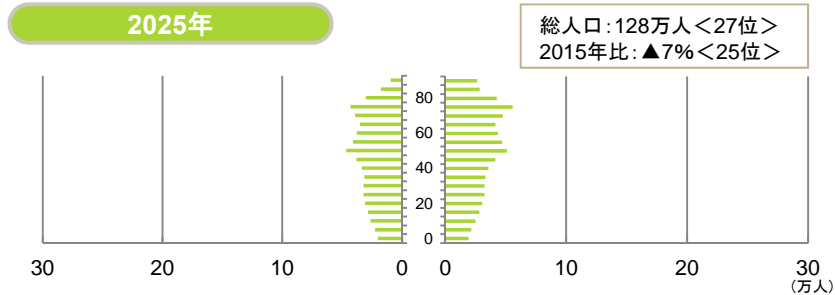
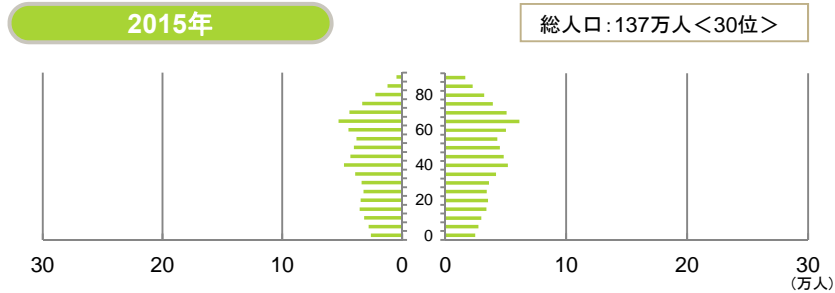
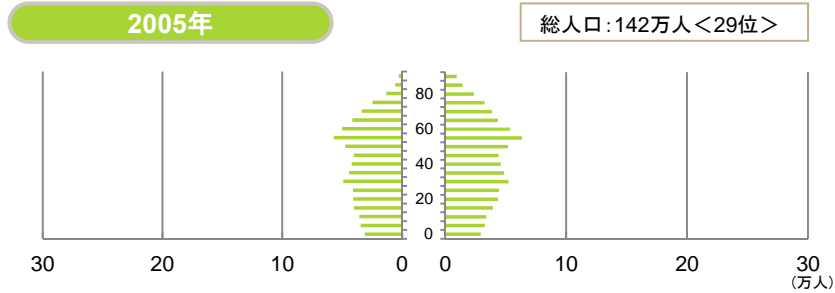


(注) <>内は各項目における全国順位

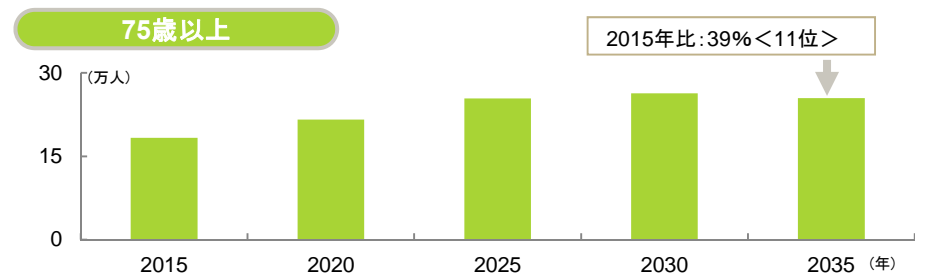
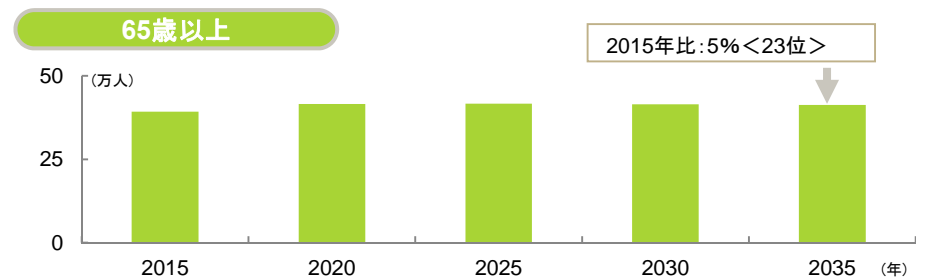
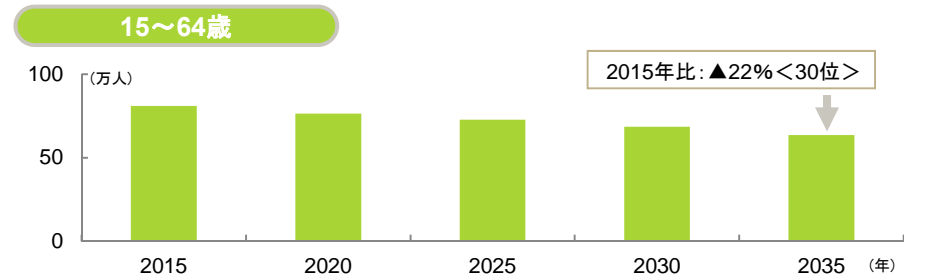
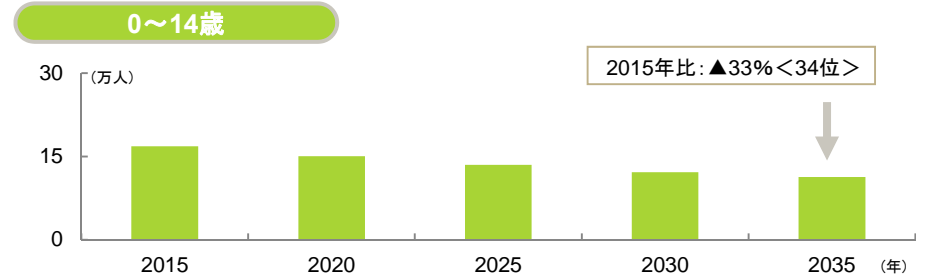


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 奈良県の人口動態

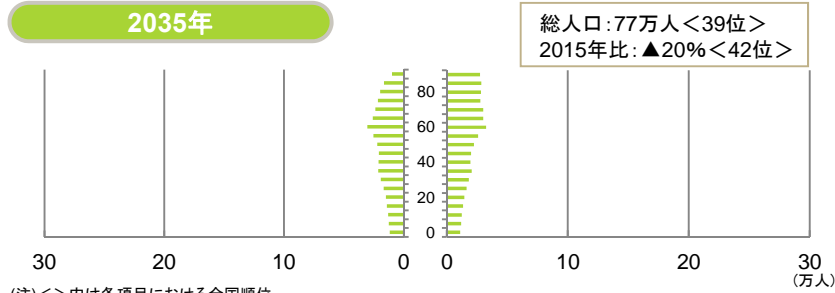
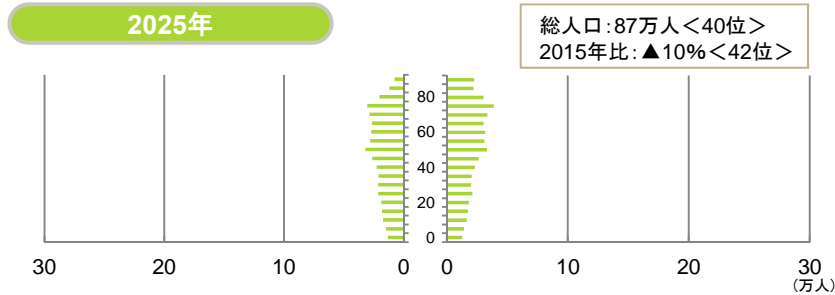
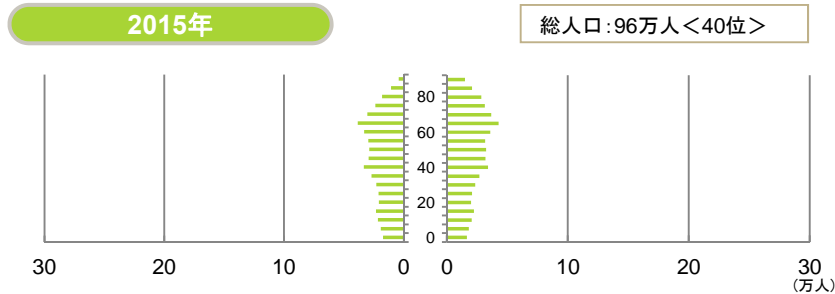
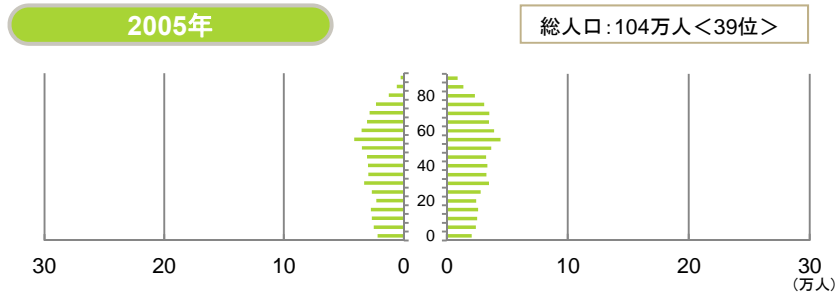


(注)<>内は各項目における全国順位

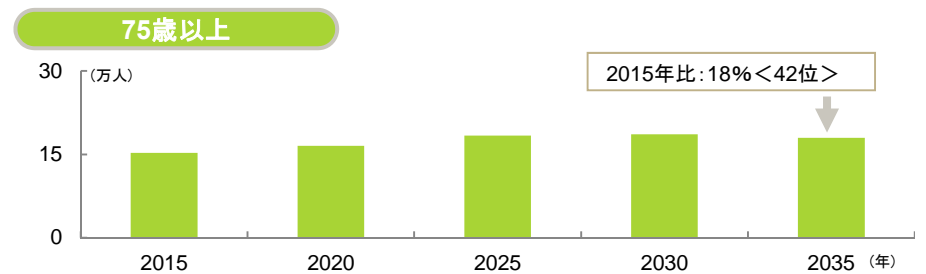
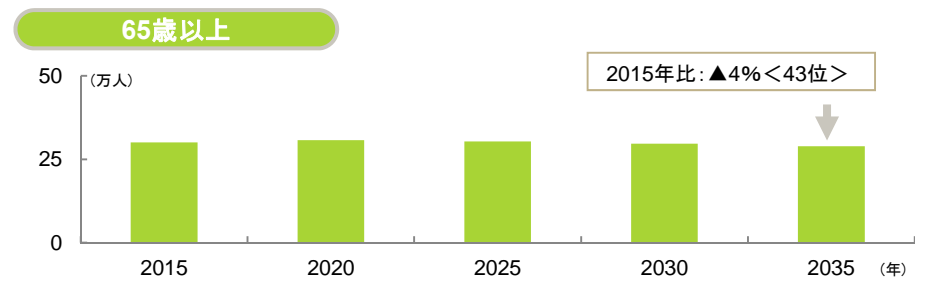
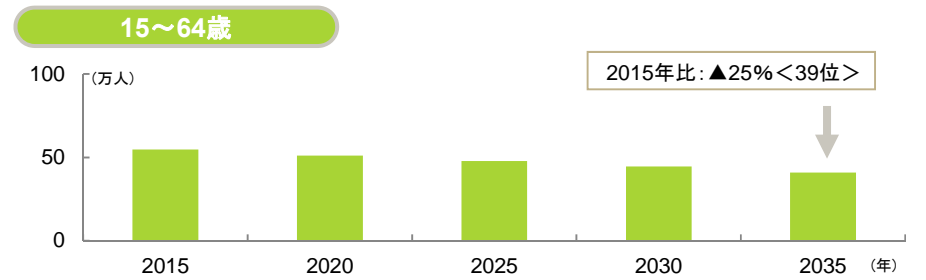
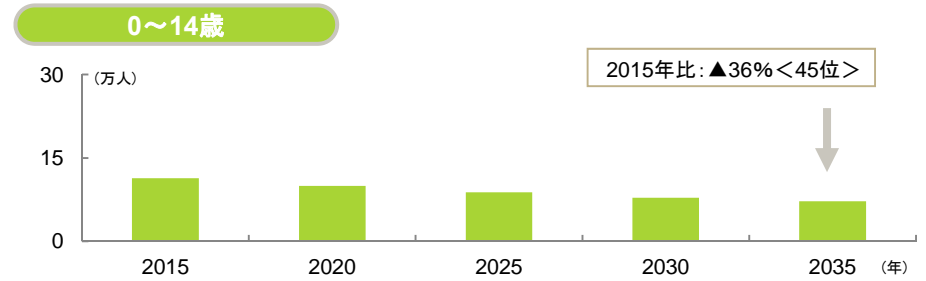


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 和歌山県の人口動態

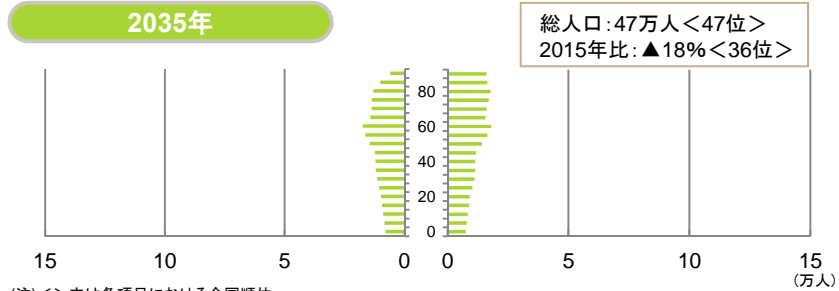
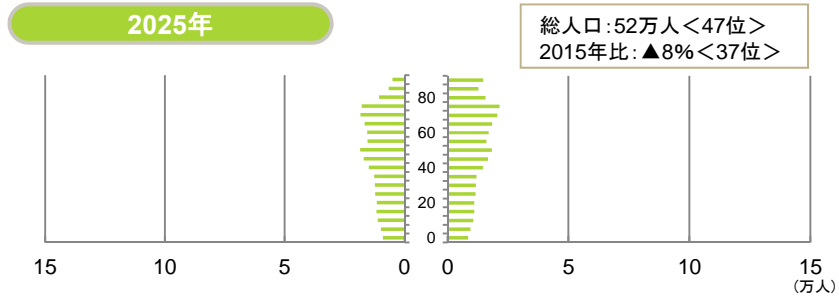
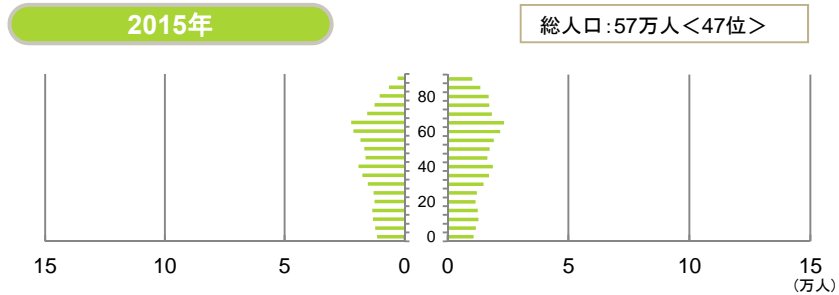
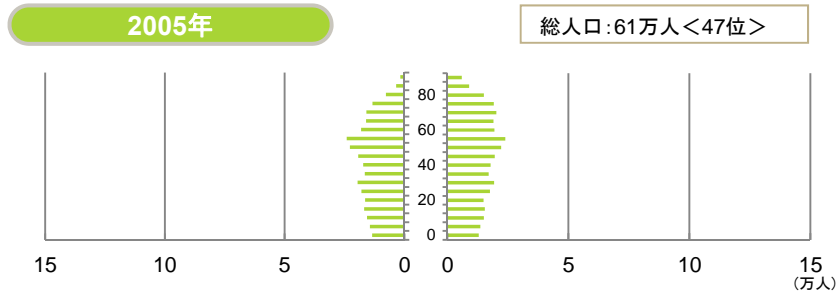


(注) <>内は各項目における全国順位

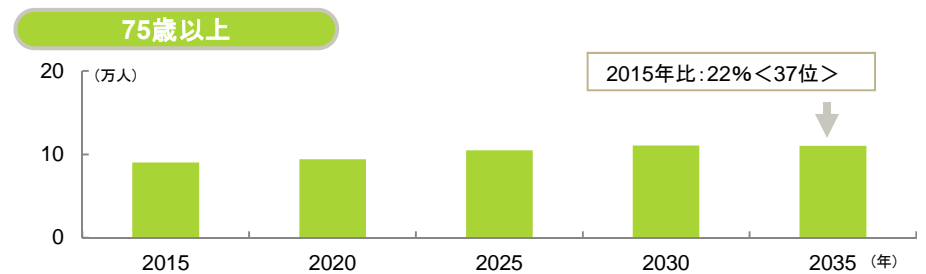
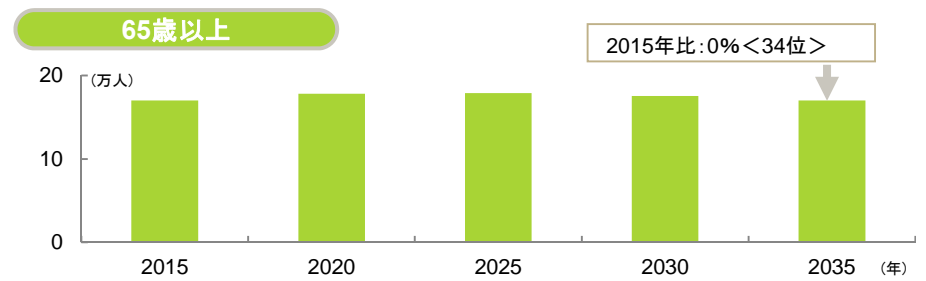
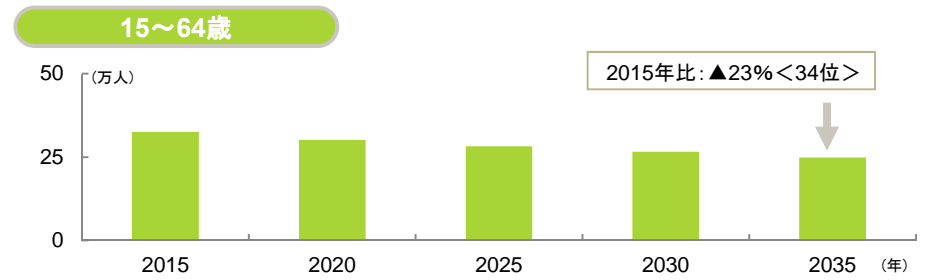
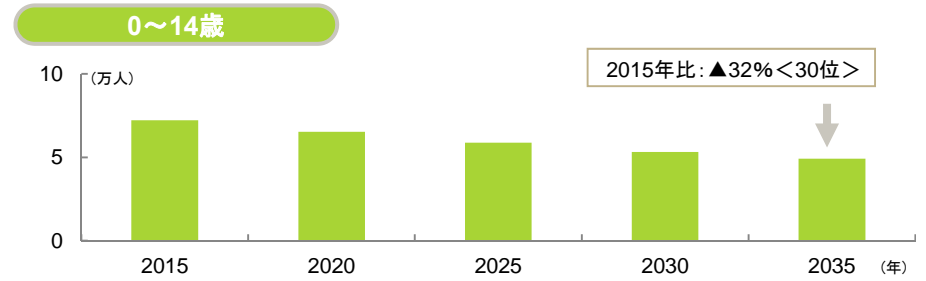


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 鳥取県の人口動態

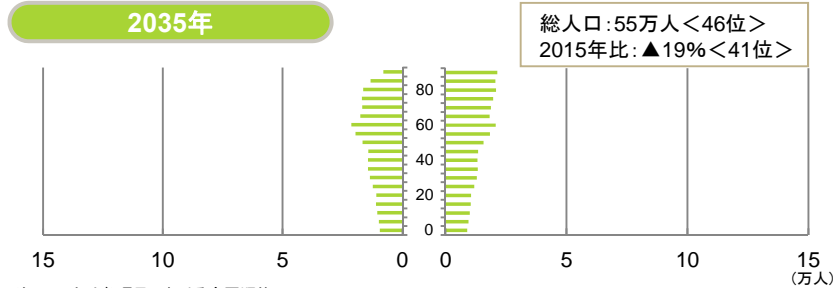
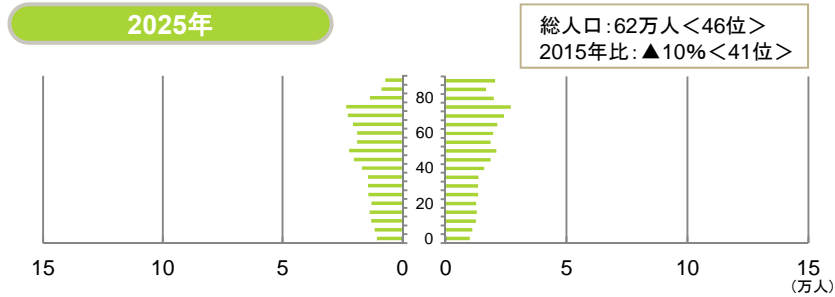
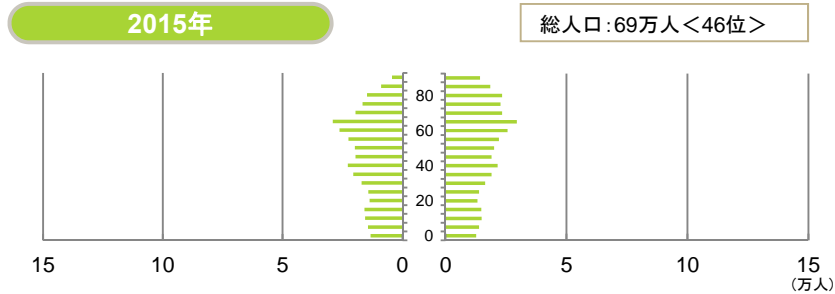
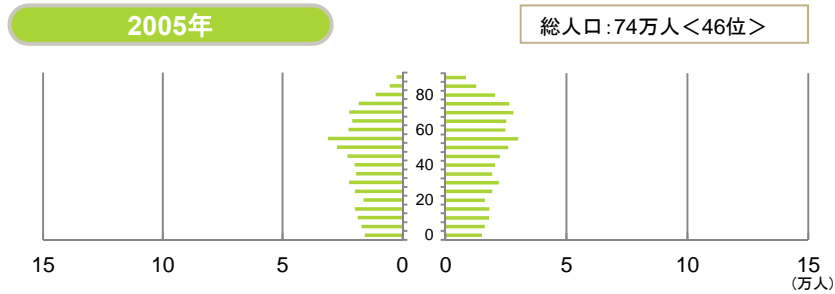


(注) <>内は各項目における全国順位

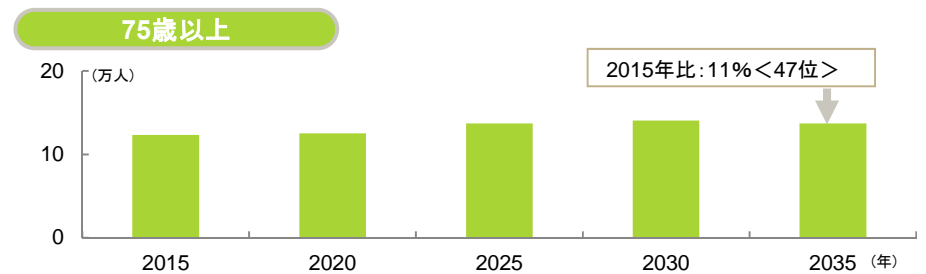
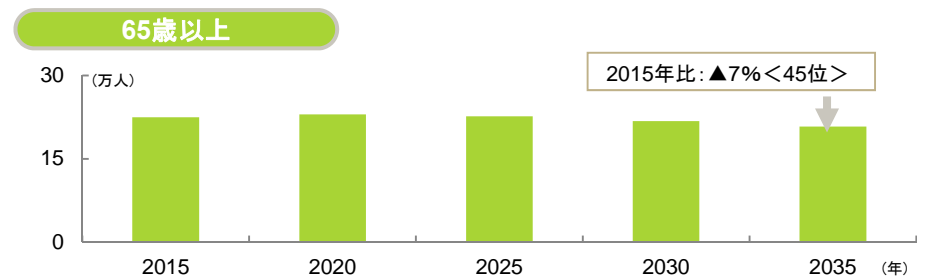
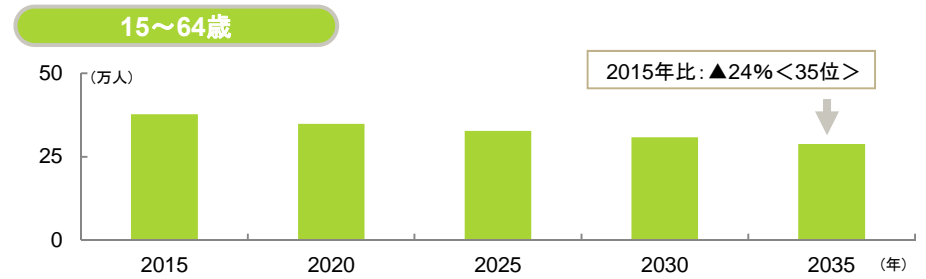
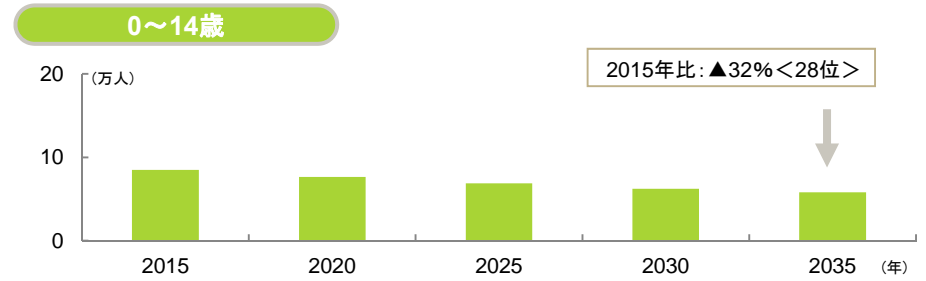


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 島根県の人口動態

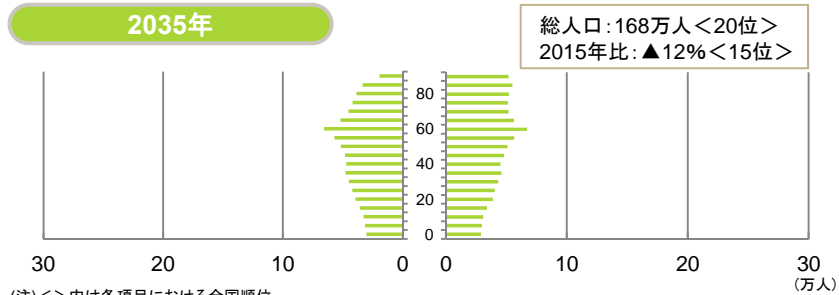
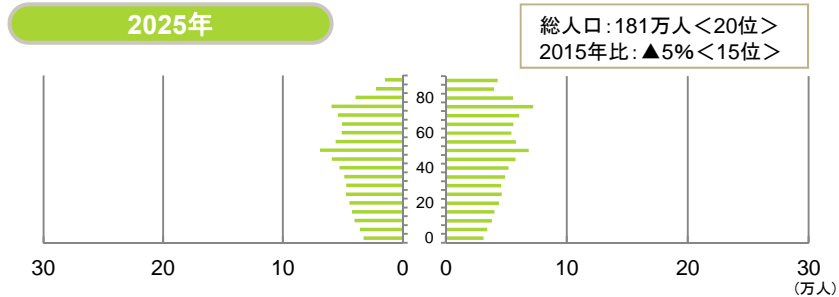
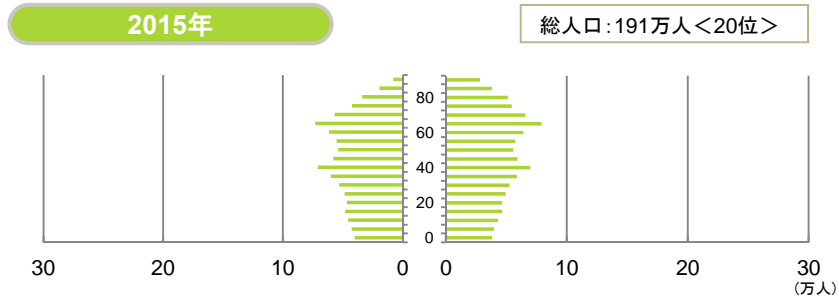
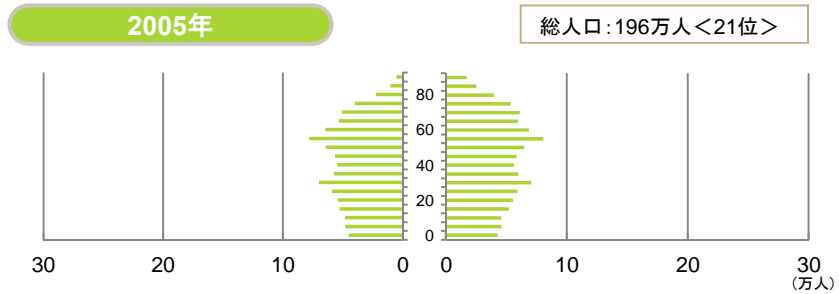


(注)<>内は各項目における全国順位

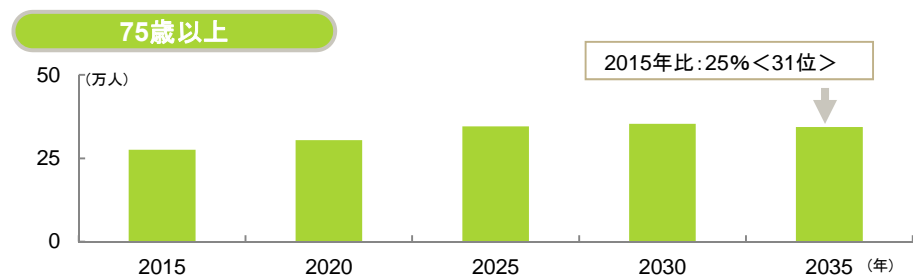
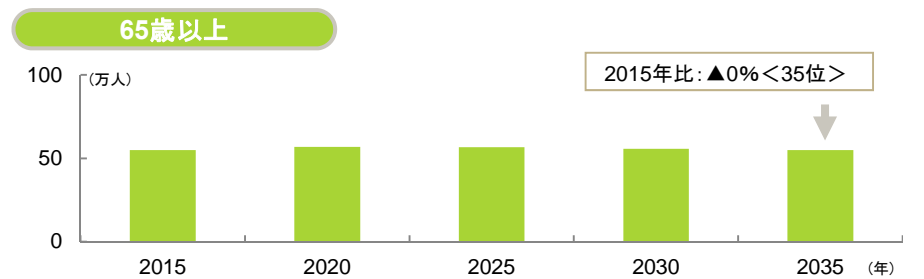
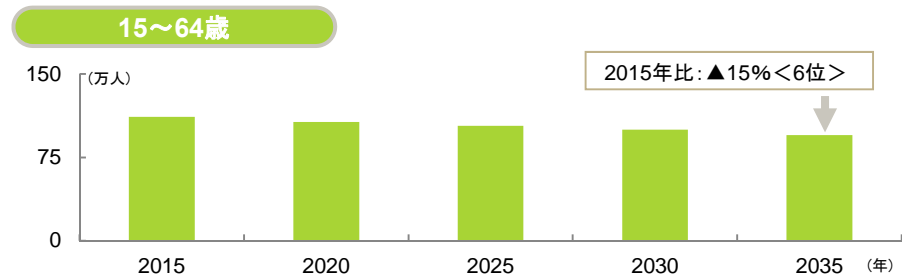
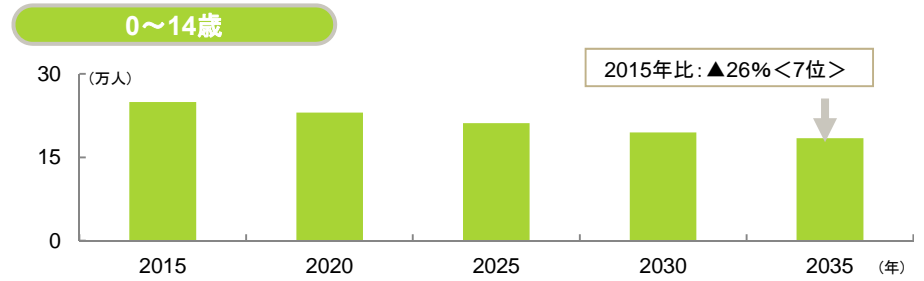


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 岡山県の人口動態

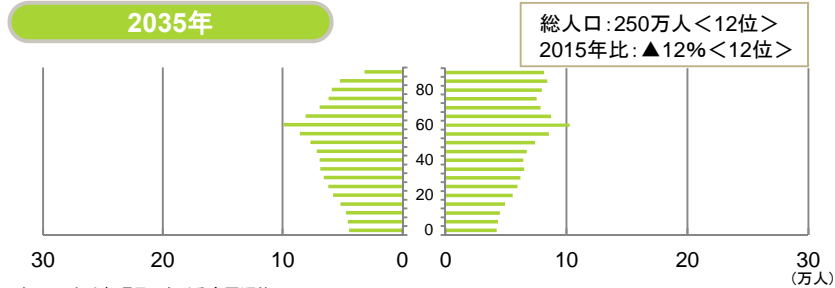
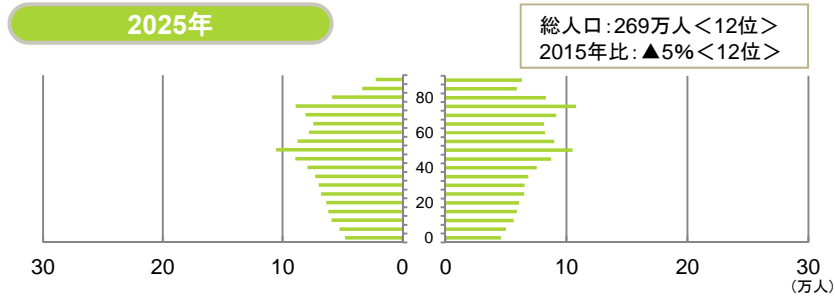
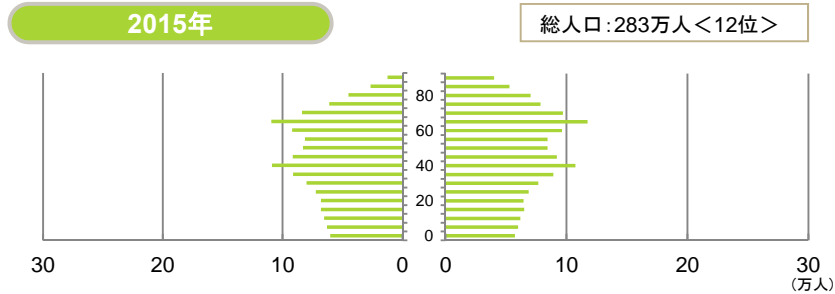
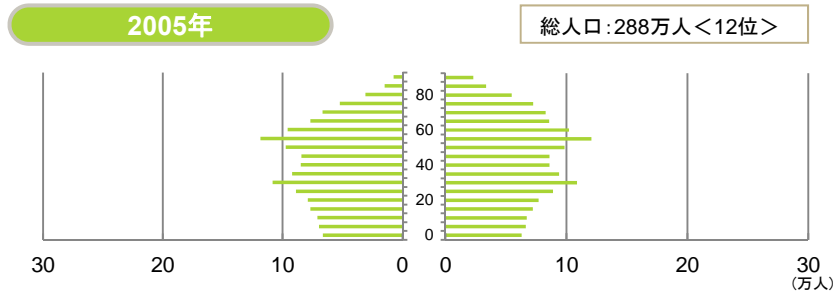


(注) <>内は各項目における全国順位

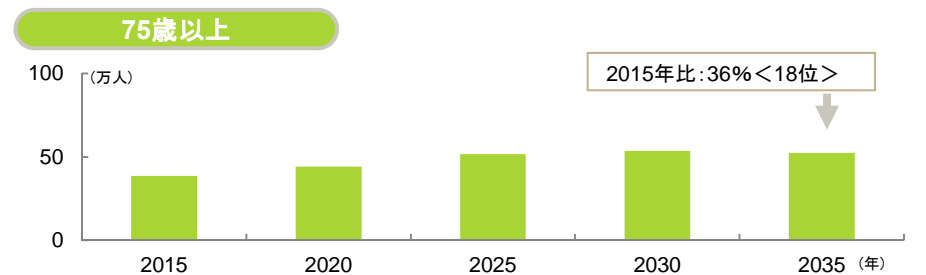
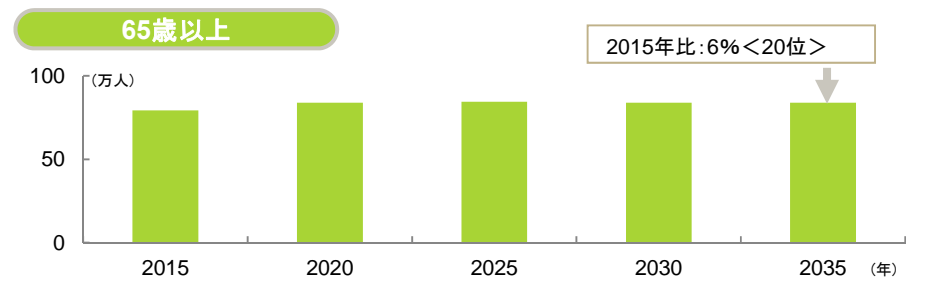
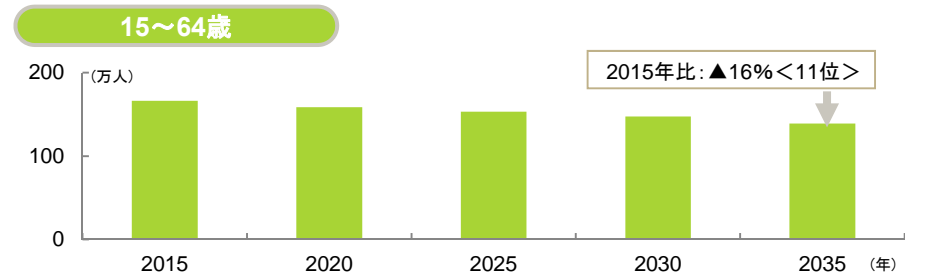
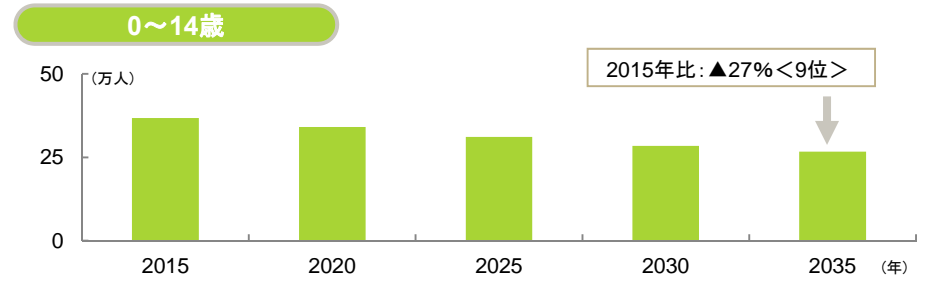


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 広島県の人口動態



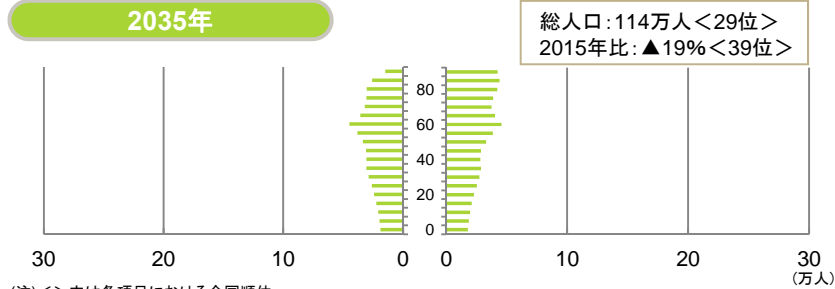
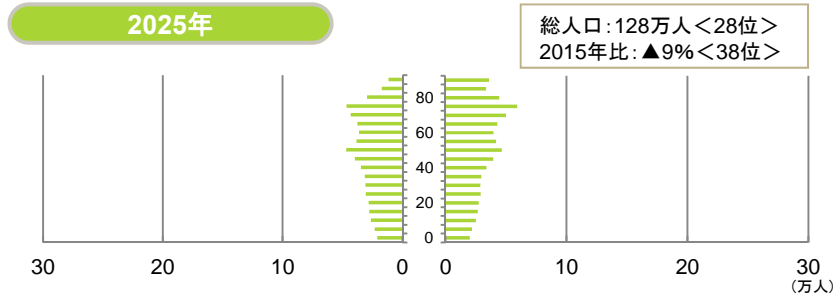
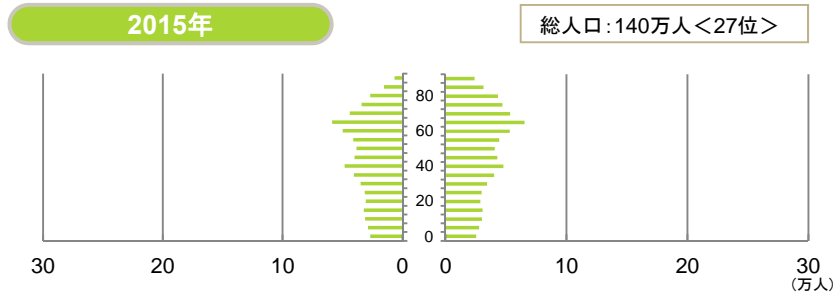
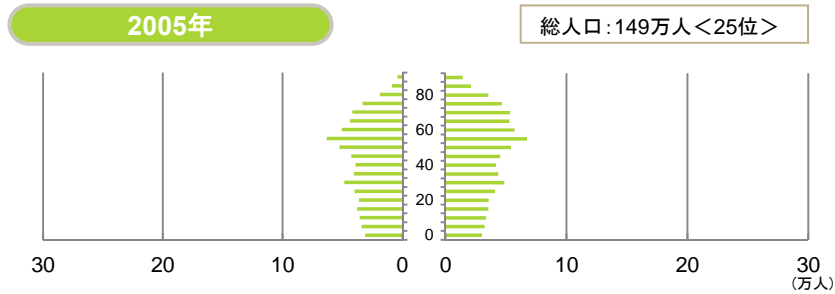
(注)<>内は各項目における全国順位



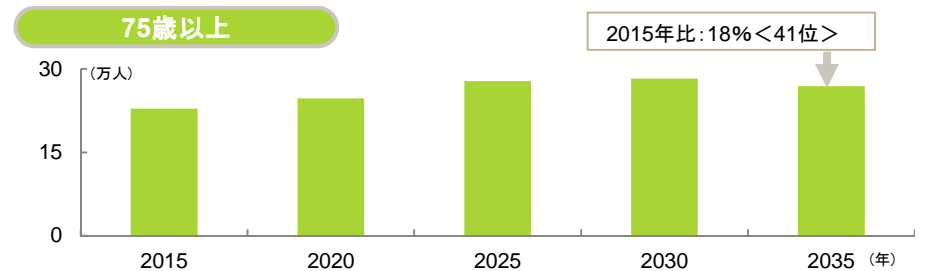
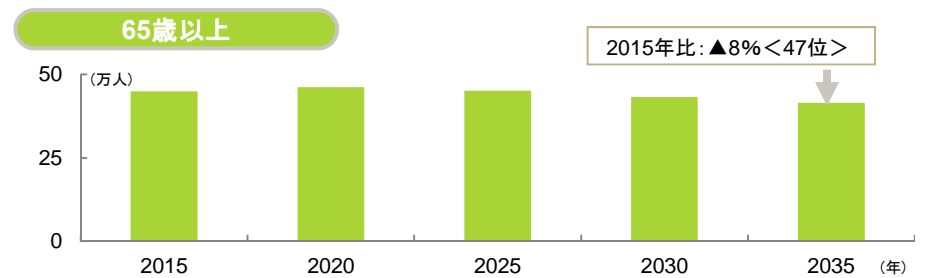
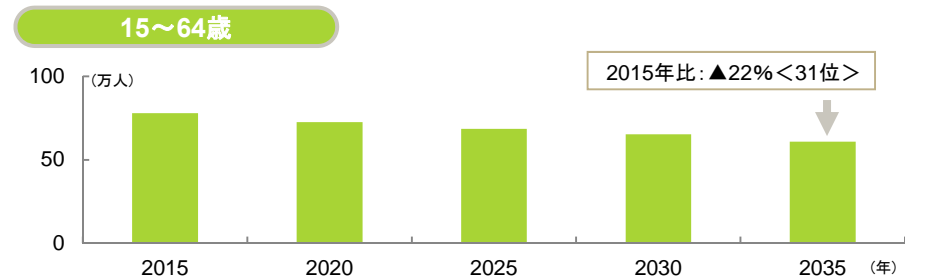
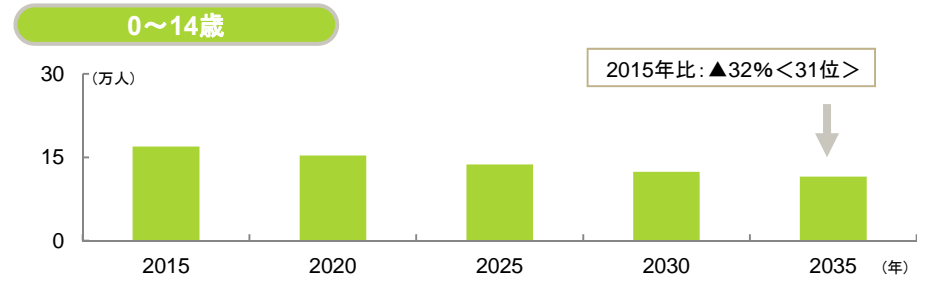
(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成



# 山口県の人口動態

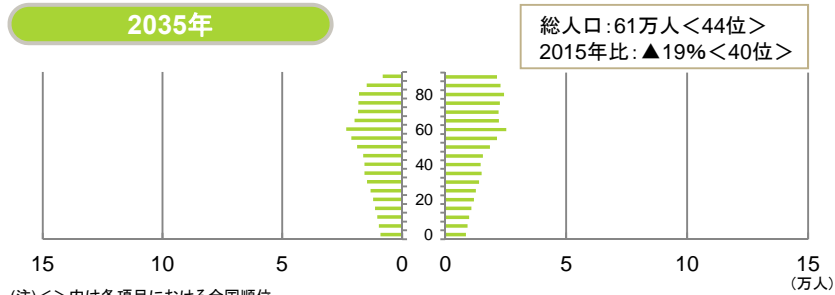
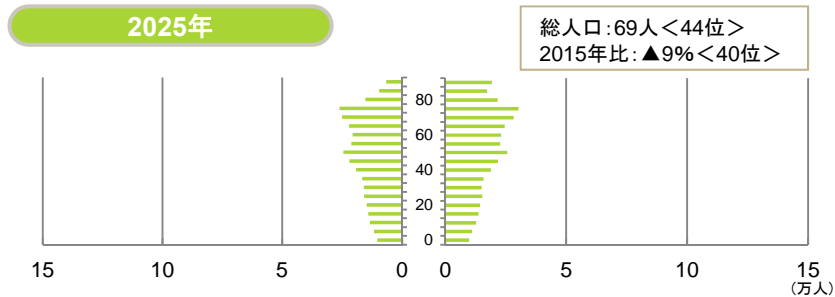
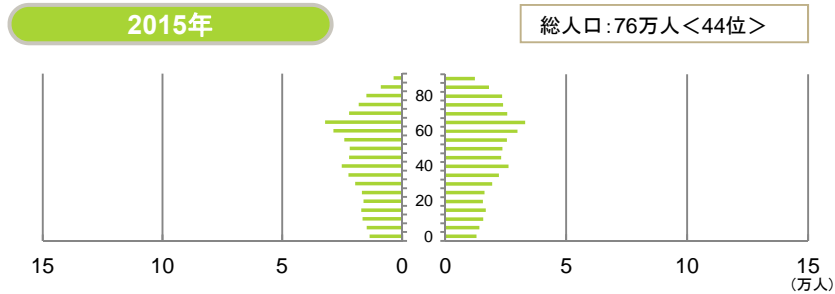
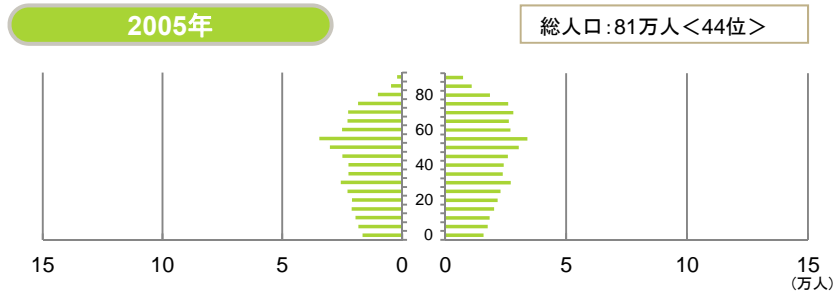


(注)<>内は各項目における全国順位

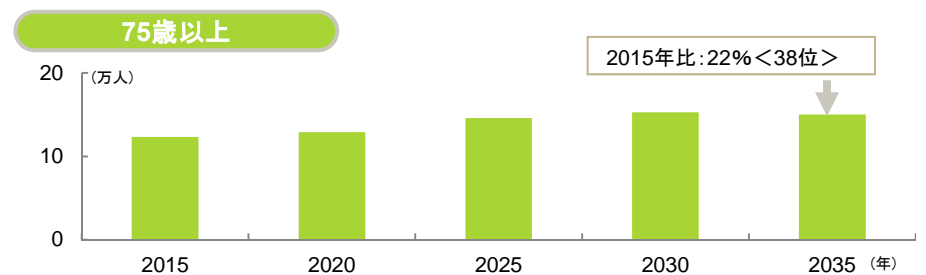
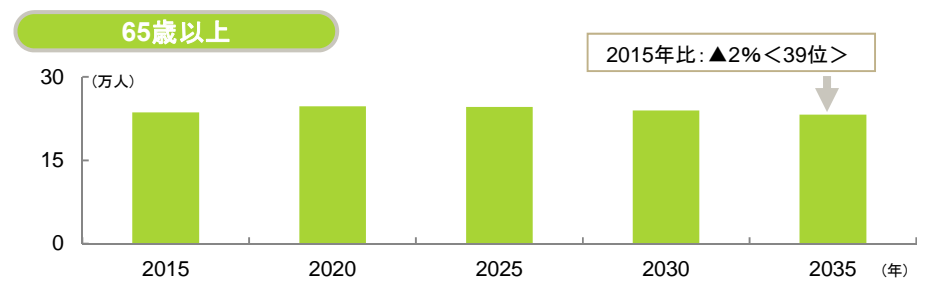
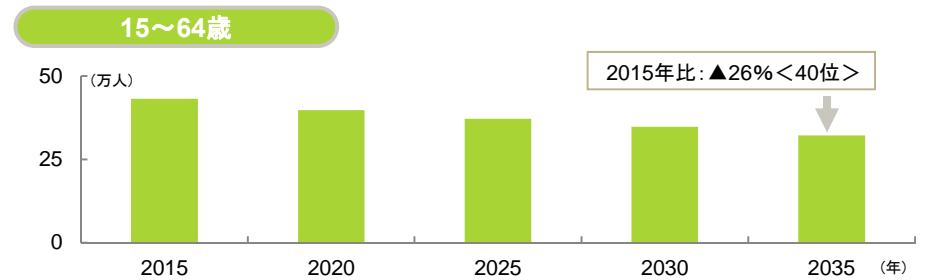
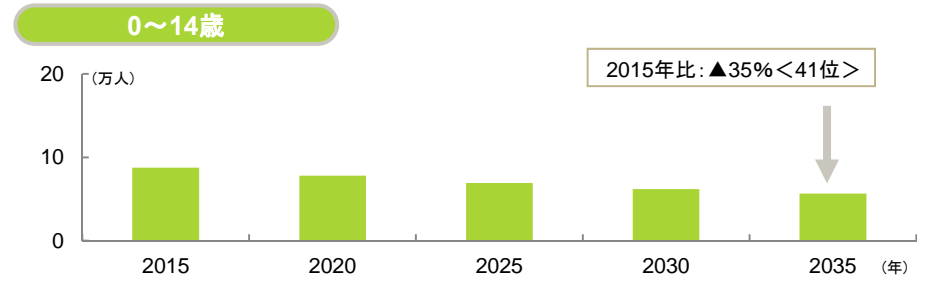


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 徳島県の人口動態

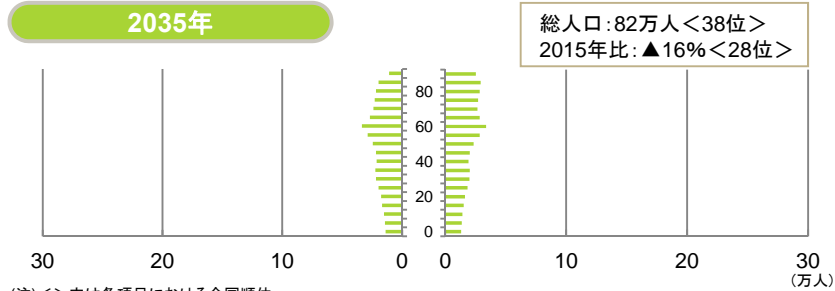
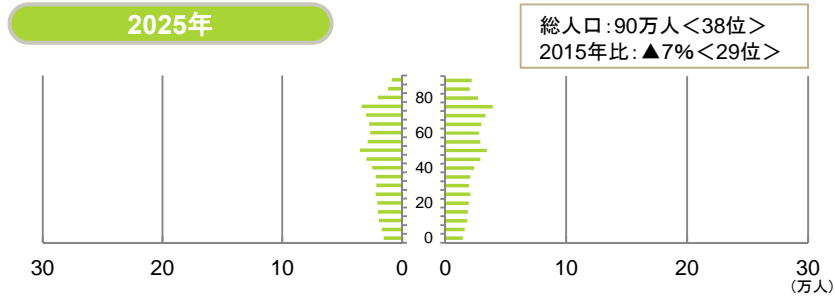
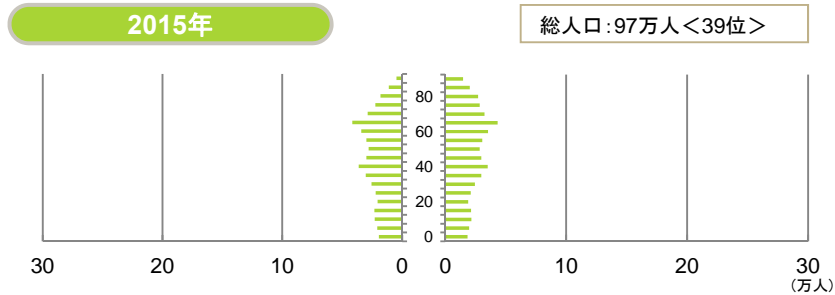
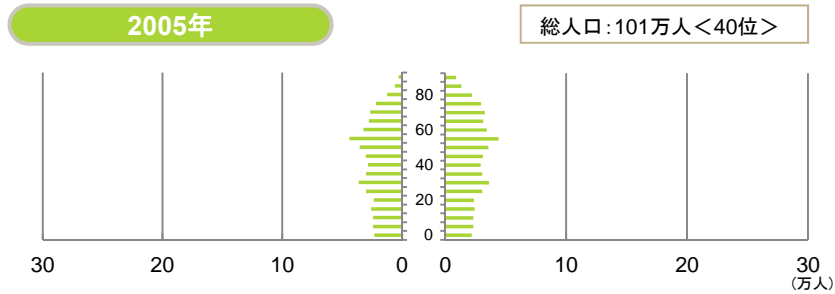


(注)<>内は各項目における全国順位

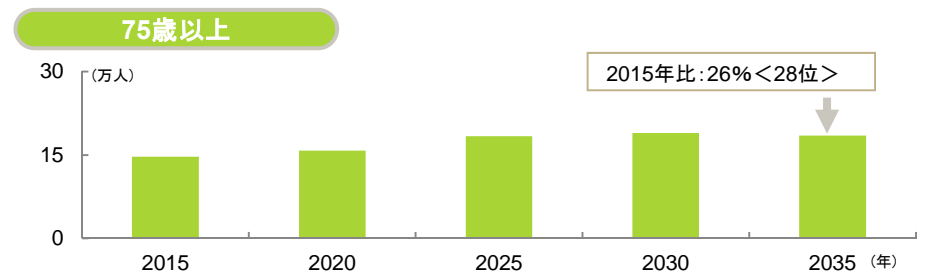
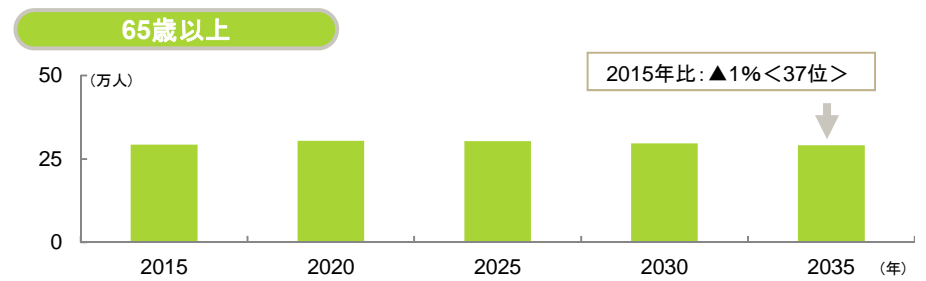
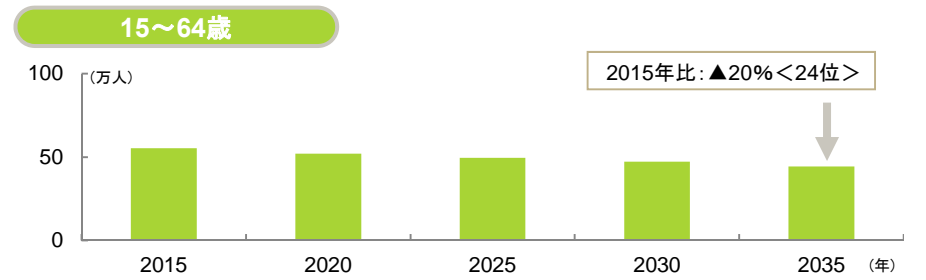
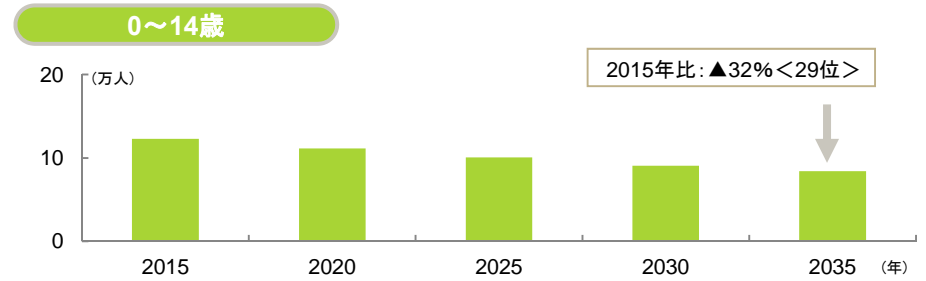


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 香川県の人口動態

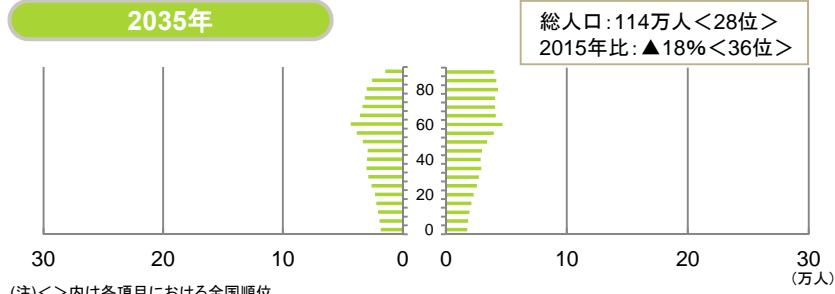
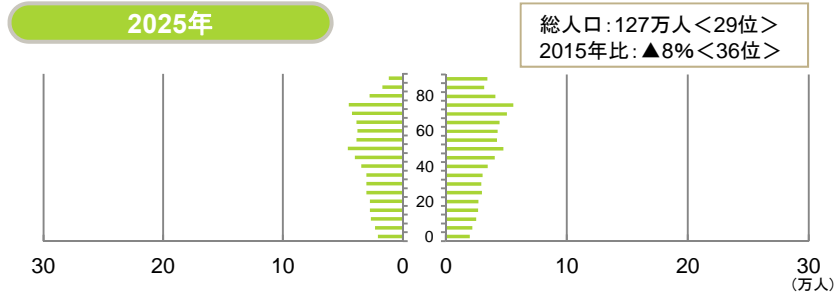
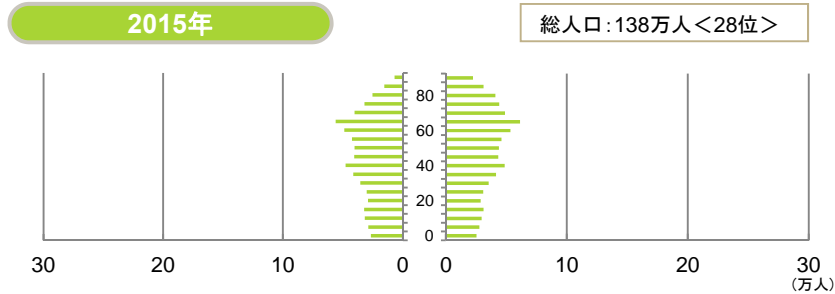
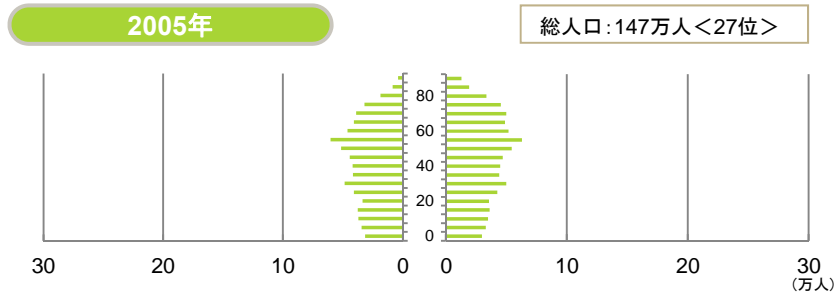


(注)<>内は各項目における全国順位

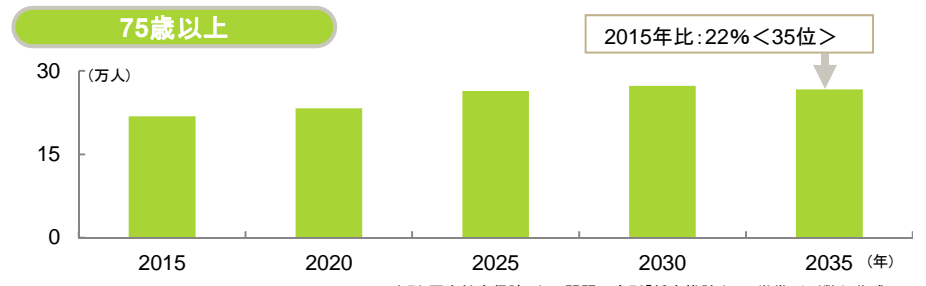
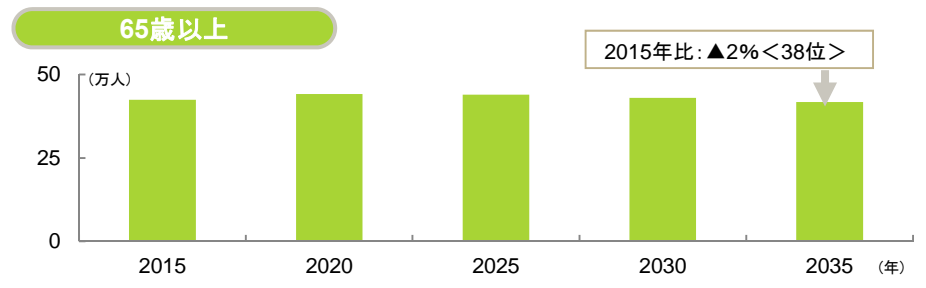
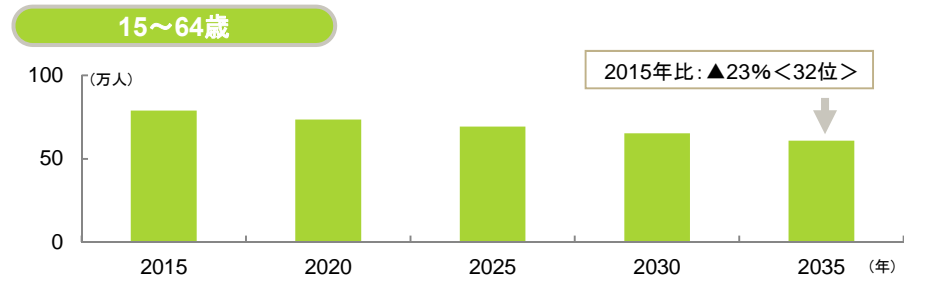
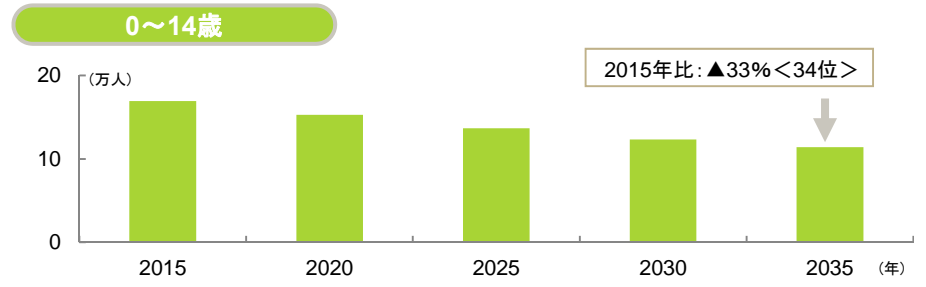


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 愛媛県の人口動態

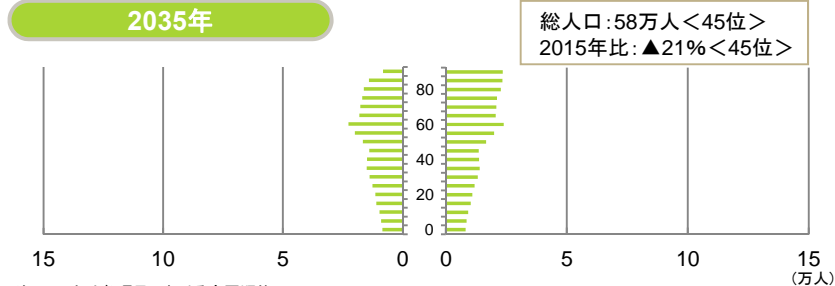
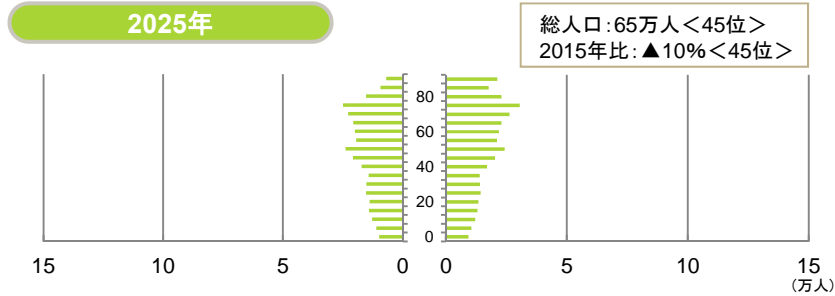
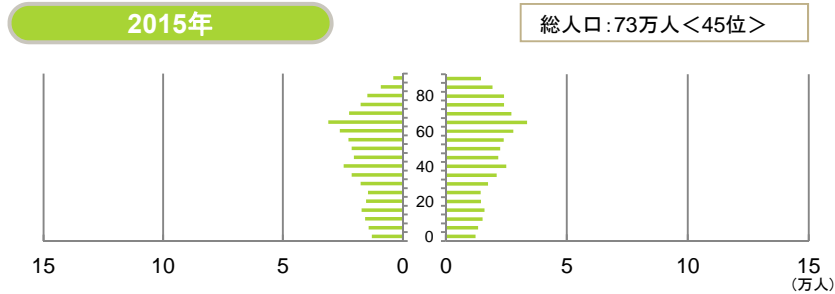
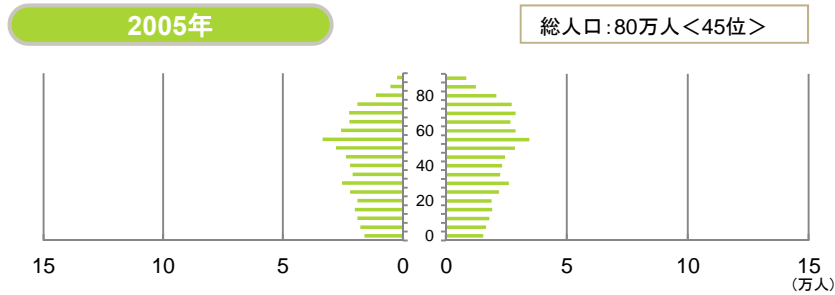


(注) <>内は各項目における全国順位

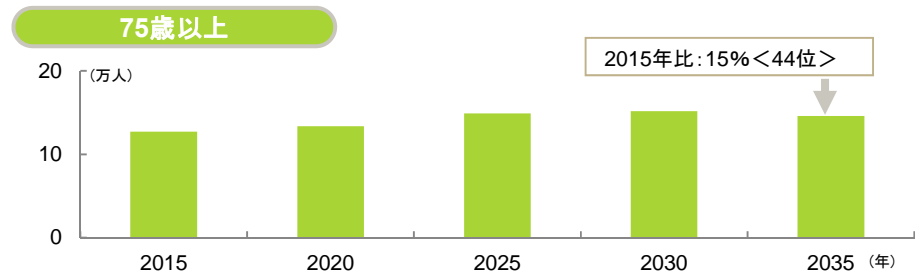
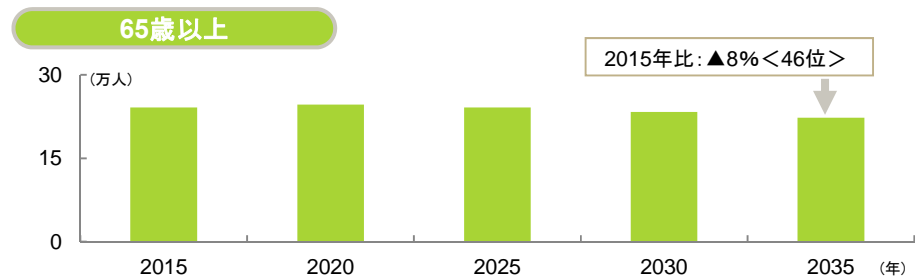
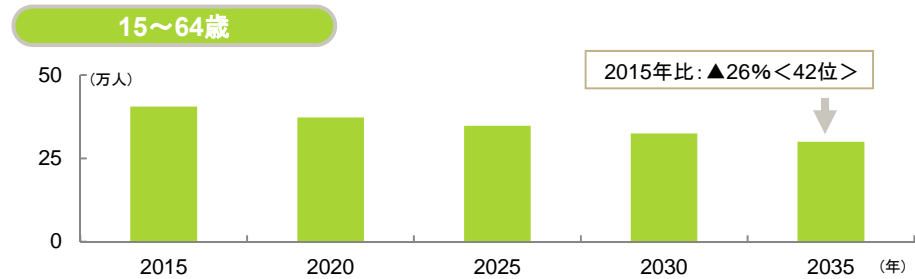
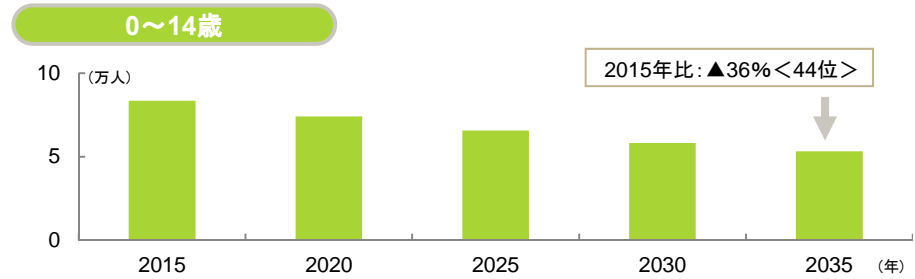


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 高知県の人口動態

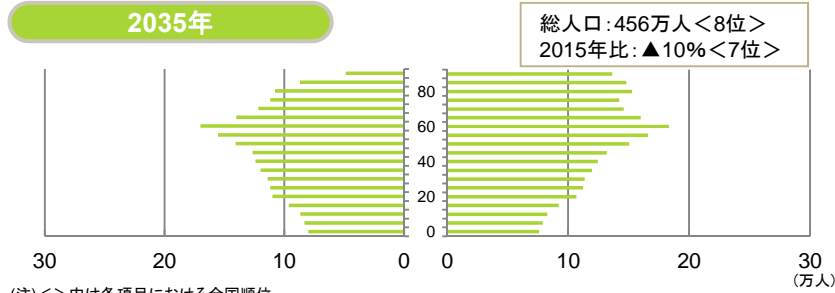
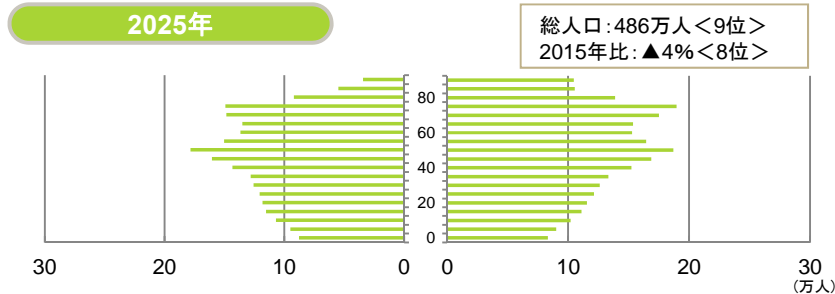
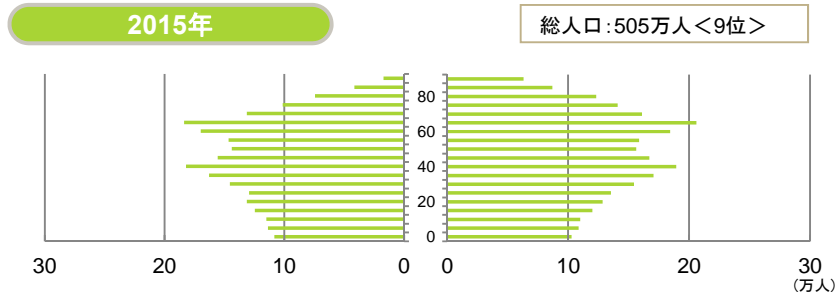
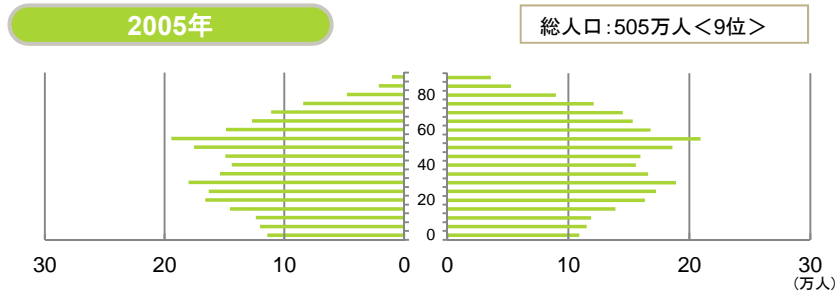


(注)<>内は各項目における全国順位

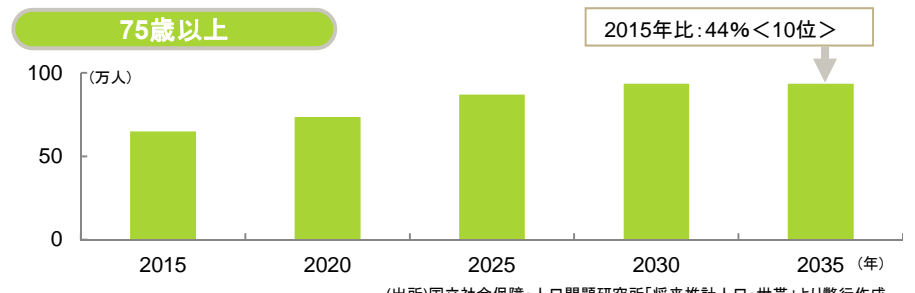
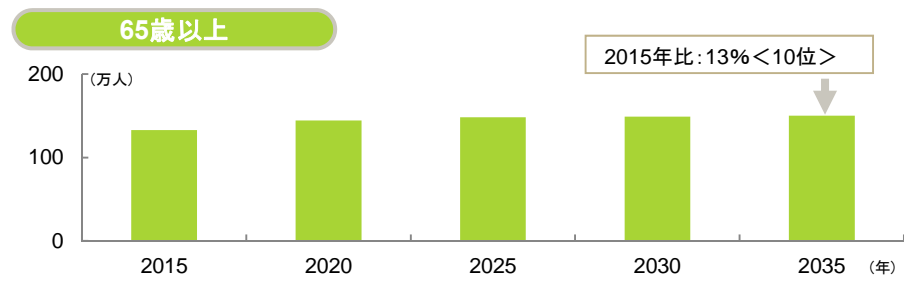
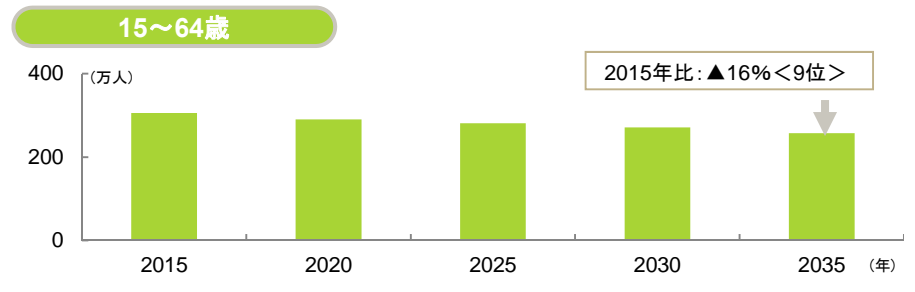
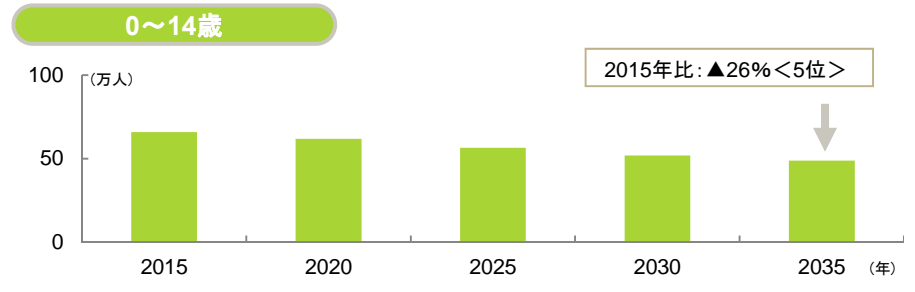


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 福岡県の人口動態

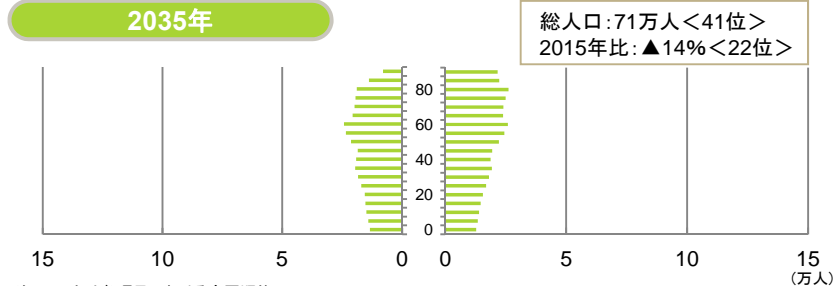
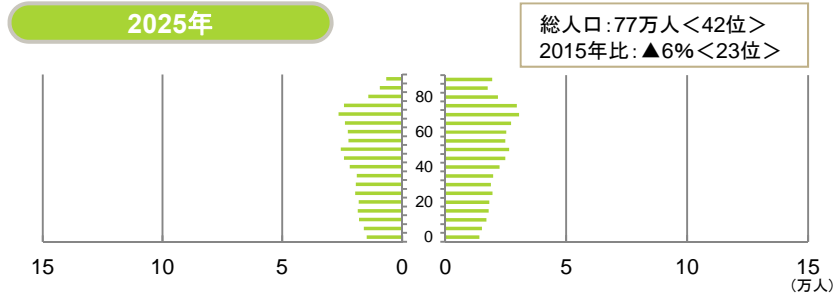
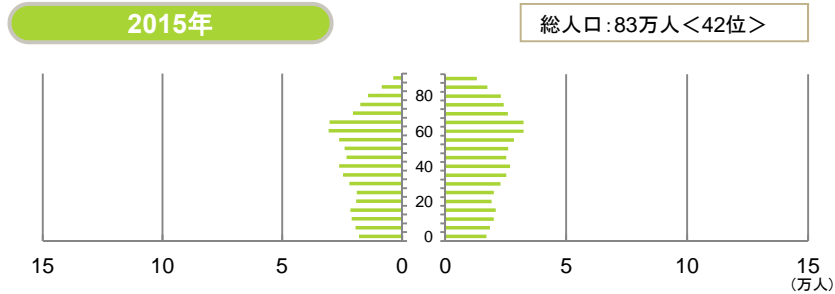
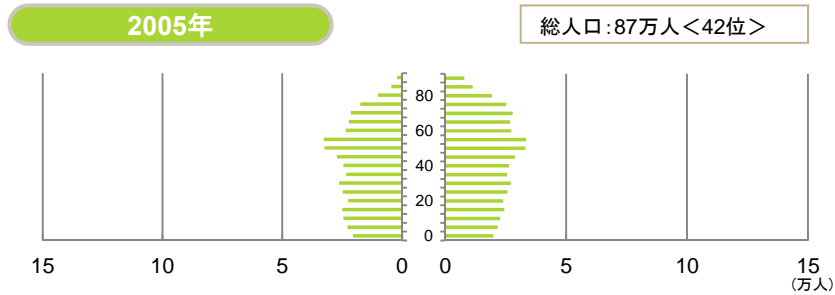


(注)<>内は各項目における全国順位

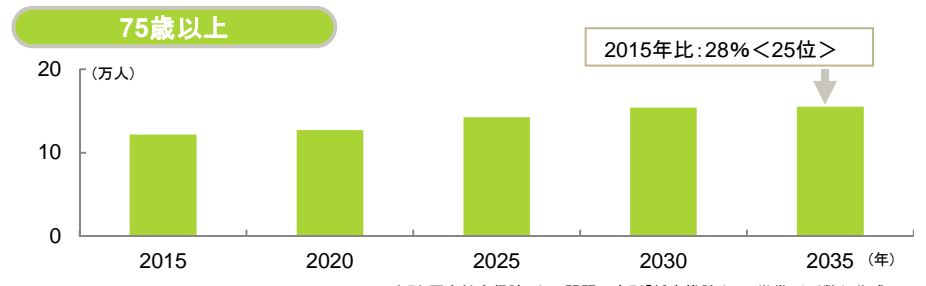
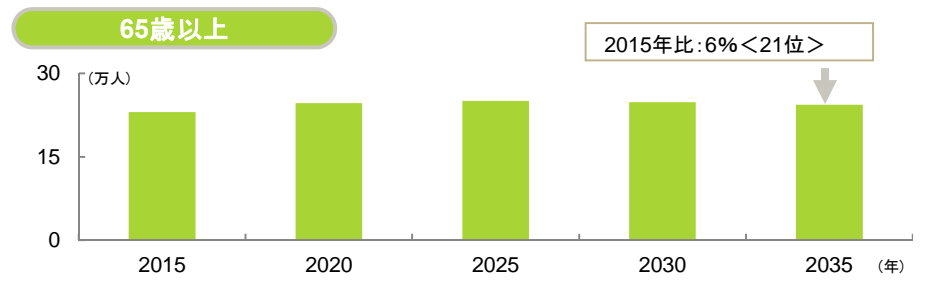
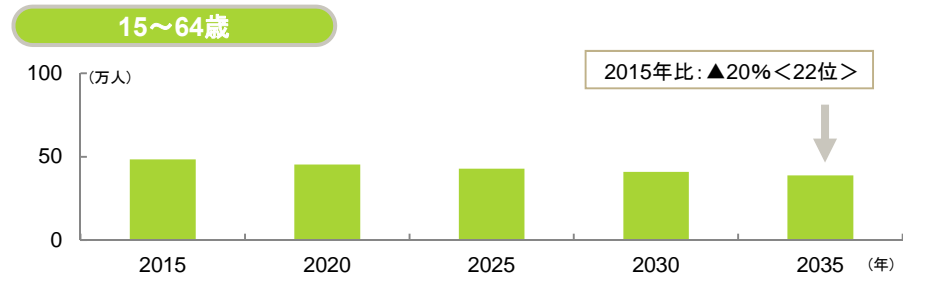
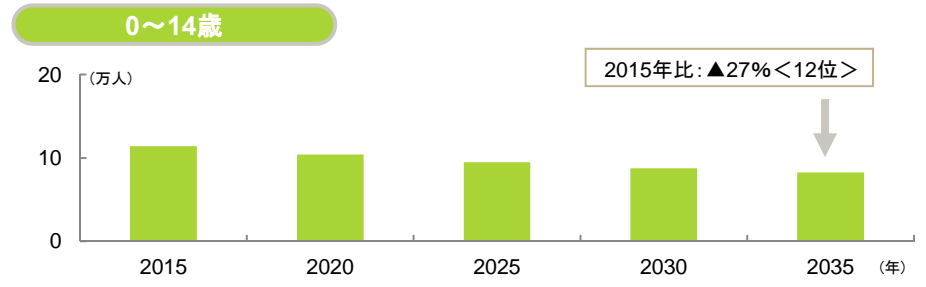


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 佐賀県の人口動態

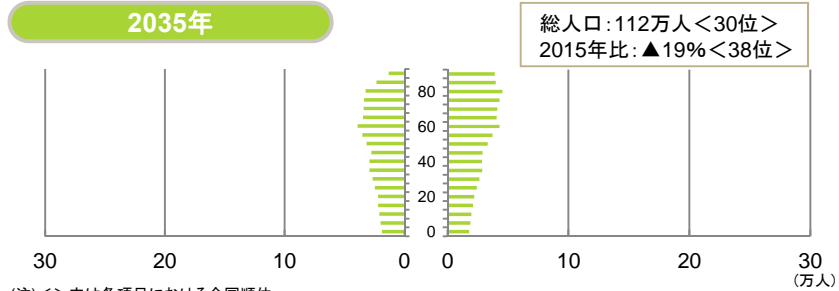
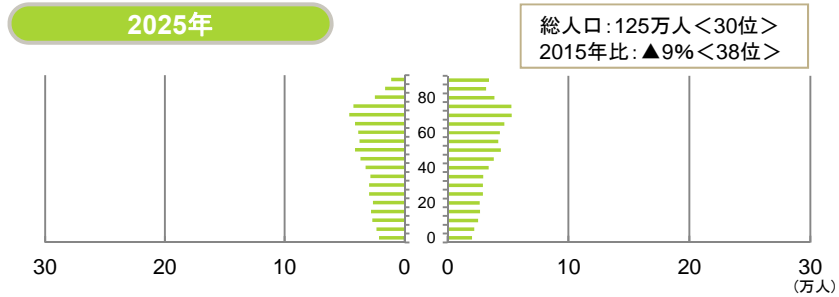
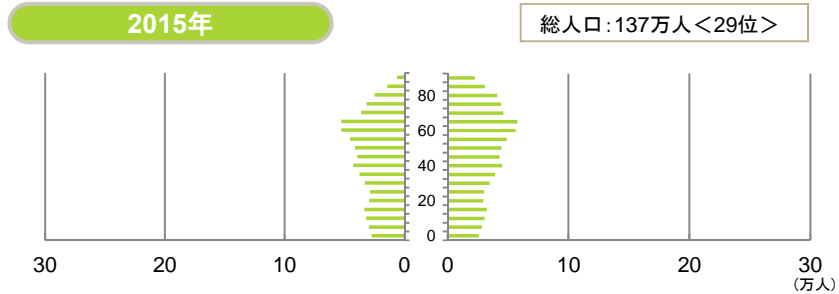
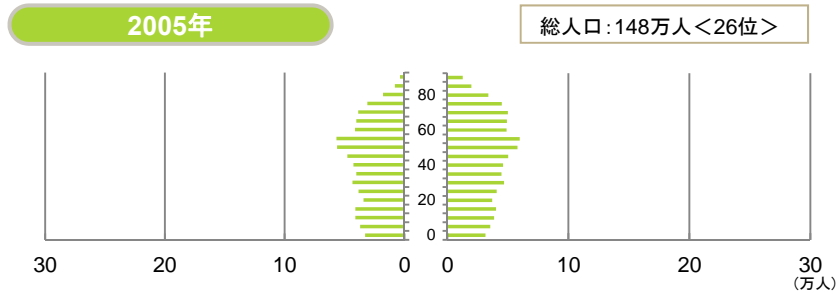


(注) <>内は各項目における全国順位

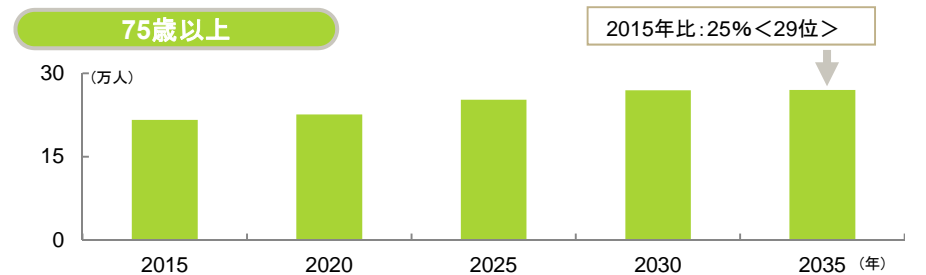
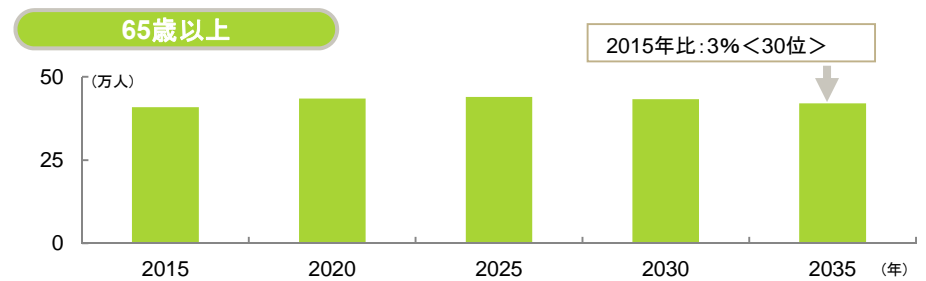
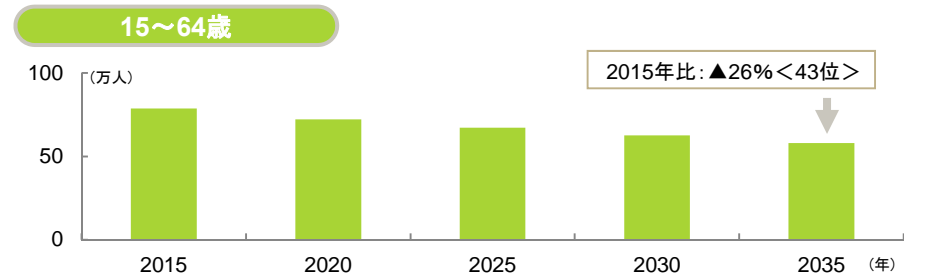
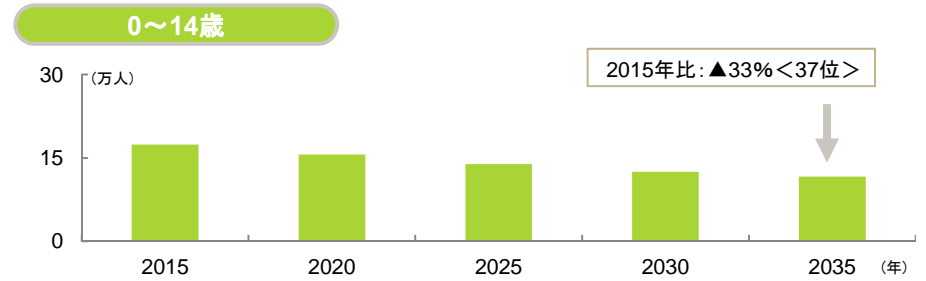


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 長崎県の人口動態



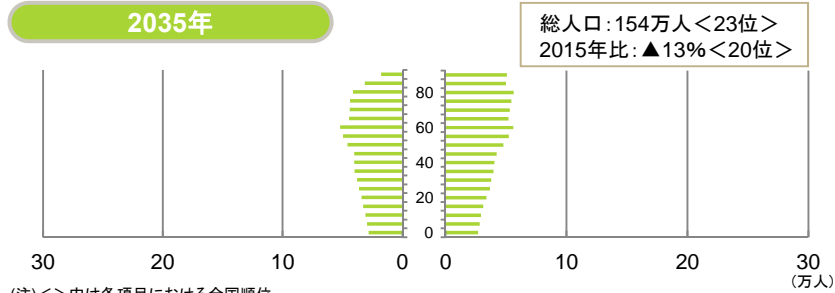
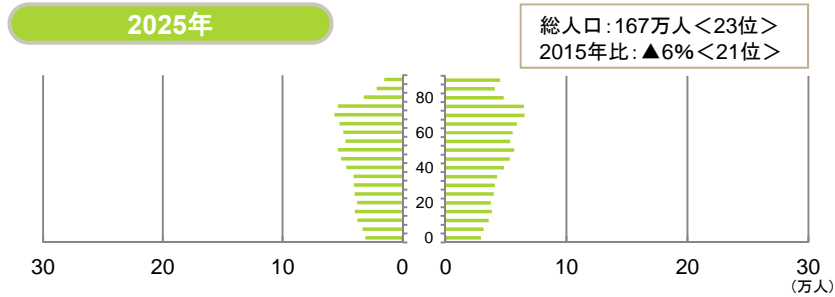
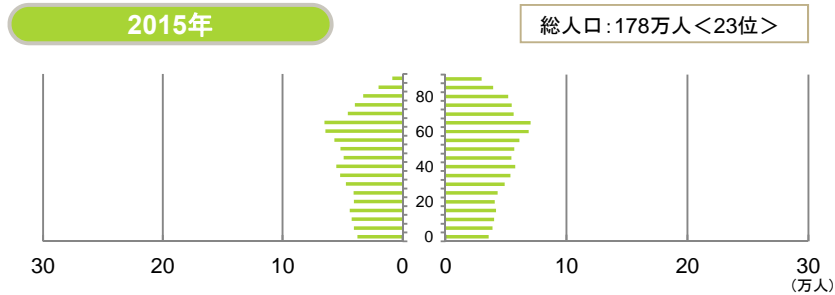
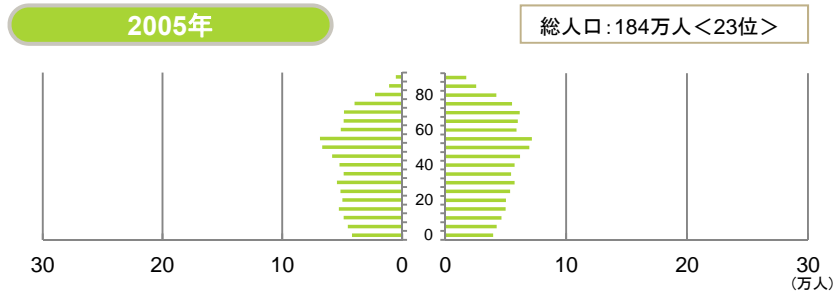
(注)<>内は各項目における全国順位



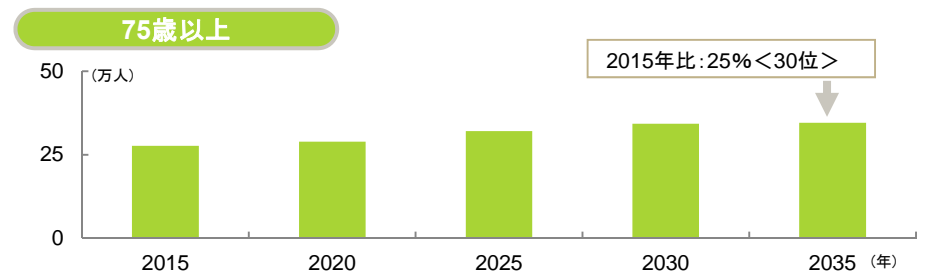
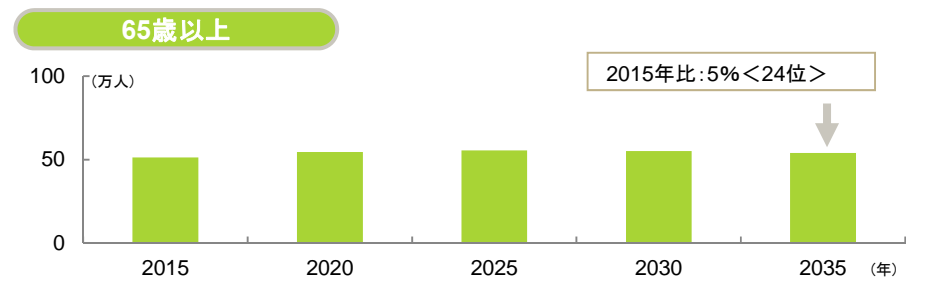
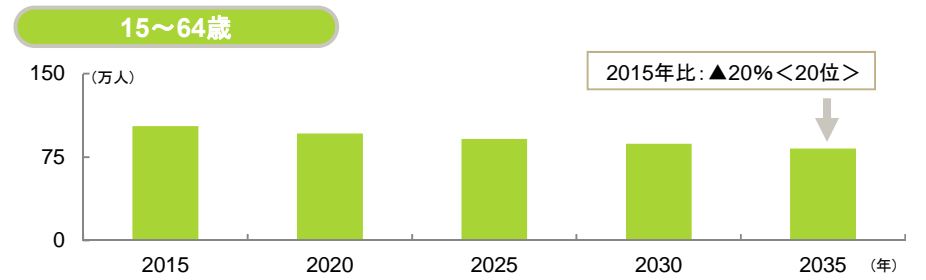
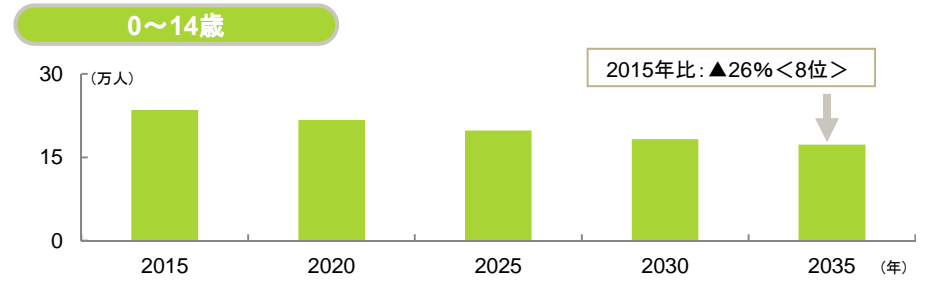
(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成



# 熊本県の人口動態

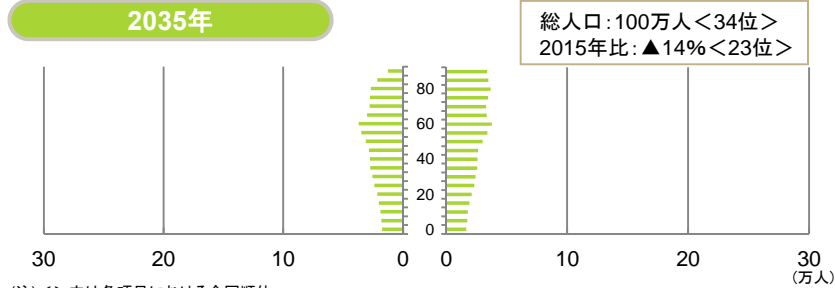
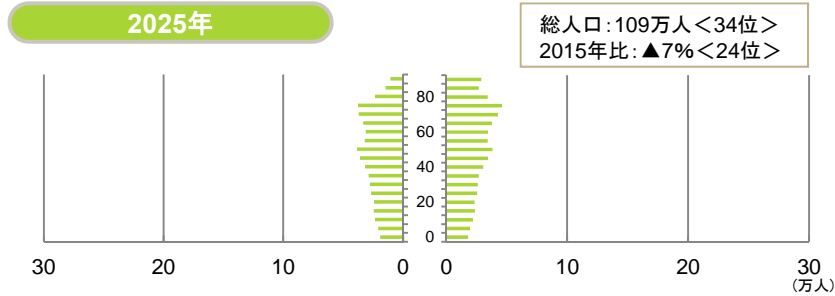
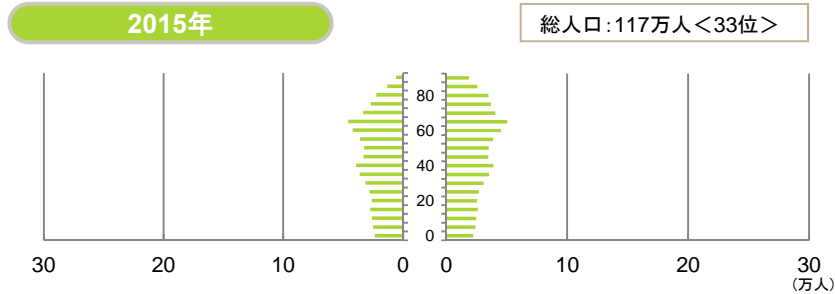
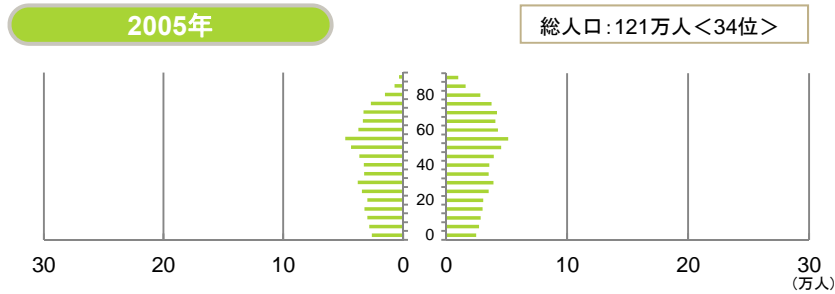


(注)<>内は各項目における全国順位

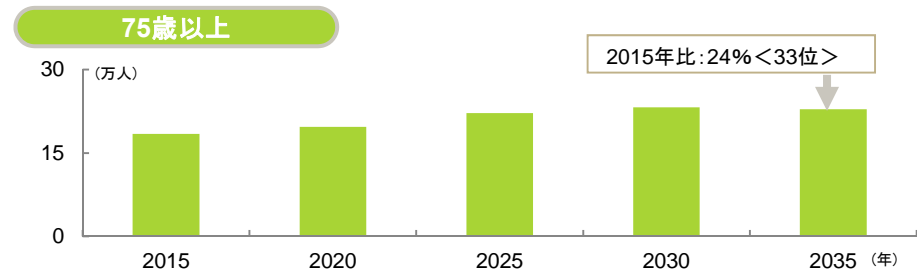
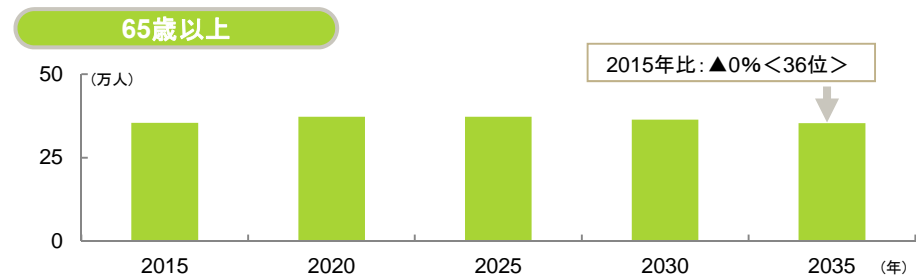
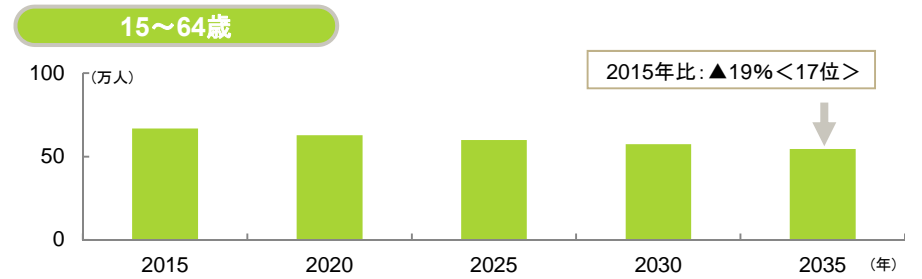
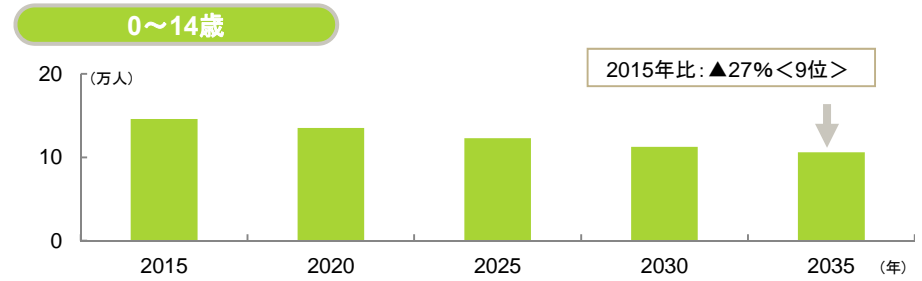


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 大分県の人口動態

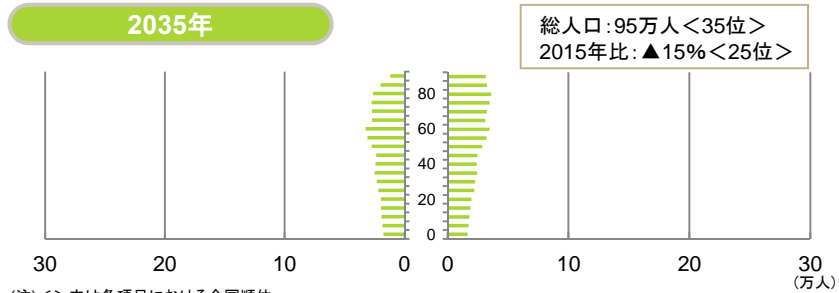
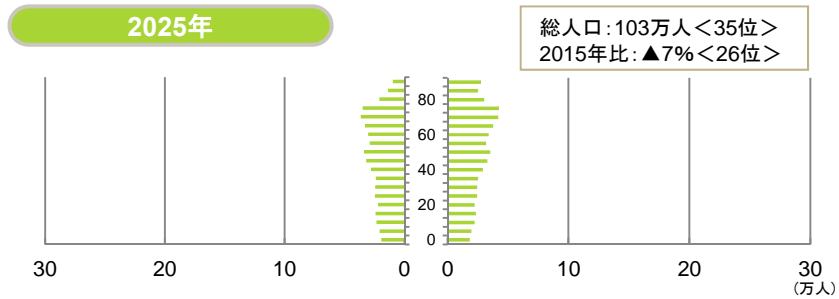
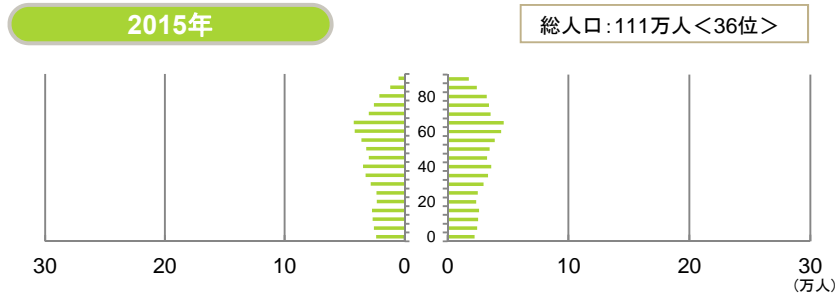
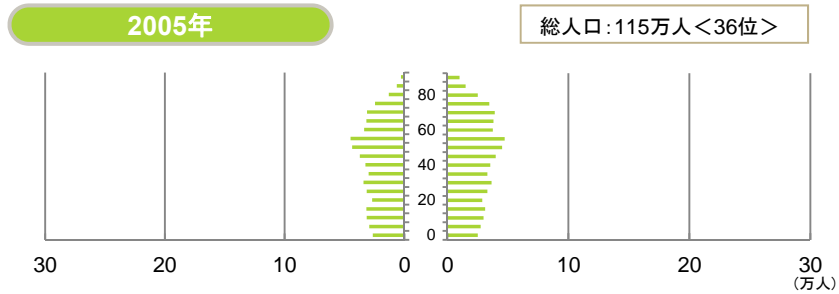


(注)<>内は各項目における全国順位

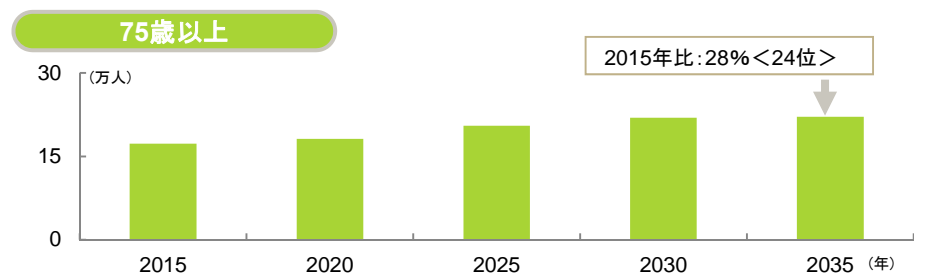
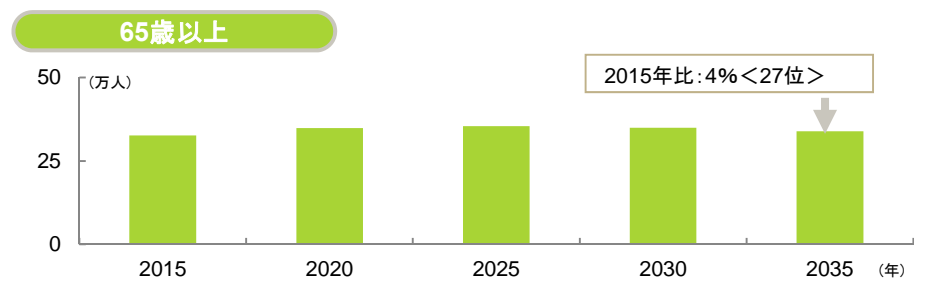
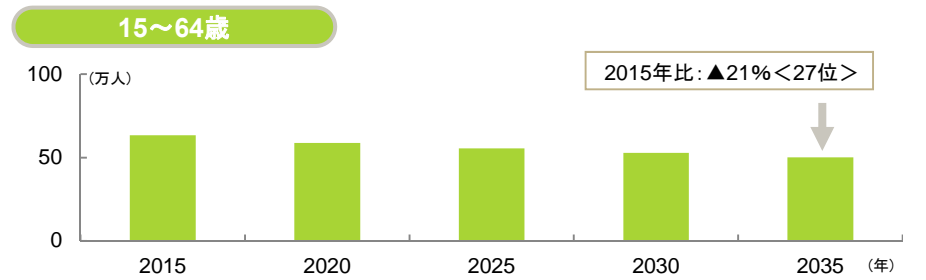
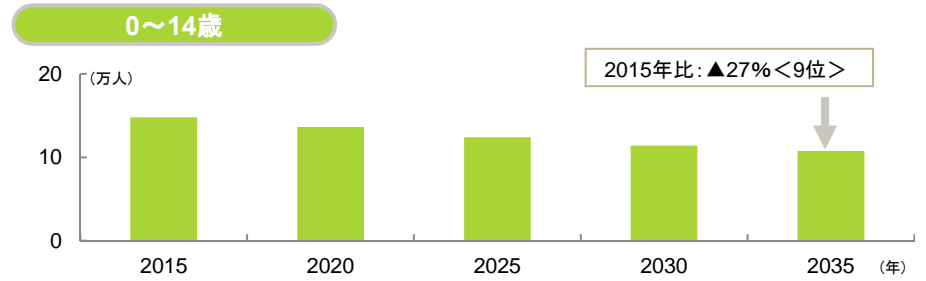


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 宮崎県の人口動態

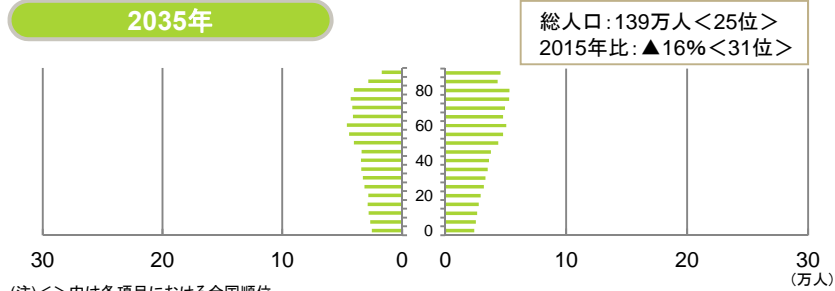
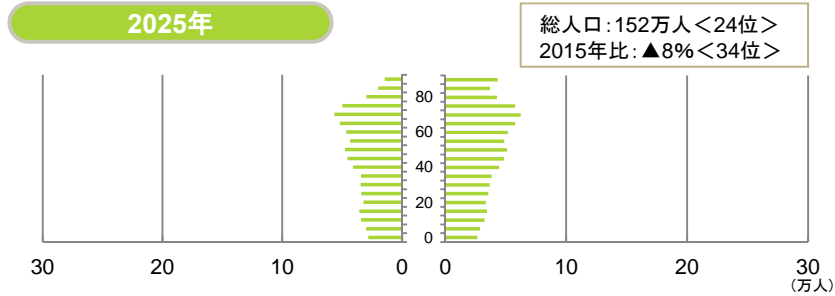
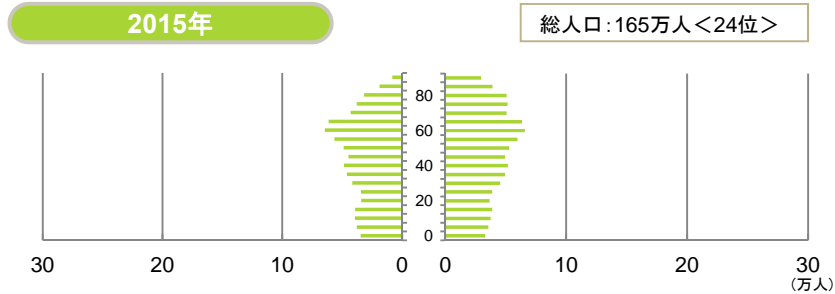
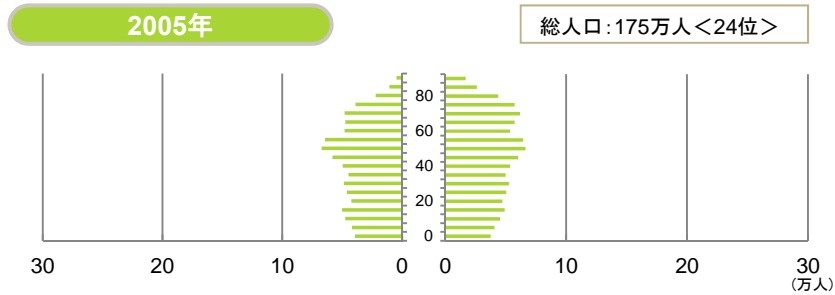


(注) <>内は各項目における全国順位

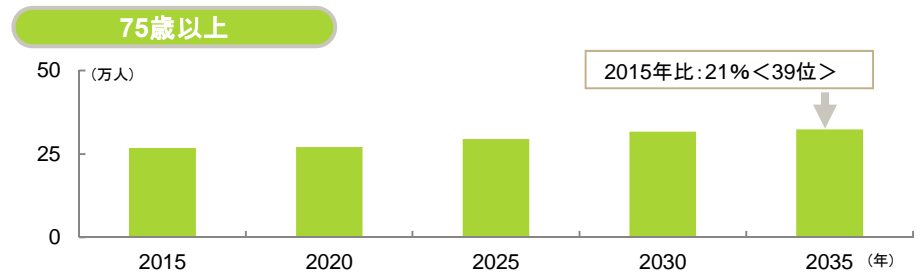
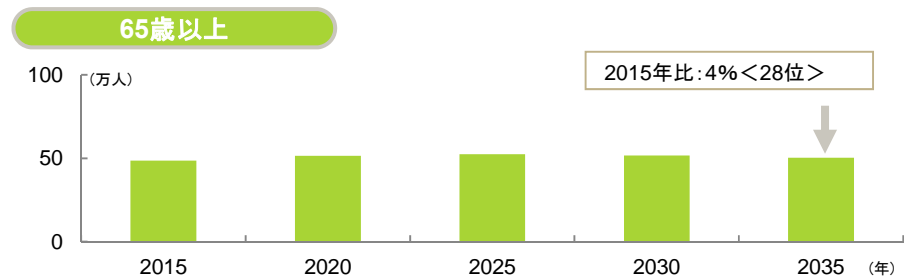
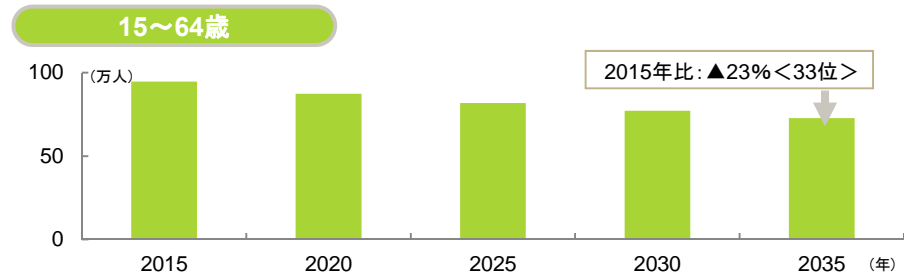
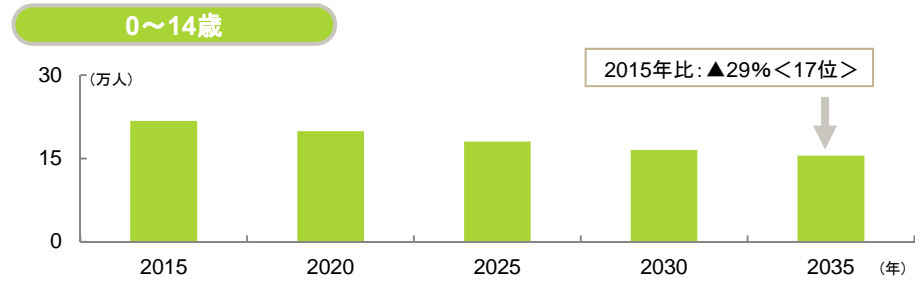


(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 鹿児島県の人口動態

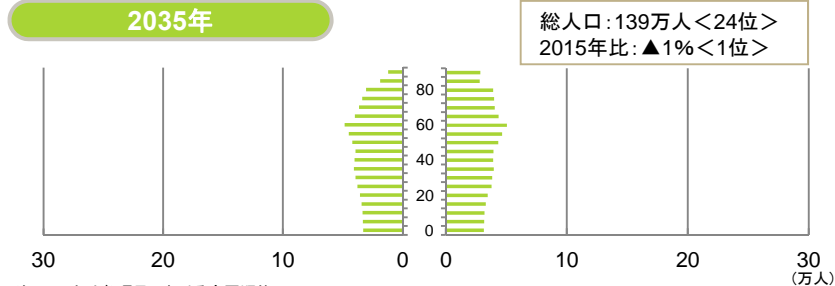
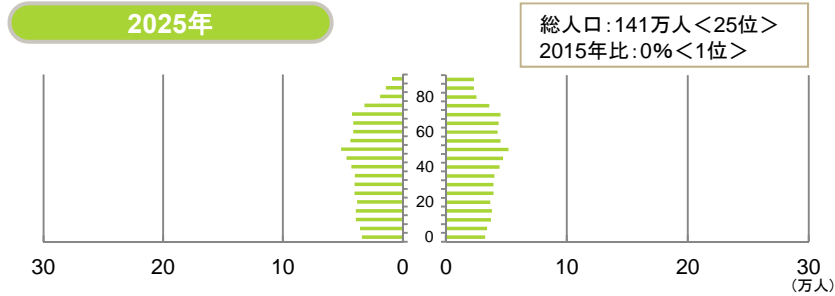
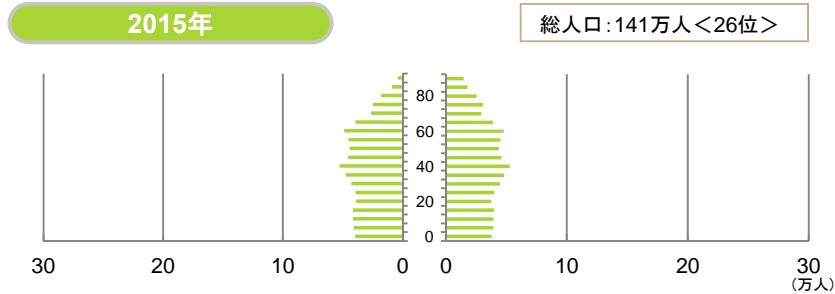
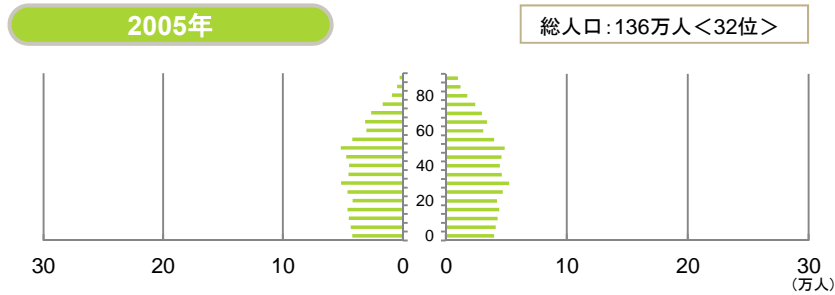


(注)<>内は各項目における全国順位

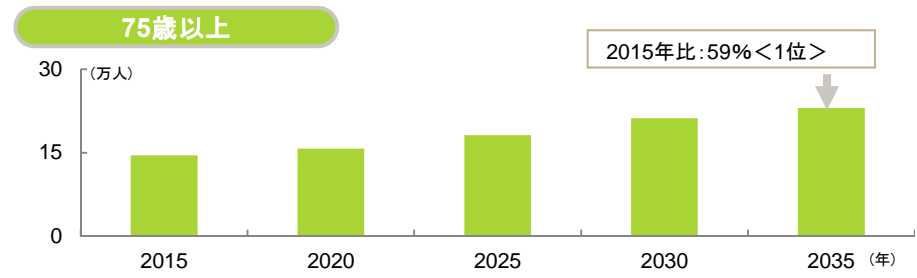
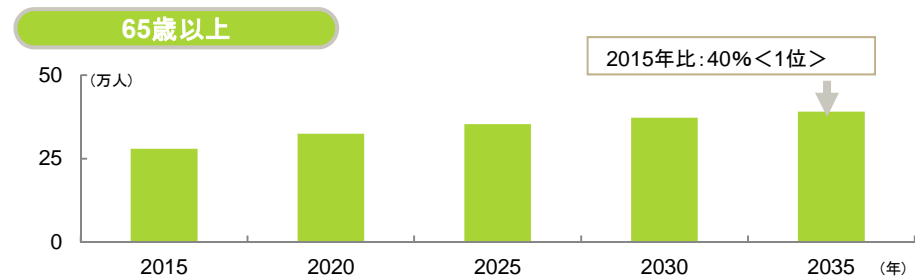
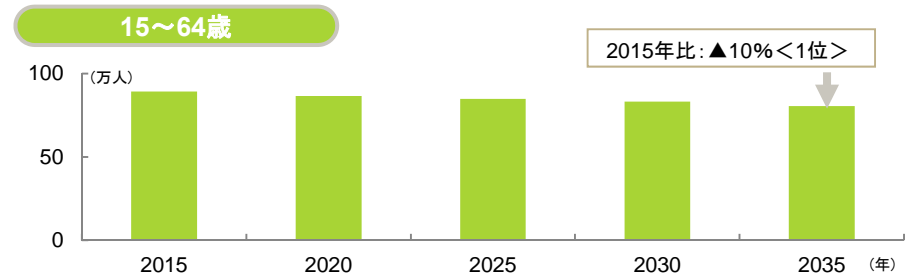
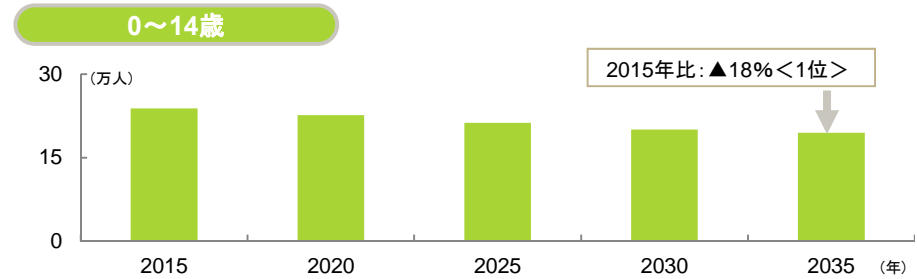


(出所)国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成

# 沖縄県の人口動態



(注) <>内は各項目における全国順位



(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口・世帯」より弊社作成